LIXIL

ビューステージ S style
片袖・両袖・出隅・入隅　取付説明書

＊MAM66D＊

●この度は、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●この取付け説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
　表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
●この取付け説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	●取付けを誤った場合に、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
⚠注意	●取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

一般情報に関する記号	
ポイント	●取付け手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付け説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付け説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

＜施工の前に＞

⚠注意

●製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
・ボルト、ねじは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
　φ4ねじ：2.5N・m±0.5N・m（25±5kgf・cm）
　φ5ねじ：3N・m±0.5N・m（30±0.5kgf・cm）
　M6ボルト：5.2N・m±0.5N・m（52±5kgf・cm）
　M8ボルト：12.5N・m±0.5N・m（125±5kgf・cm）
・製品の改造は絶対にしないでください。

＜施工上のご注意＞

⚠警告

●製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・独立で取付けず、必ず躯体に取付けてください。
・外壁仕上がり後に先付けブラケットを取付けないでください。
・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。
・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
●本体を取付ける前に、先付けブラケットのボルト類の増締めを必ず行ってください。

MAM-66D_201607
M004_201607D

＜施工上のご注意（つづき）＞

⚠ 注 意

●製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。
●漏水のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・指定の個所（特に接続部）にコーキング材を充てんしてください。
・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
・シリコーンコーキング材を使用する場合は、当社指定の脱アルコール系コーキング材を使用してください。

コーキング材メーカー	品名および品番
信越化学工業（株）	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン（合）	トスシール380
東レ・ダウコーニング（株）	SE960

・本体取付け前に、先付けブラケットの周囲にコーキング材が充てんしていることを確認してください。

＜基礎の施工／柱建て納まりの場合＞

⚠ 警 告

●製品倒壊のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
・コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
・取付け前に調査を行い、地下埋設物（排水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
・寒冷地では柱の埋込み深さを考慮してください。凍上により浮上するおそれがあります。
・柱内の水抜きができるよう、柱基礎には必ず砕石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ10）をあけてください。
・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

＜施工上のお願い＞

補 足

●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
●正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付け説明書をお読みください。
●製品の施工については、必ず取付け説明書にしたがってください。
●取付け説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
●梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
●先付けブラケットは、足場として使用しないでください。
●施工工事にあたっては、安全に施工を行ってください。
・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
・作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行ってください。
・作業者などが相互に安全確認を行ってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行い、救助を第一に心がけてください。
●施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

MAM-66A_201302
M004_201302A

INDEX

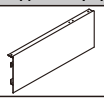
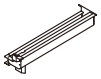
1　梱包明細表 …… 4
2　構造説明図と基本寸法 …… 6
　1構造説明図 …… 6
　2基本寸法 …… 14
3　施工の流れ …… 16
4　片袖・両袖納まりの取付け …… 20
　1取付け寸法の確認 …… 20
　2部材の加工 …… 20
　3本体の取付け …… 28
5　出隅納まりの取付け（柱芯納まり） …… 36
　1取付け寸法の確認 …… 36
　2部材の加工 …… 36
　3本体の取付け …… 44
6　入隅納まりの取付け（柱芯納まり） …… 56
　1取付け寸法の確認 …… 56
　2部材の加工 …… 56
　3本体の取付け …… 64
7　納まり図 …… 75
　1片袖・両袖納まり …… 75
　2出隅納まり …… 81
　3入隅納まり …… 85

MAM-66C_201407
M004_201407C

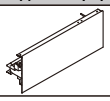
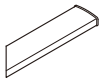
1 梱包明細表

■梱包明細表（片袖・両袖）

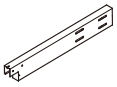
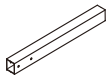
【1】袖用妻梁セット

名　　称	略　図	員　数
袖用妻梁		1
端部根太		1
雨樋カバー		1

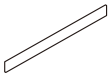
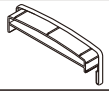
【2】妻梁セット

名　　称	略　図	員　数
妻梁		1
雨樋カバー		1
笠木		1

【3】梁セット

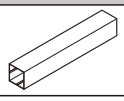
名　　称	略　図	員　数
梁		1
根太 大		1

【4】袖納まり部品セット

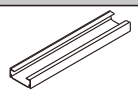
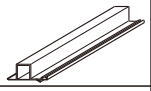
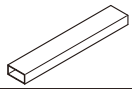
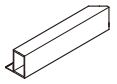
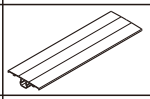
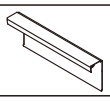
名　　称	略　図	員　数	
		胴差し	柱芯
袖納まり用妻梁パッキン		1	2
袖納まり用前桁固定金具		−	1
笠木固定金具		1	1
笠木キャップ（桁露出用）		1	1
笠木キャップ（桁隠し用）		左右各1	左右各1
92° エルボ		1	1
【4-1】コーチボルトM8×90		−	2
【4-2】平ワッシャーM8用		−	4
【4-3】六角タッピンねじ1種φ6×70		6	10
【4-4】六角ボルトM8×16		−	2
【4-5】袋ナットM8用		−	2
【4-6】ナベドリルねじφ4×13		2	2
取付け説明書〈MAM-66〉		1	1

■梱包明細表（出隅・入袖）

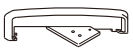
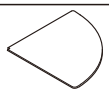
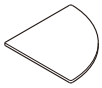
【5】出隅柱・入隅柱セット

名　　称	略　図	員　数	
		出隅用	入隅用
柱		1	1

【6】出入隅根太掛けセット

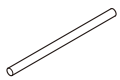
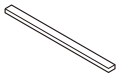
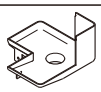
名　　称	略　図	員　数	
		3尺	6尺
出入隅用水受け材		1	1
出入隅用根太掛け		左右各1	左右各1
出入隅用横桟		4	7
出入隅用小根太		左右各2（長さ違い）	左右各4（長さ違い）
出入隅用雨樋カバー		1	2
根太掛け（出入隅用）		2	2
根太掛けカバー（出入隅用）		2	2

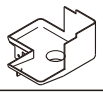
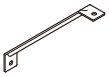
【7】出入隅部品セット

名　　称	略　図	員　数	
		出隅用	入隅用
柱笠木接続部品（桁露出）		1	1
柱笠木接続部品（桁隠し）		1	1
出隅用柱笠木連結金具		1	−
入隅用柱笠木連結金具		−	1
出隅用コーナーカバー（柱側）		1	−
入隅用コーナーカバー（躯体側）		−	1
出入隅用雨樋カバー端部キャップA		1	1
出入隅用雨樋カバー端部キャップB		1	1
出入隅用雨樋カバー端部キャップC		2	2

■梱包明細表（出隅・入袖）

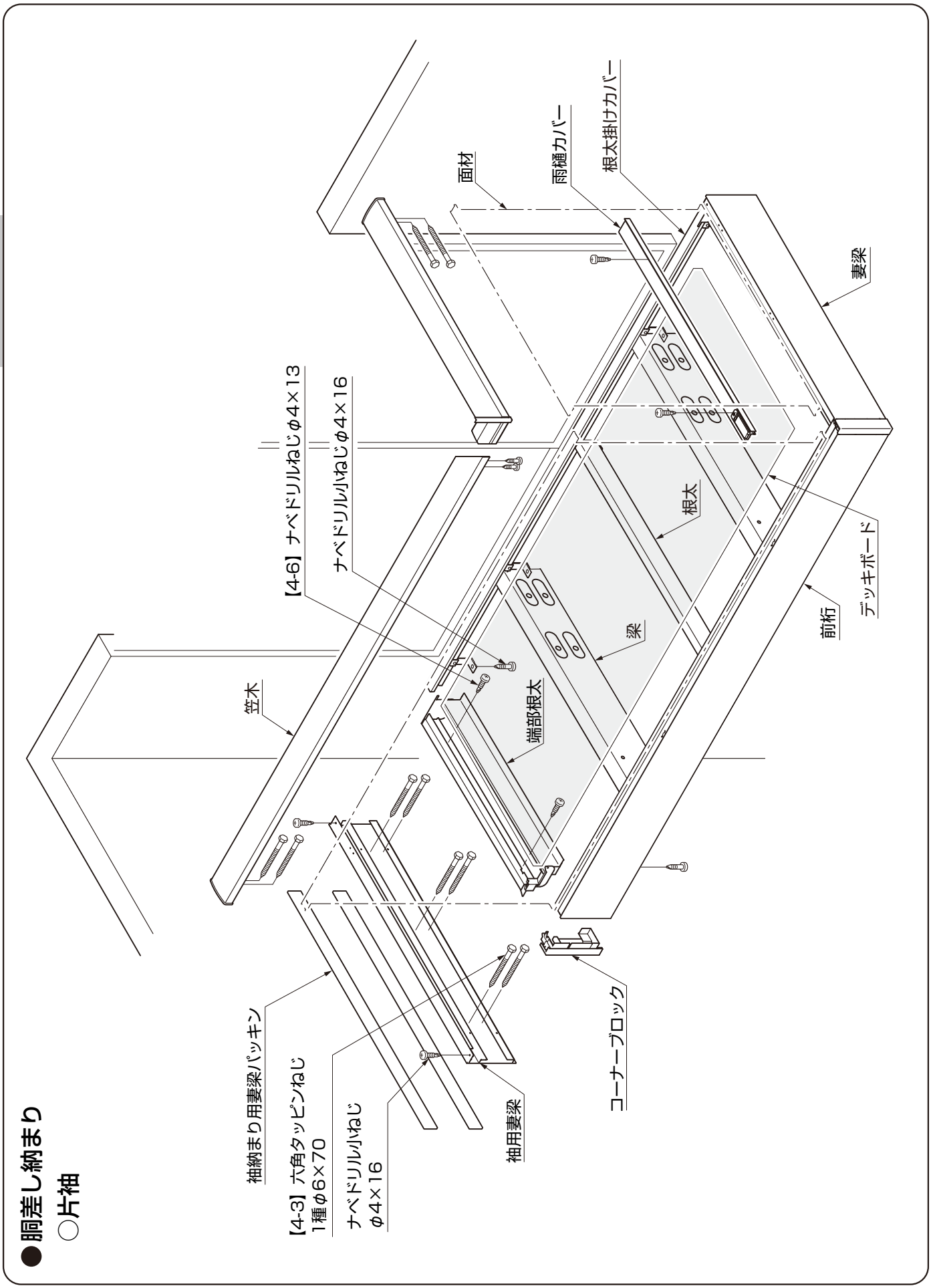
【7】出入隅部品セット（つづき）

名　　称	略　図	員　数 出隅用	員　数 入隅用
出隅用躯体側コーナーカバー		1	−
入隅用柱側コーナーカバー		−	1
出入隅用雨樋カバー固定部品		6	6
出入隅用水受け材カバー		2	2
出入隅用受け皿プレートA		1	1
出入隅用受け皿A		1	1
出入隅用受け皿プレートB		1	1
出入隅用受け皿B		1	1
根太スペーサーA		8	8
根太スペーサーB		1	1
桁妻梁取付金具（出入隅用）		2	2
出入隅用根太掛けキャップ（出入隅用）		左右各1	左右各1
出入隅用根太掛けキャップ		4	4
入隅用水切りコーナーカバー		−	1
出隅用柱側吹上防止金具		2	−
入隅用躯体側吹上防止金具（柱建）		−	2
アンカー棒		1	1
デッキ水密材（出幅6尺用）		2	2
出隅用集水器（柱芯用）		1	−

名　　称	略　図	員　数 出隅用	員　数 入隅用
出隅用集水器		1	−
入隅用集水器A（柱芯用）		−	1
入隅用集水器B（柱芯用）		−	1
入隅用集水器A		−	1
入隅用集水器B		−	1
雨樋でんでん		8	8
92° エルボ		6	6
9尺用筋かい		2	2
出入隅用受け皿プレート連結金具		2	2
出入隅用受け皿プレート支持部品		1	−
デッキ水密材		1	1
穴ふさぎラベル		8	−
ジョイナー		2	2
【7-1】六角ボルト（セムス）M8×16		8	8
【7-2】六角ボルトM6×35		22	22
【7-3】六角ボルトM6×16		22	22
【7-4】平ワッシャーM6用		44	44
【7-5】ナットM6用		44	44
【7-6】トラスタッピンねじ3種φ5×12		4	4
【7-7】ナベタッピンねじ2種（G=5）φ4×20		4	4
【7-8】皿ドリルねじφ4×13		4	4
【7-9】AZナベドリルねじφ4×16		9	7
【7-10】トラスタッピンねじ3種φ4×10		−	2
【7-11】ナットM4用		−	2
【7-12】ターンナットM5		4	4
【7-13】トラスタッピンねじ3種φ5×25		8	8
【7-14】ナベドリル小ねじM4×16		15	19
【7-15】ナベ小ねじM4×6		2	2
【7-16】六角タッピンねじ1種φ6×70		4	8
【7-17】ナベタッピンねじ1種φ4×65		6	4
【7-18】ナベドリルねじφ4×13		6	4
取付け説明書〈MAM-66〉		1	1

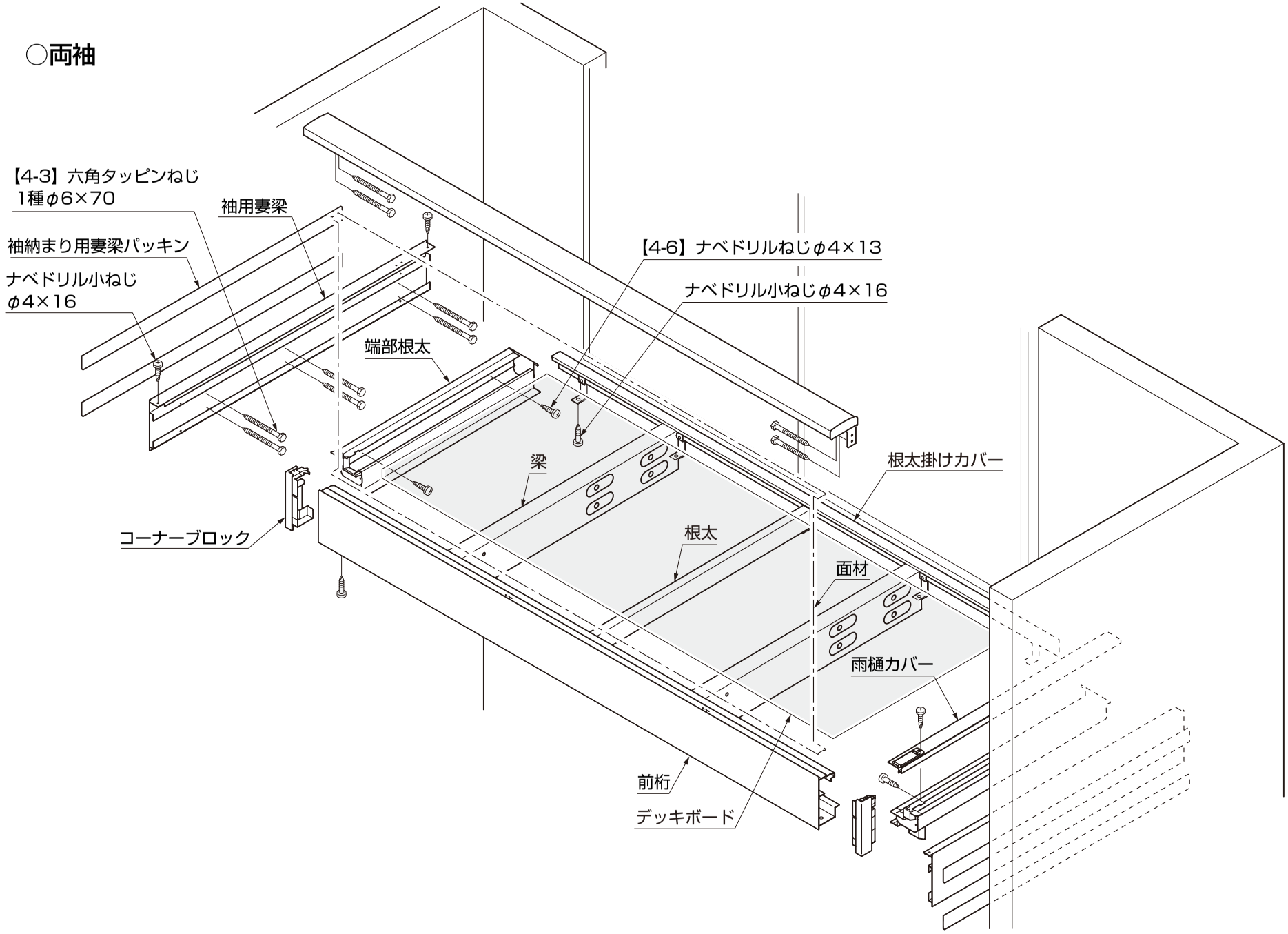
2 構造説明図と基本寸法

1 構造説明図



MAM-66A_201302
M004_201302A

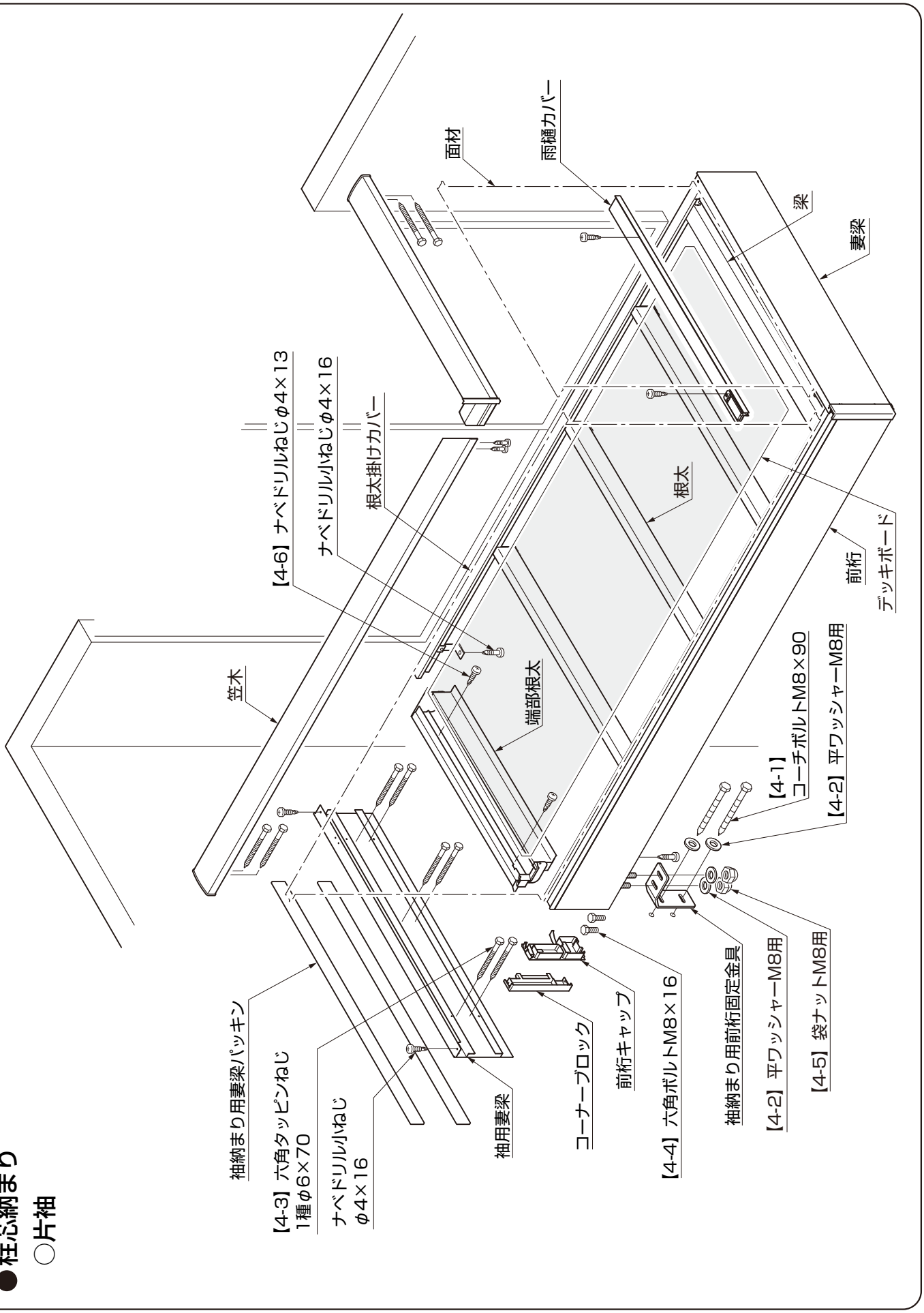
○両袖



【4-3】六角タッピンねじ
1種φ6×70
袖用妻梁
袖納まり用妻梁パッキン
ナベドリル小ねじ
φ4×16
【4-6】ナベドリルねじφ4×13
ナベドリル小ねじφ4×16
端部根太
梁
根太掛けカバー
コーナーブロック
根太
面材
雨樋カバー
前桁
デッキボード

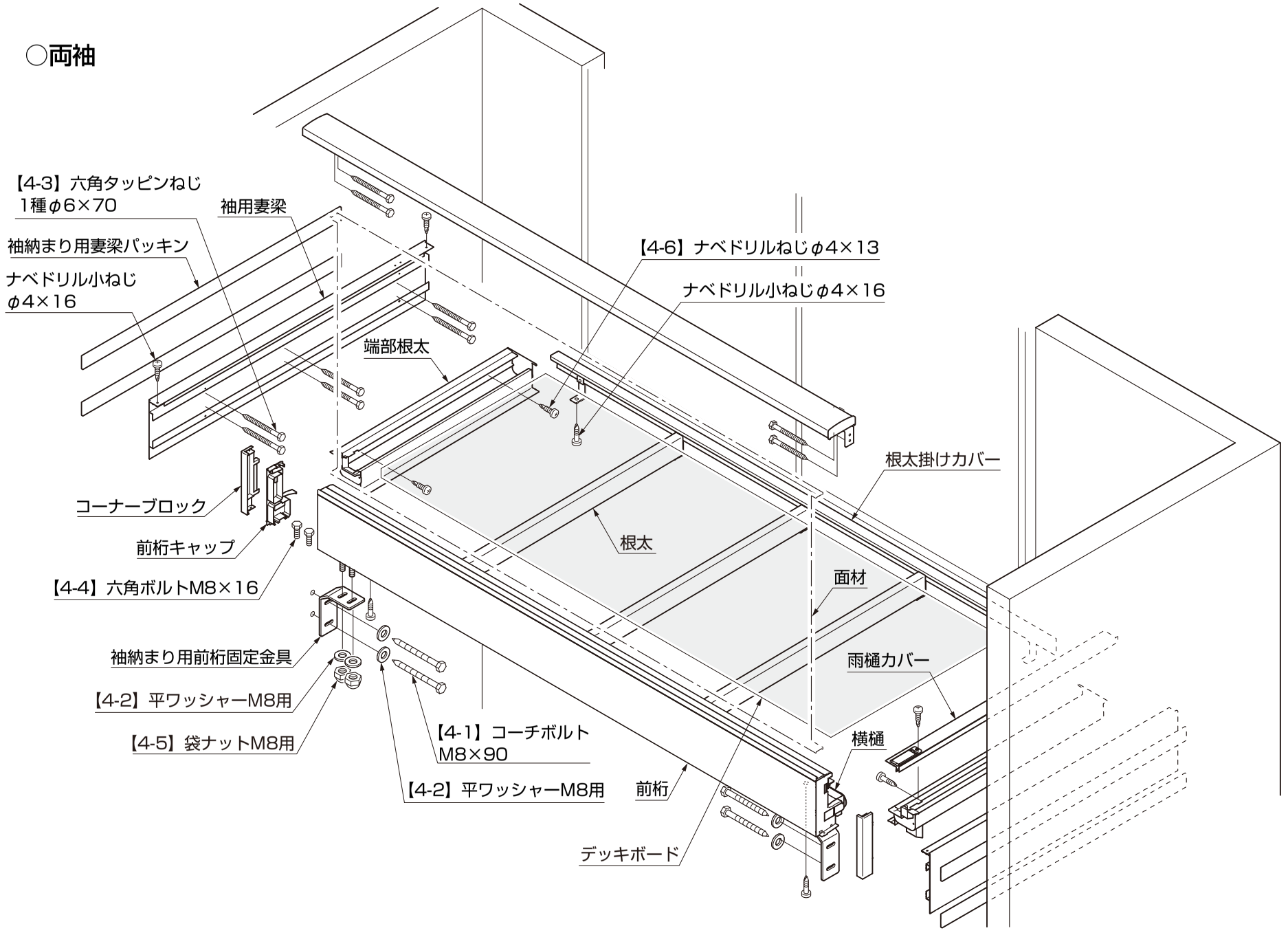
1 構造説明図（つづき）

●柱芯納まり
○片袖



MAM-66A_201302
M004_201302A

○両袖



【4-3】六角タッピンねじ
1種φ6×70
袖用妻梁
袖納まり用妻梁パッキン
ナベドリル小ねじ
φ4×16
端部根太
【4-6】ナベドリルねじφ4×13
ナベドリル小ねじφ4×16
根太掛けカバー
コーナーブロック
前桁キャップ
【4-4】六角ボルトM8×16
根太
面材
雨樋カバー
袖納まり用前桁固定金具
【4-2】平ワッシャーM8用
【4-5】袋ナットM8用
【4-1】コーチボルト
M8×90
【4-2】平ワッシャーM8用
前桁
横樋
デッキボード

1 構造説明図（つづき）

●出隅納まり

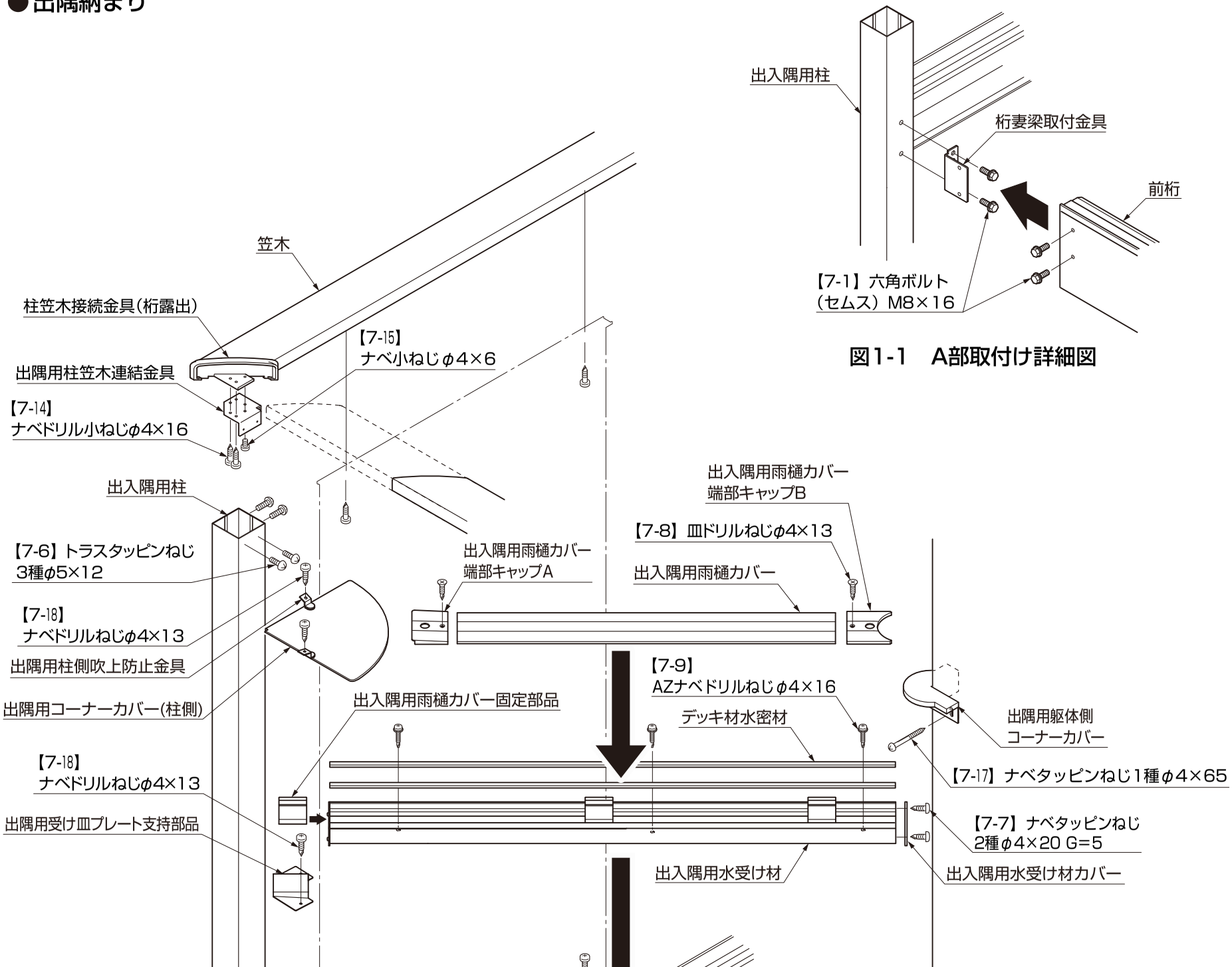
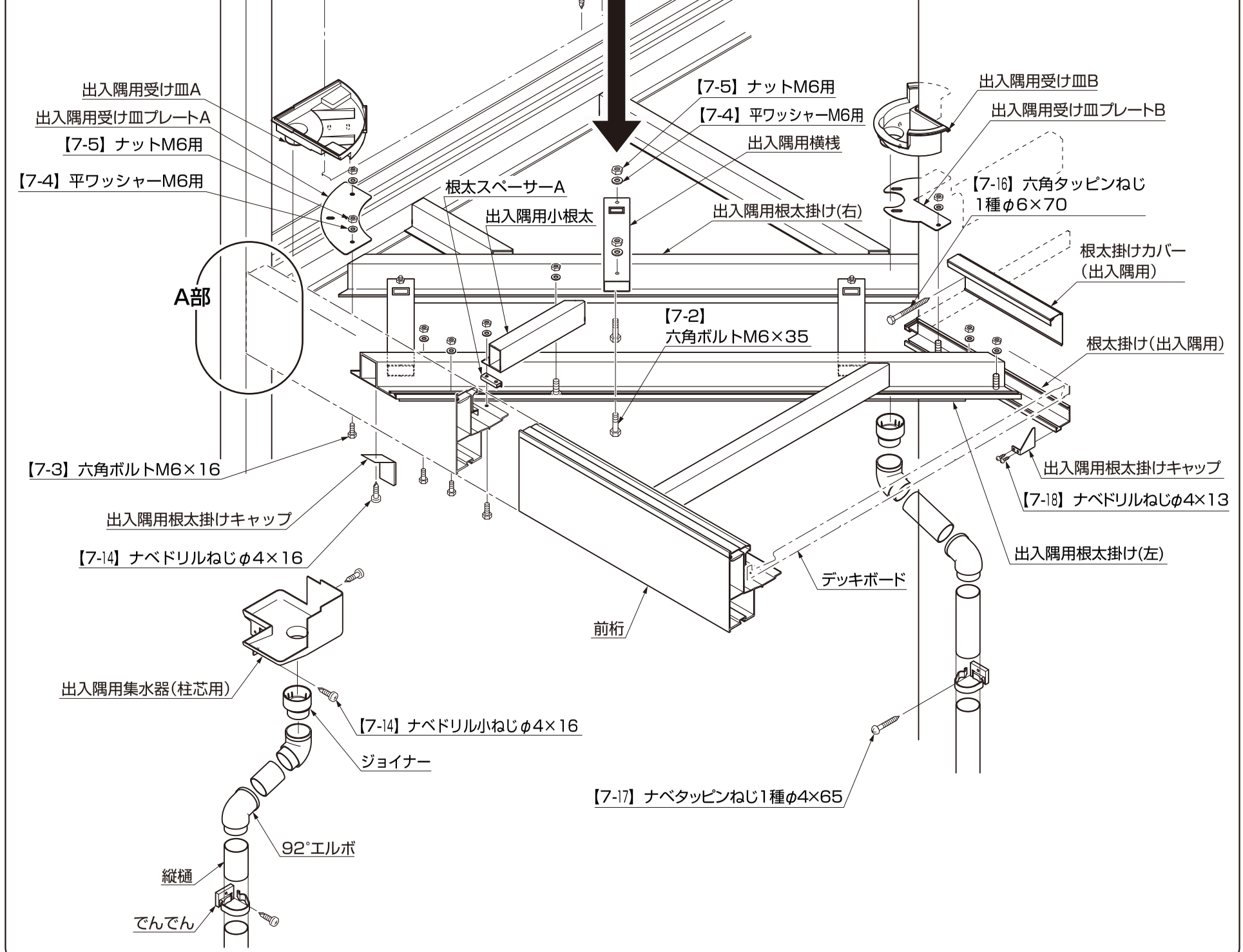


図1-1　A部取付け詳細図



MAM-66A 201302
M004 201302A

●入隅納まり

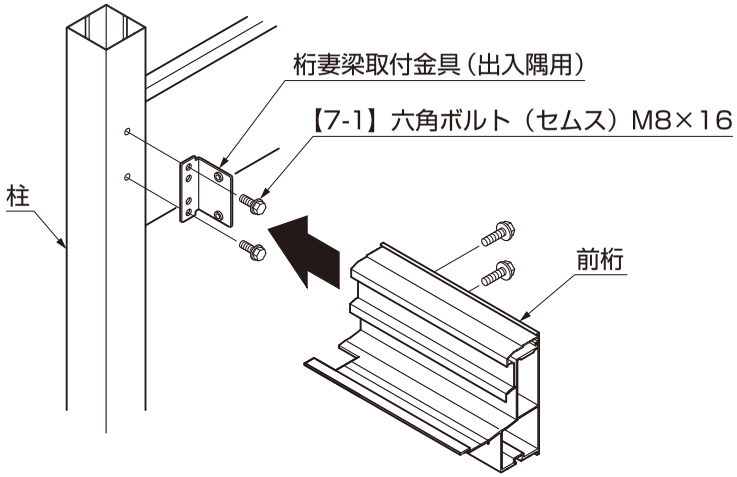
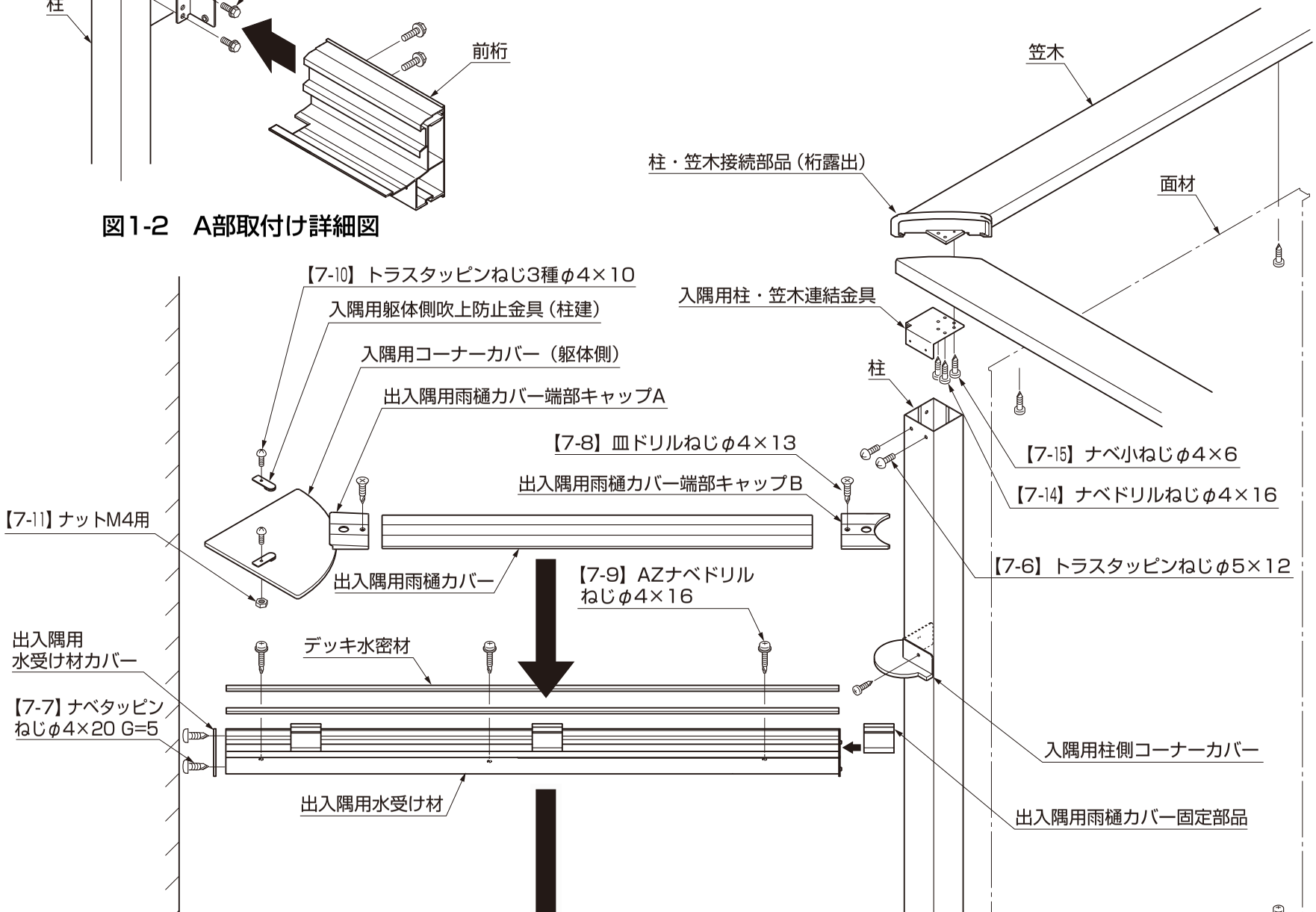
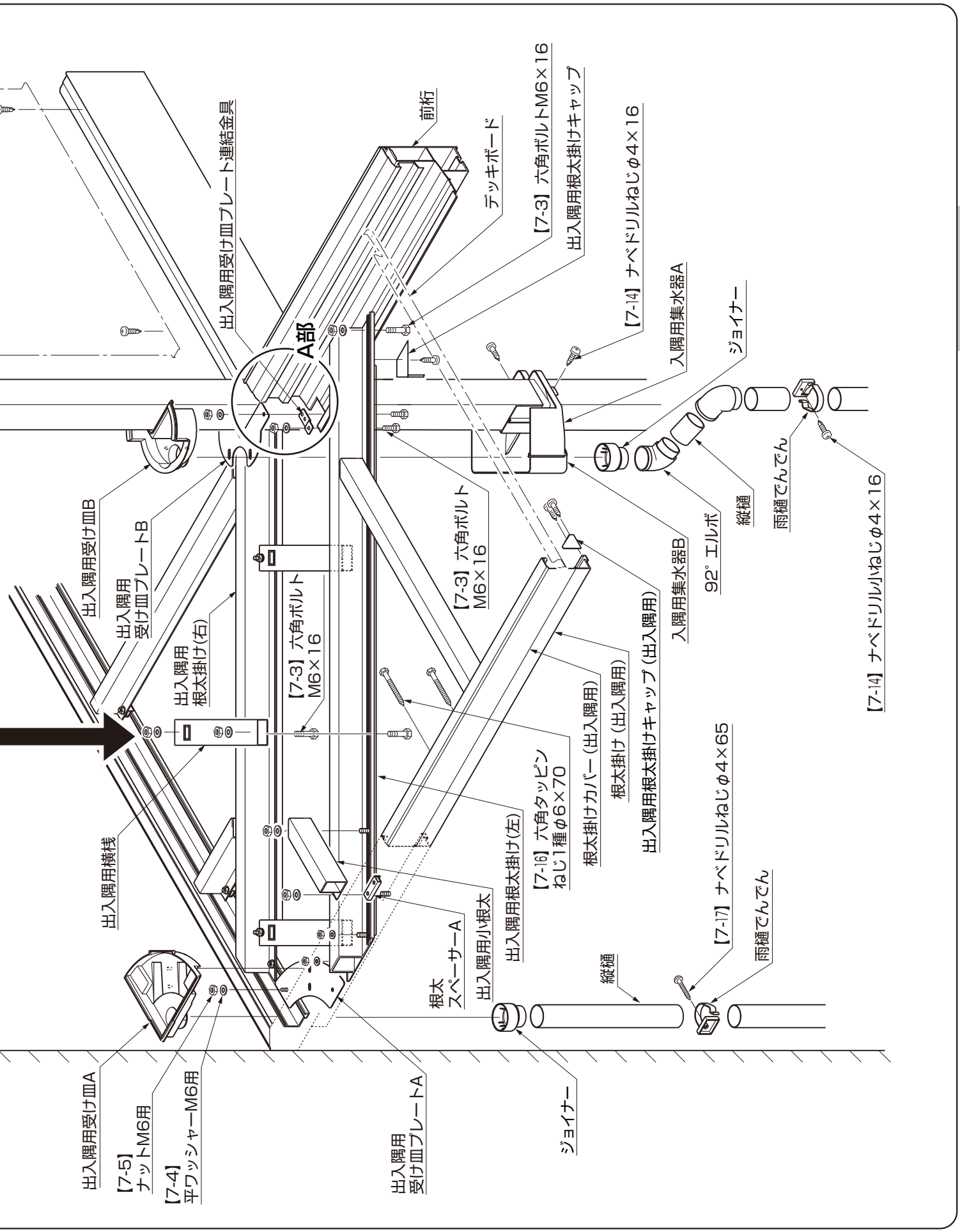


図1-2　A部取付け詳細図



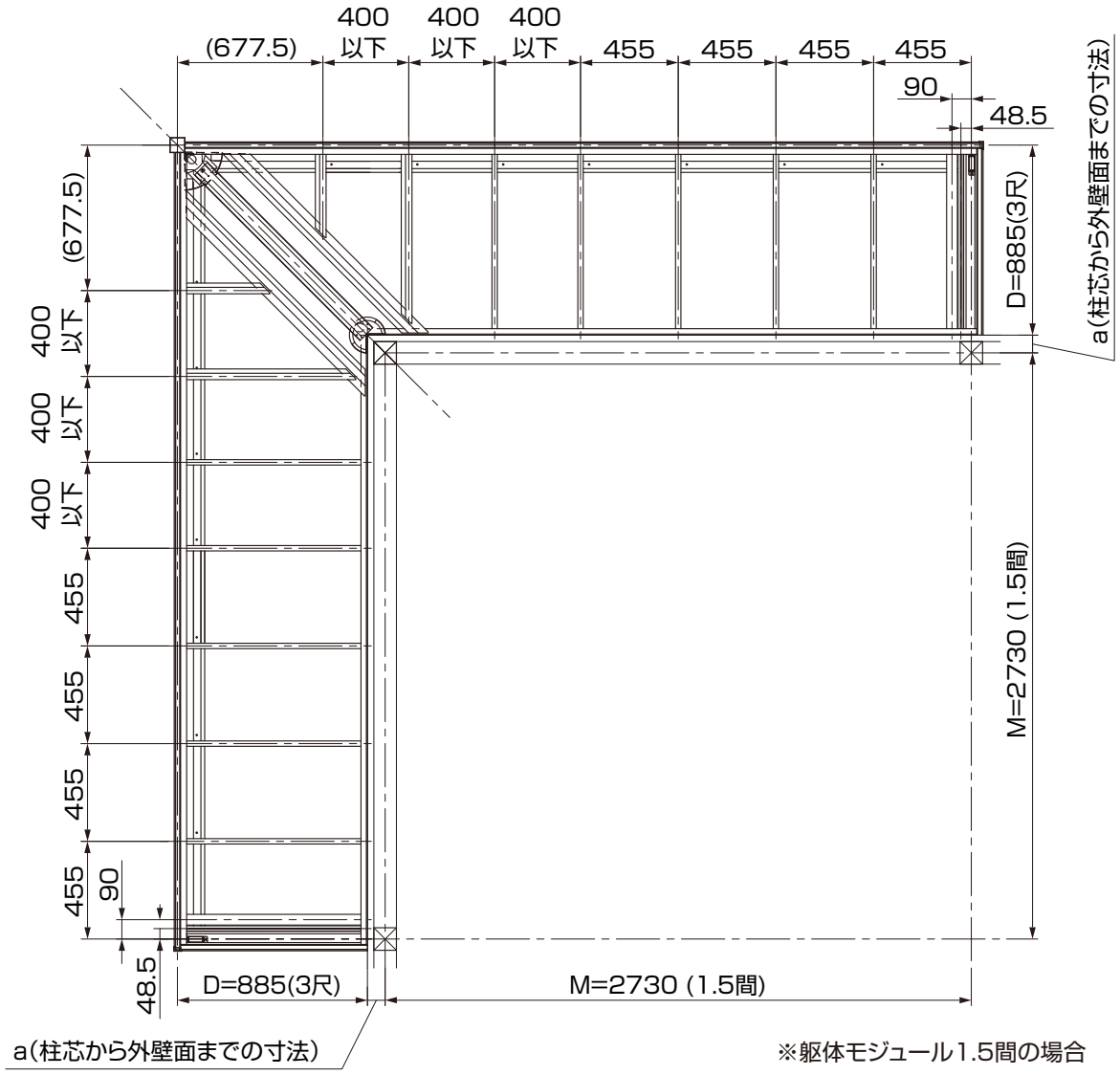


出入隅用受け皿プレート連結金具
前桁
デッキボード
【7-3】六角ボルトM6×16
出入隅用根太掛けキャップ
【7-14】ナベドリルねじφ4×16
入隅用集水器A
ジョイナー
A部
出入隅用受け皿B
出入隅用受け皿プレートB
出入隅用根太掛け(右)
【7-3】六角ボルトM6×16
【7-3】六角ボルトM6×16
入隅用集水器B
92°エルボ
縦樋
雨樋でんでん
【7-14】ナベドリル小ねじφ4×16
出入隅用横桟
【7-16】六角タッピンねじ1種φ6×70
根太掛けカバー(出入隅用)
根太掛け(出入隅用)
出入隅用根太掛けキャップ(出入隅用)
出入隅用根太掛け(左)
出入隅用小根太
根太スペーサーA
【7-17】ナベドリルねじφ4×65
雨樋でんでん
縦樋
出入隅用受け皿A
【7-5】ナットM6用
【7-4】平ワッシャーM6用
出入隅用受け皿プレートA
ジョイナー

2 基本寸法

●出隅根太伏せ図

◯柱芯納まり

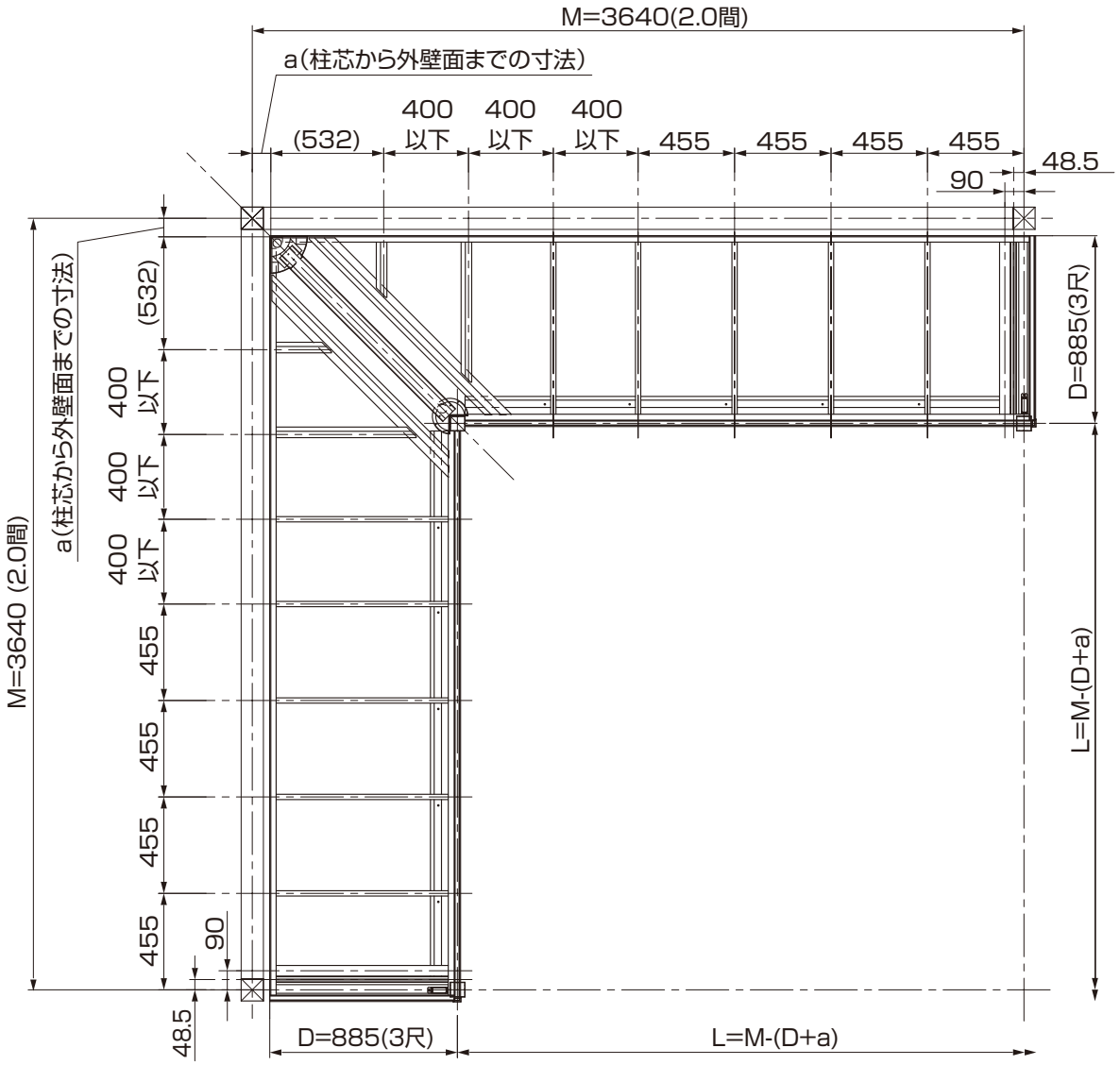


※躯体モジュール1.5間の場合

MAM-66A_201302
M004_201302A

●入隅根太伏せ図

◯柱芯納まり



※躯体モジュール
2.0間の場合

MAM-66A_201302
M004_201302A

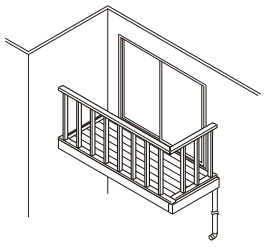
3 施工の流れ

ポイント

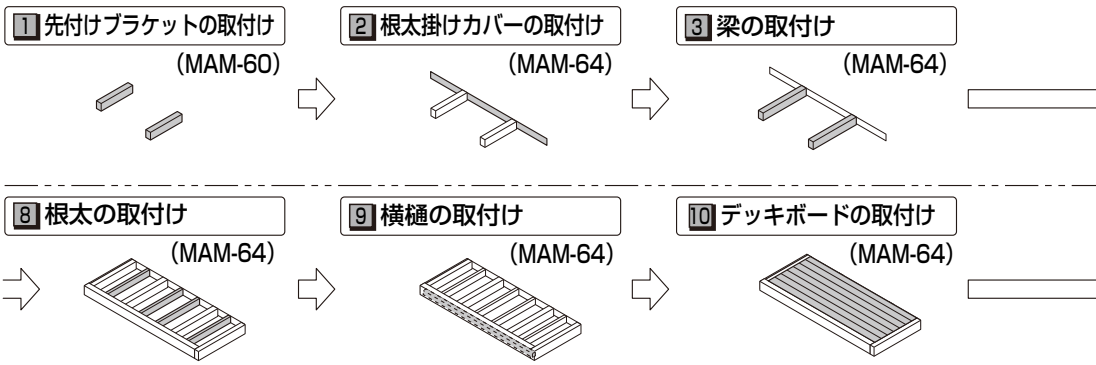
●各タイプによって取付方法が異なります。「3 施工の流れ」を参照して、施工手順を確認してください。
・ビューステージ S style - 先付けブラケット - （MAM-60）　・ビューステージ S style - 本体床 - （MAM-64）
・ビューステージ S style - 面材 - （MAM-65）　・ビューステージ S style - 片袖・両袖・出隅・入隅 - （MAM-66）
●（　）内の取付け説明書を参照して取付けてください。

片袖納まりの場合

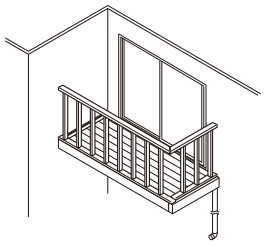
胴差し納まり



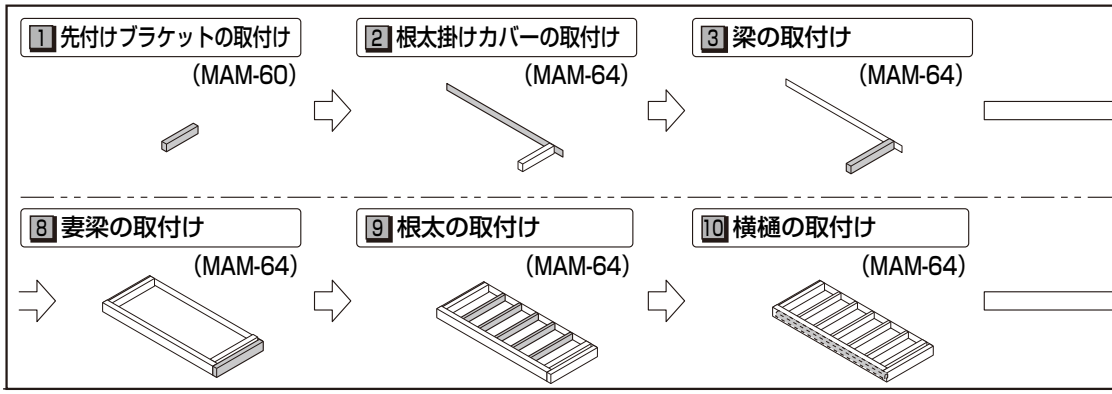
（完成図）



柱芯納まり

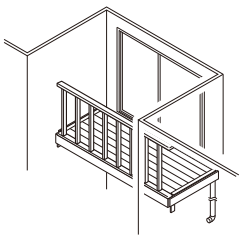


（完成図）

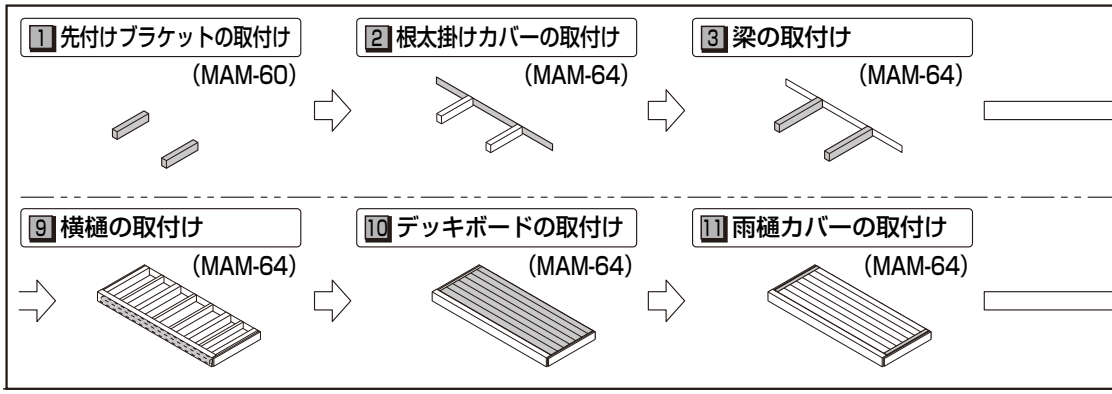


両袖納まりの場合

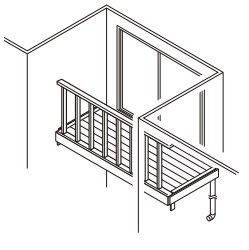
胴差し納まり



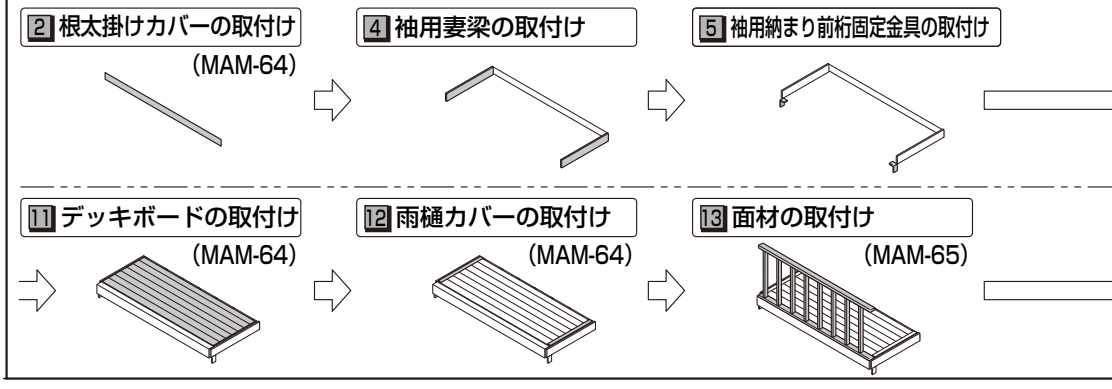
（完成図）

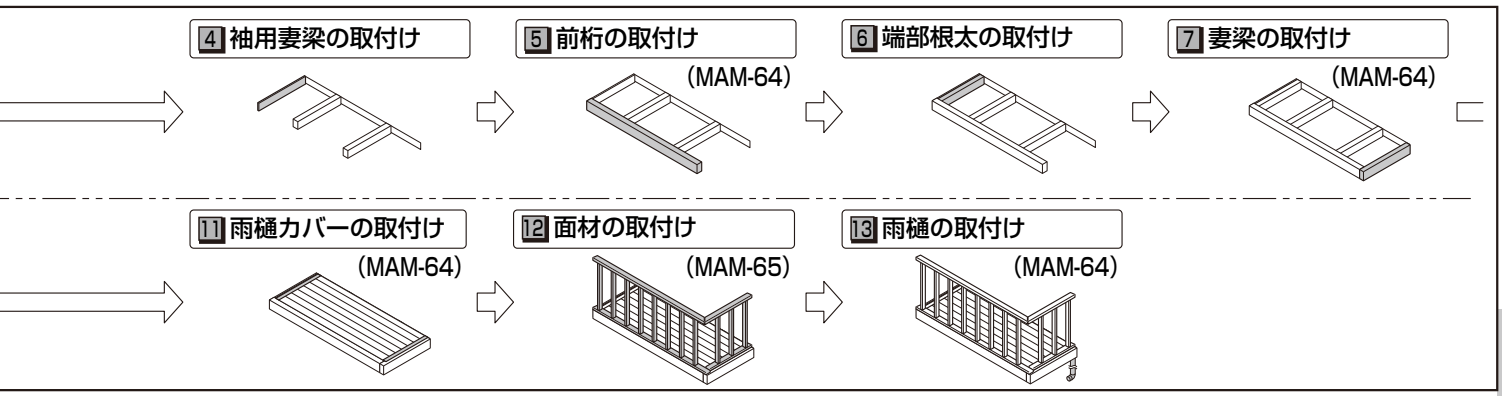


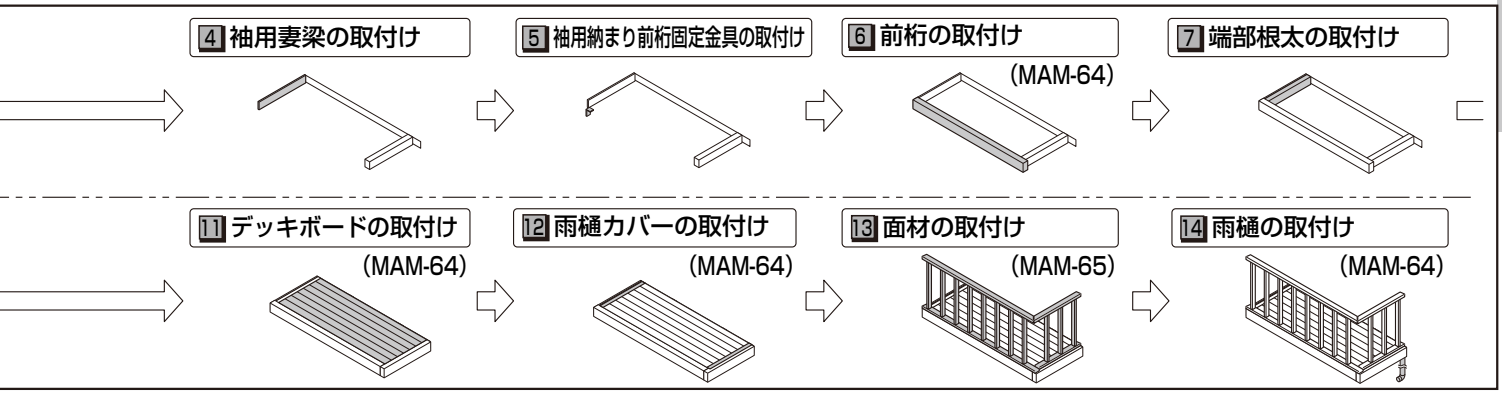
柱芯納まり

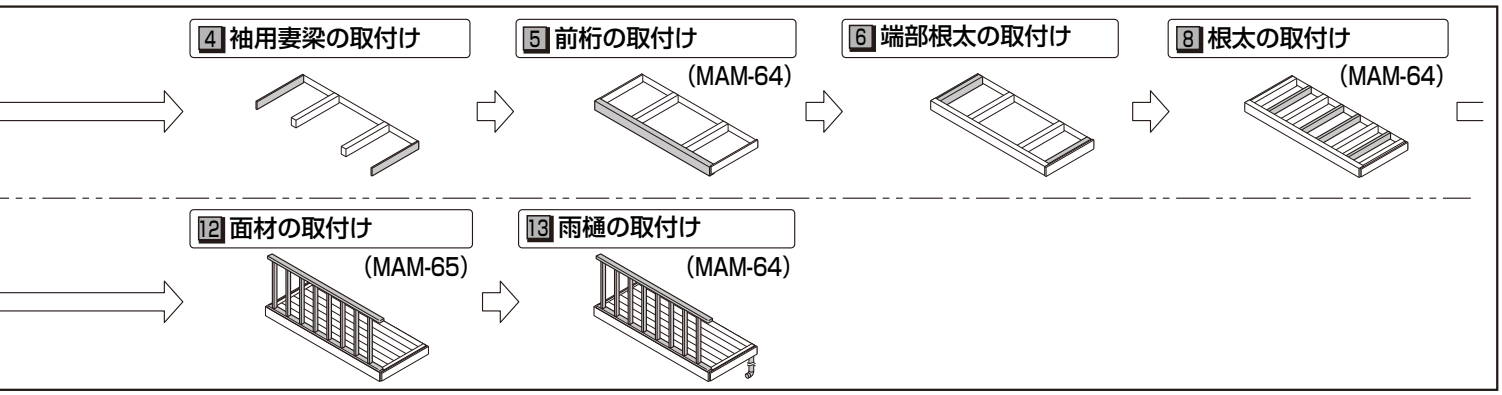


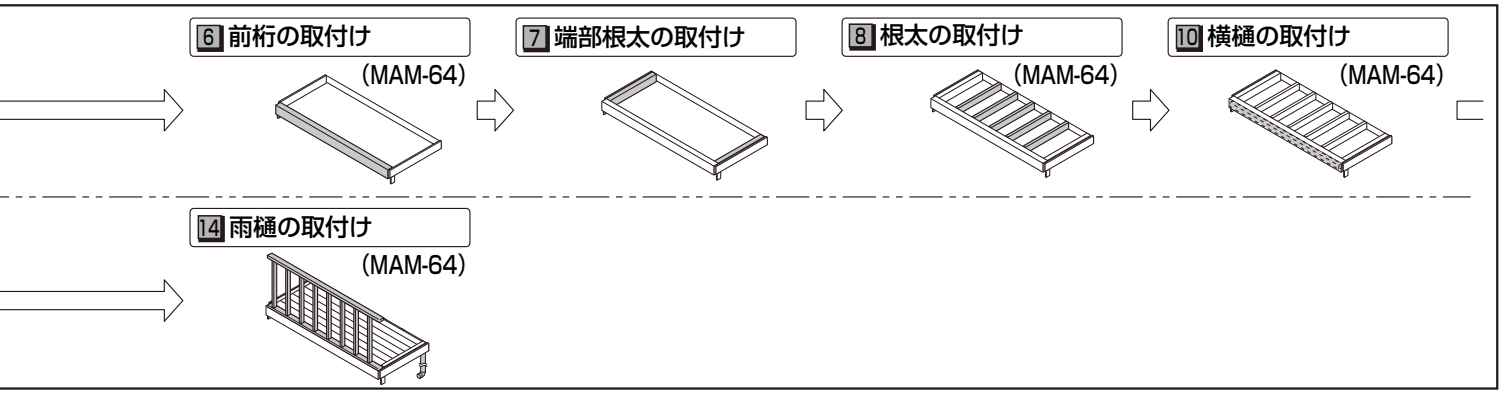
（完成図）




4 袖用妻梁の取付け
5 前桁の取付け
(MAM-64)
6 端部根太の取付け
7 妻梁の取付け
(MAM-64)
11 雨樋カバーの取付け
(MAM-64)
12 面材の取付け
(MAM-65)
13 雨樋の取付け
(MAM-64)

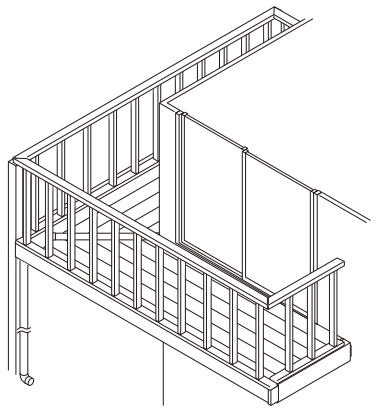

4 袖用妻梁の取付け
5 袖用納まり前桁固定金具の取付け
6 前桁の取付け
(MAM-64)
7 端部根太の取付け
11 デッキボードの取付け
(MAM-64)
12 雨樋カバーの取付け
(MAM-64)
13 面材の取付け
(MAM-65)
14 雨樋の取付け
(MAM-64)


4 袖用妻梁の取付け
5 前桁の取付け
(MAM-64)
6 端部根太の取付け
8 根太の取付け
(MAM-64)
12 面材の取付け
(MAM-65)
13 雨樋の取付け
(MAM-64)

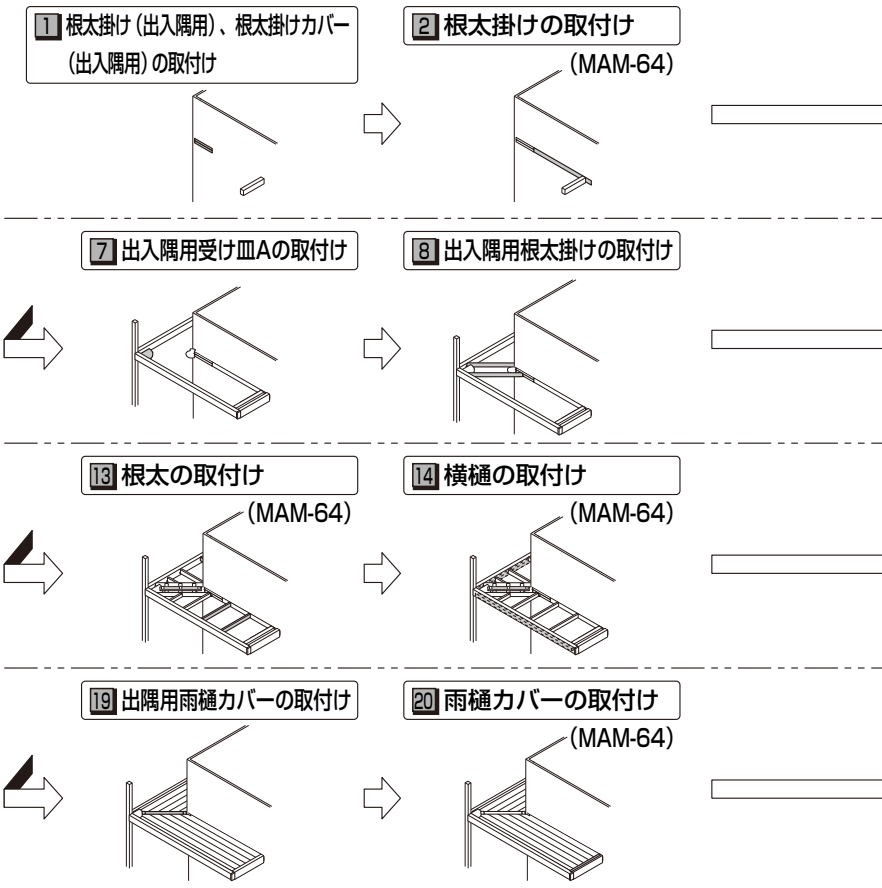

6 前桁の取付け
(MAM-64)
7 端部根太の取付け
8 根太の取付け
(MAM-64)
10 横樋の取付け
(MAM-64)
14 雨樋の取付け
(MAM-64)

出隅納まりの場合

柱芯納まり

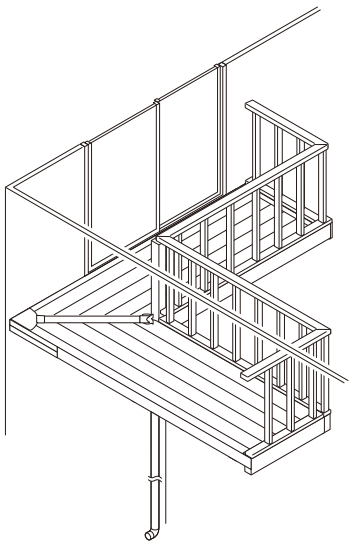


（完成図）

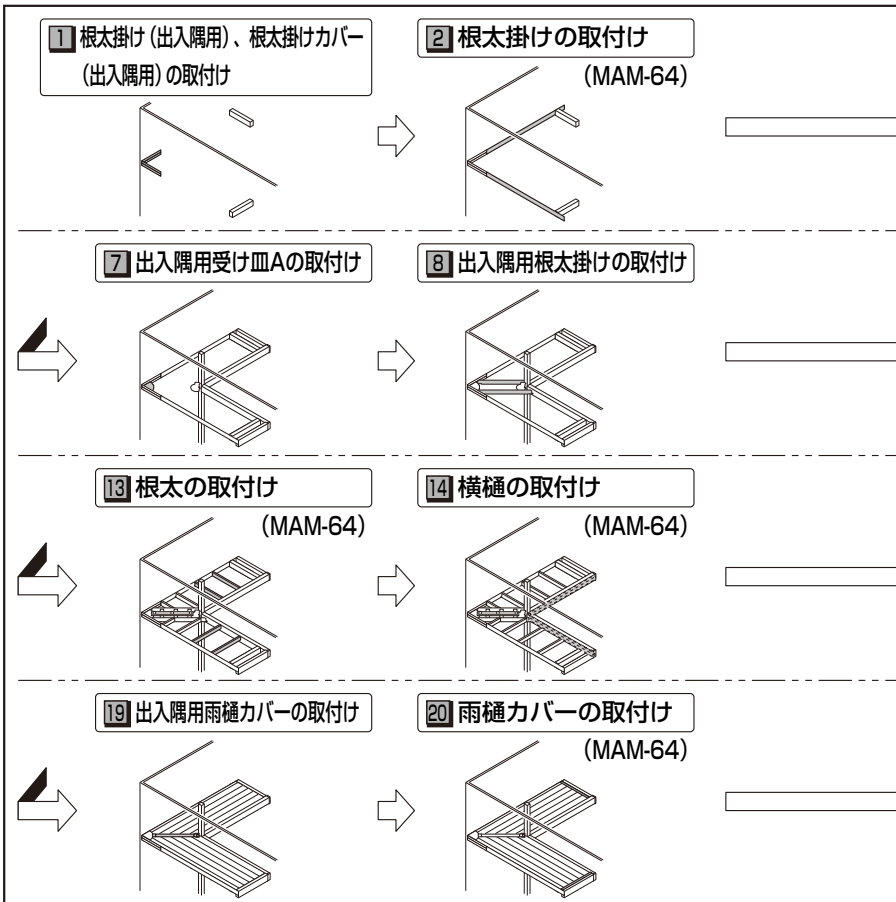


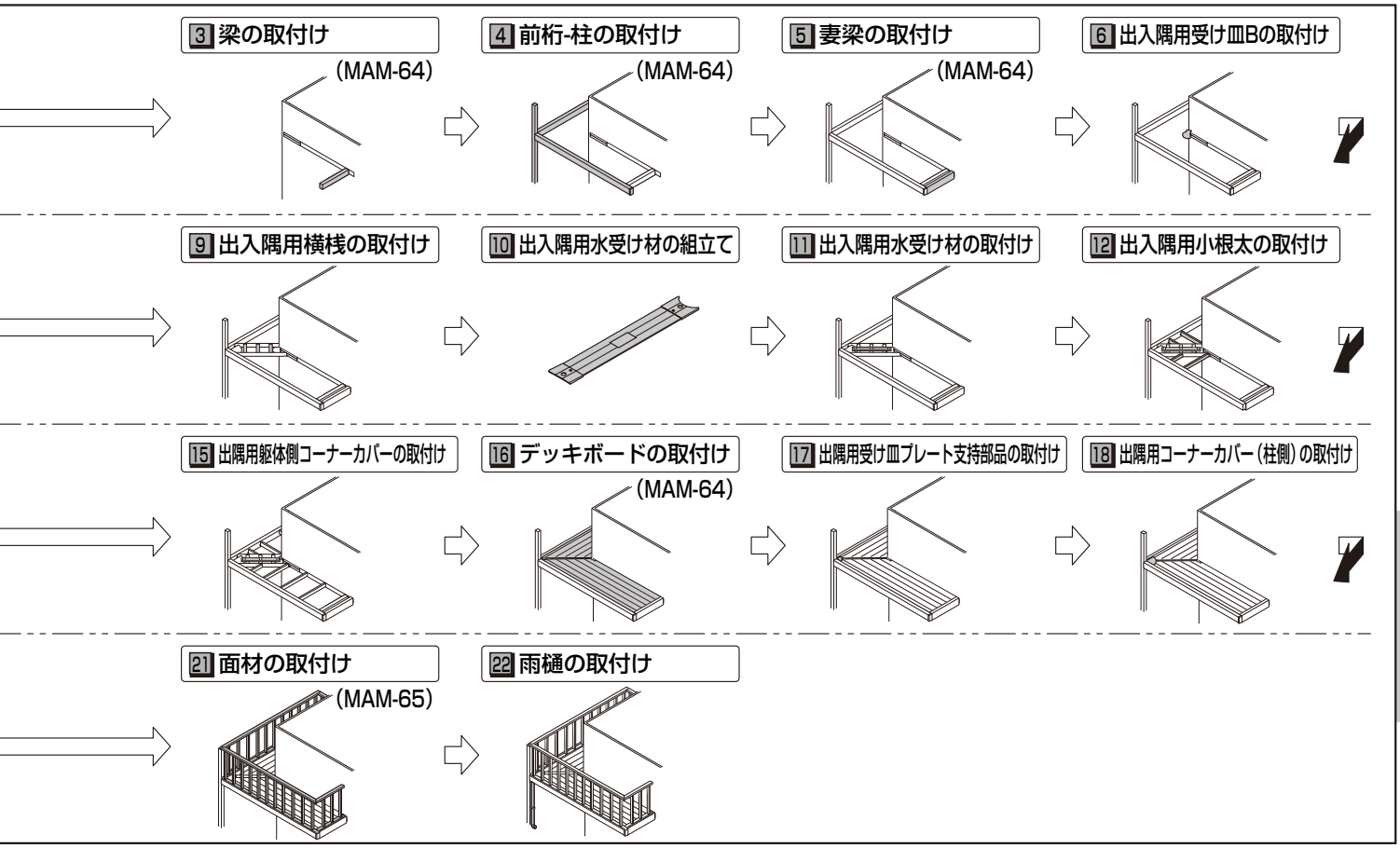
入隅納まりの場合

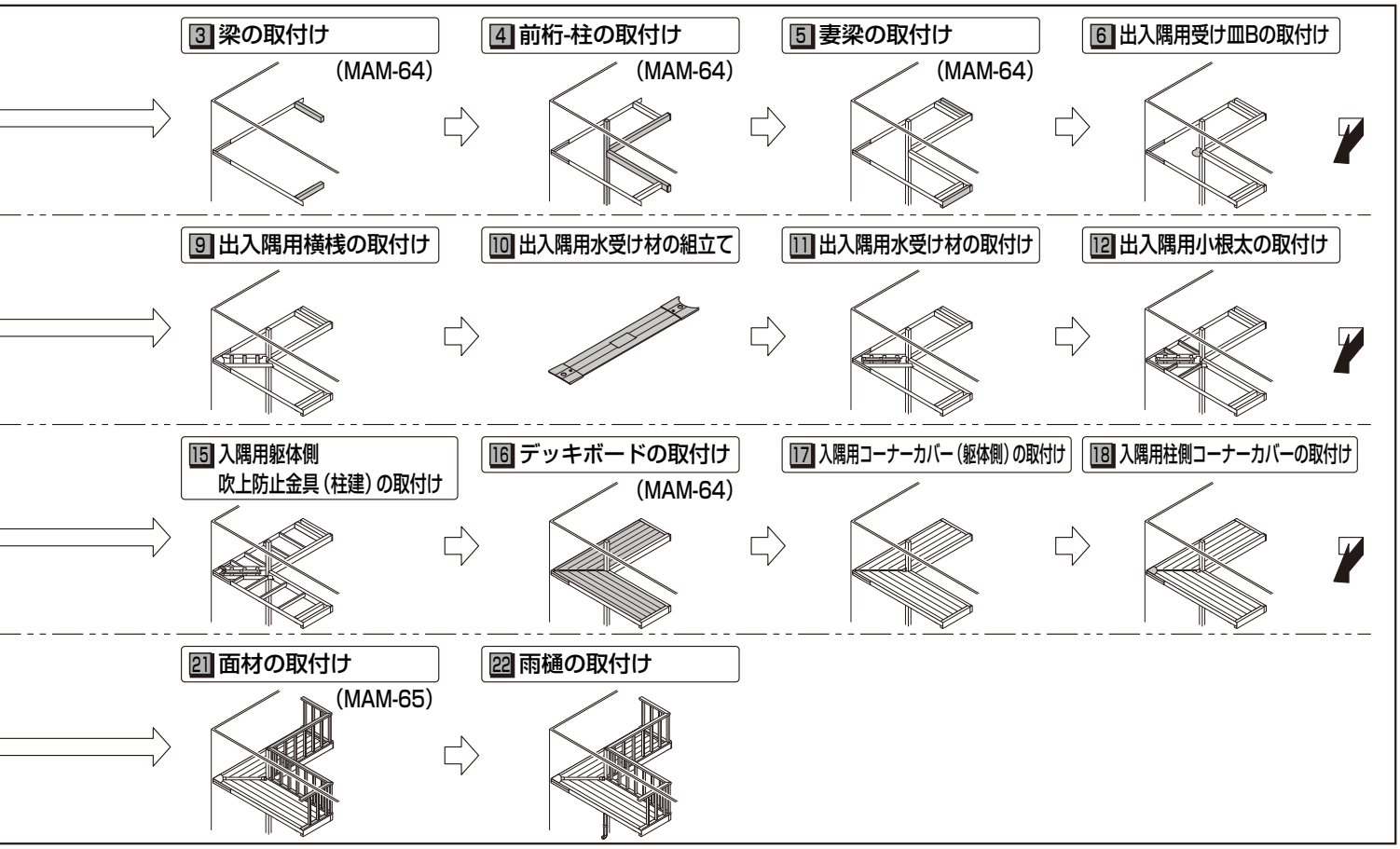
柱芯納まり



（完成図）







MAM-66A_201302
M004_201302A

4 片袖・両袖納まりの取付け

1 取付け寸法の確認

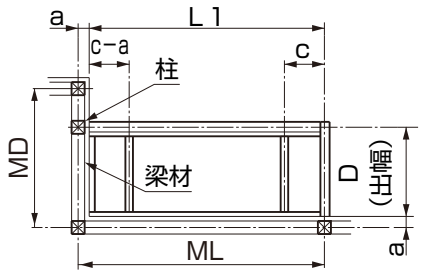


図1-1　片袖タイプ（単体）

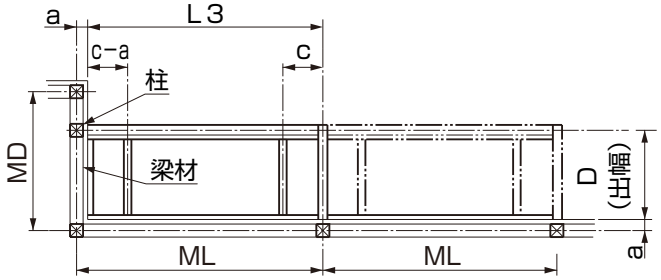


図1-2　片袖タイプ（連結）

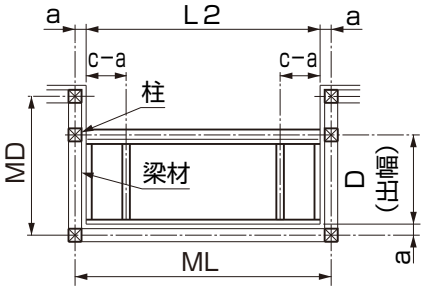


図1-3　両袖タイプ（単体）

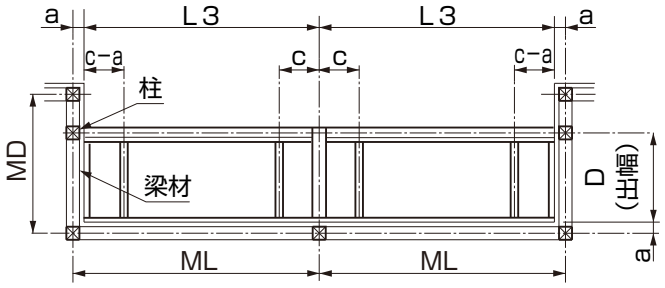


図1-4　両袖タイプ（連結）

表1-1

サイズ	c
関東間	455
九州・四国間	477.5
メーターモジュール	500

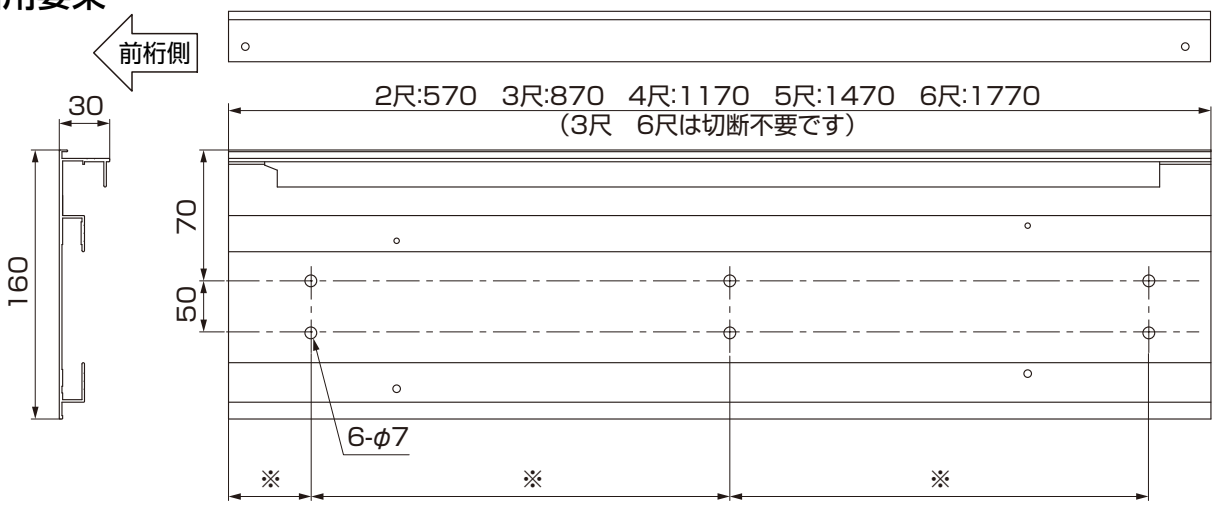
①図と表1-1を参照して基本寸法を決定してください。

ポイント

- ●袖壁の柱位置に前桁が取付けられる寸法に設定します。
- ●袖壁のバルコニー取付け部の下地には、必ず柱や梁などの構造材が入るよう、工務店様と打合わせをしてください。
- ●出幅規格寸法で前桁が柱位置に取付けられない場合は梁など出幅部材を切り詰めてください。
- ●ａ寸法は、躯体柱芯から外壁仕上げ面までの寸法を示します。

2 部材の加工　※片袖タイプは内観右側が袖壁タイプを示します。左側は本図と対称とします。

●袖用妻梁

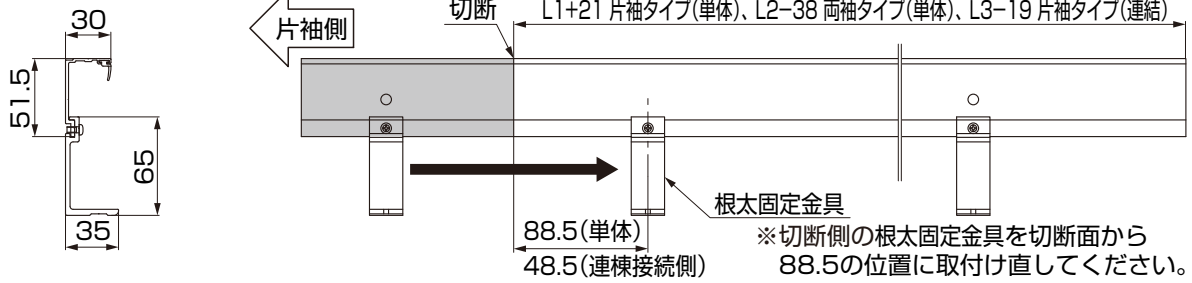


※ピッチは現場下地のある位置に合わせて加工してください。（500以下にしてください。）

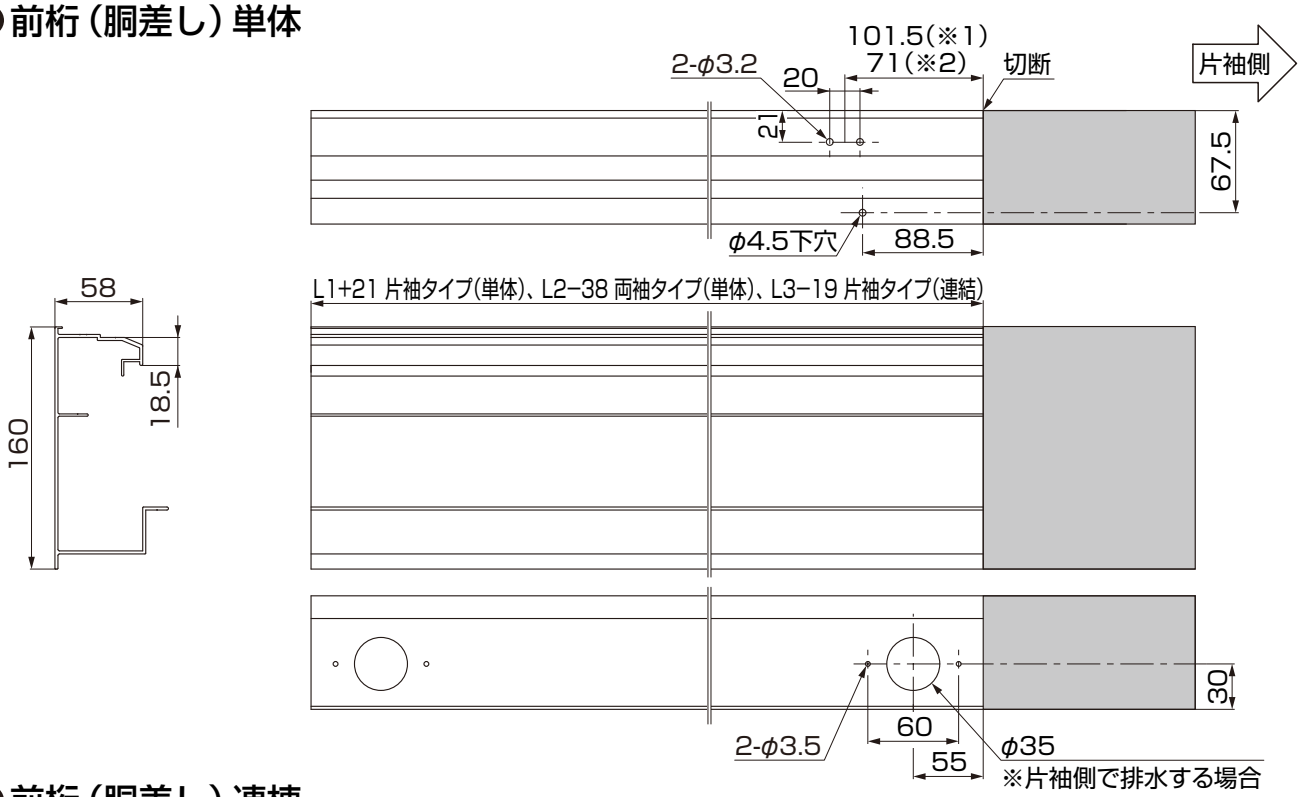
MAM-66C_201407
M004_201407C

※両袖タイプ（単体）の場合は左右均等に切断・加工してください。
※1は面材がパンチング・パネル・フレームレス・サイディングの場合の寸法を示します。
※2は面材が横格子面材・横格子ルーバー・横スリット・縦スリット・横化粧格子・縦化粧格子の場合の寸法を示します。

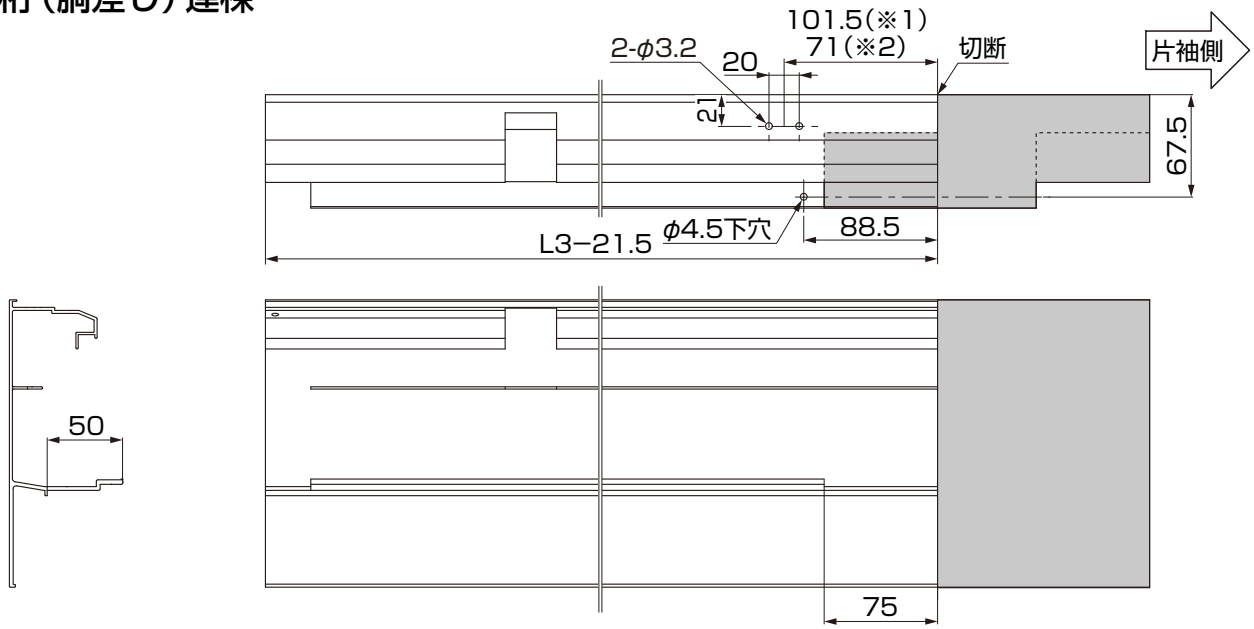
●根太掛けカバー



●前桁（胴差し）単体



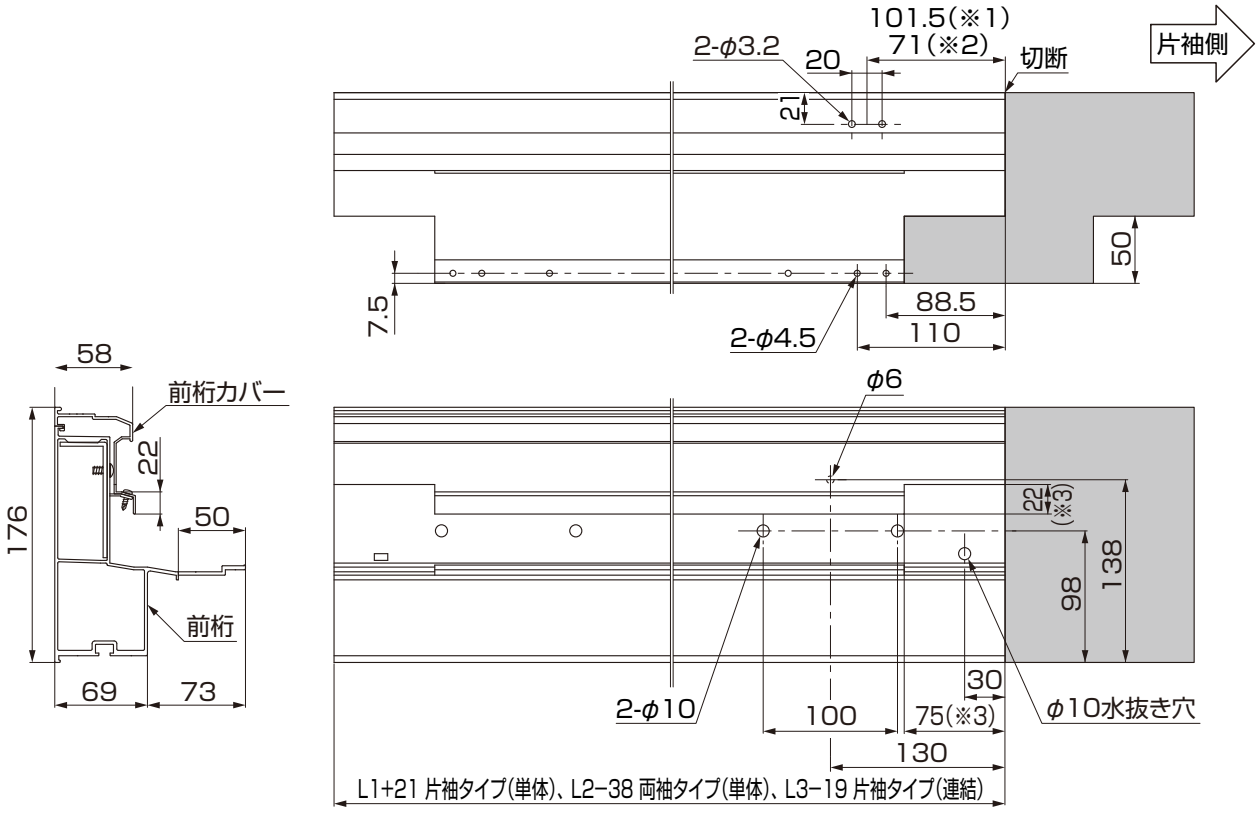
●前桁（胴差し）連棟



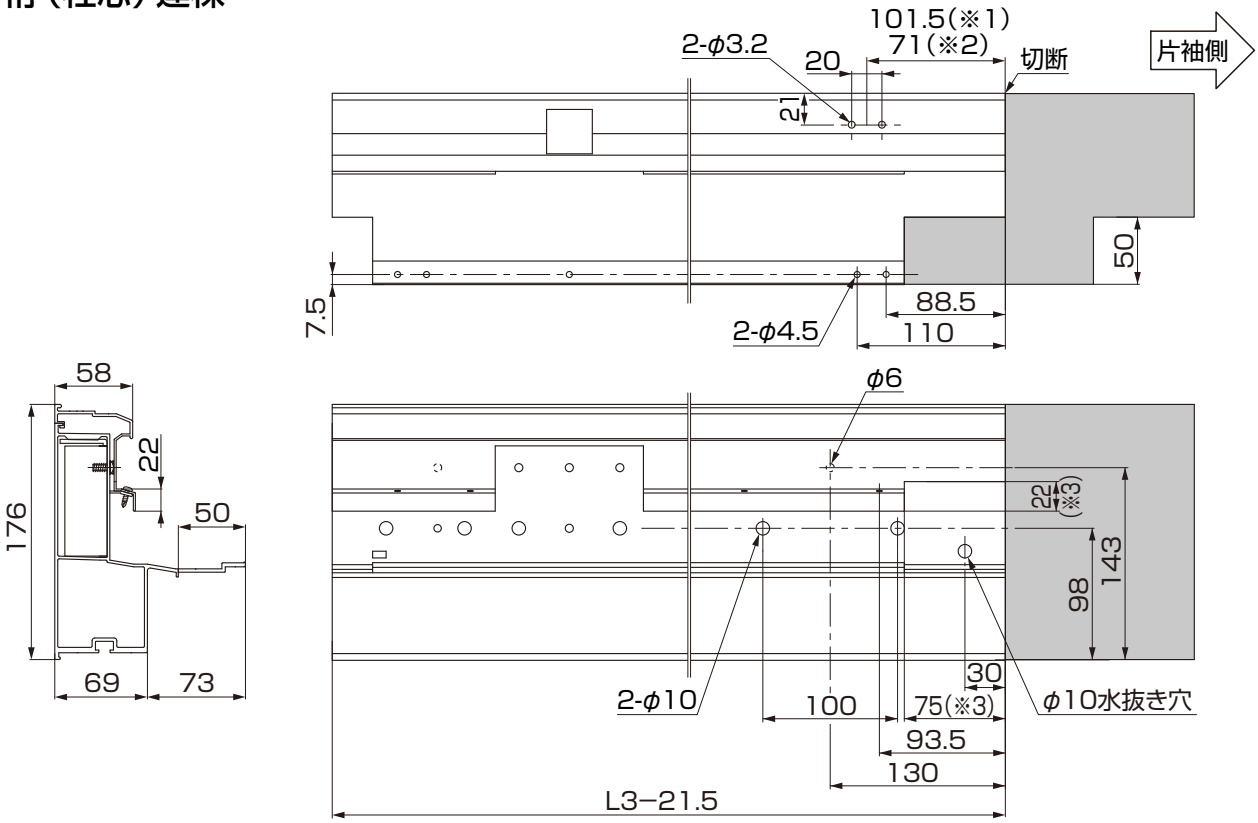
2 部材の加工（つづき）

※両袖タイプ（単体）の場合は左右均等に切断・加工してください。
※1は面材がパンチング・パネル・フレームレス・サイディングの場合の寸法を示します。
※2は面材が横格子面材・横格子ルーバー・横スリット・縦スリット・横化粧格子・縦化粧格子の場合の寸法を示します。
※3は前桁カバーの加工寸法を示します。

●前桁（柱芯）単体

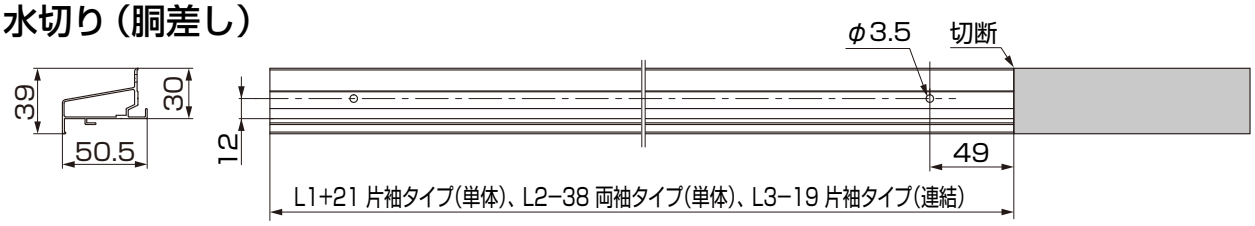


●前桁（柱芯）連棟

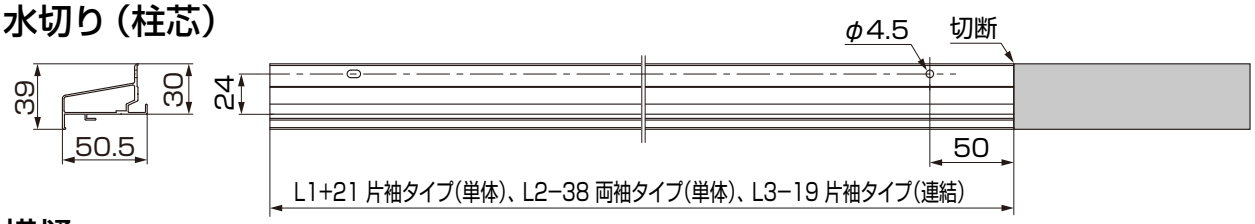


※両袖タイプ（単体）の場合は左右均等に切断・加工してください。
※1は面材がパンチング・パネル・フレームレス・サイディングの場合の寸法を示します。
※2は面材が横格子面材・横格子ルーバー・横スリット・縦スリット・横化粧格子・縦化粧格子の場合の寸法を示します。

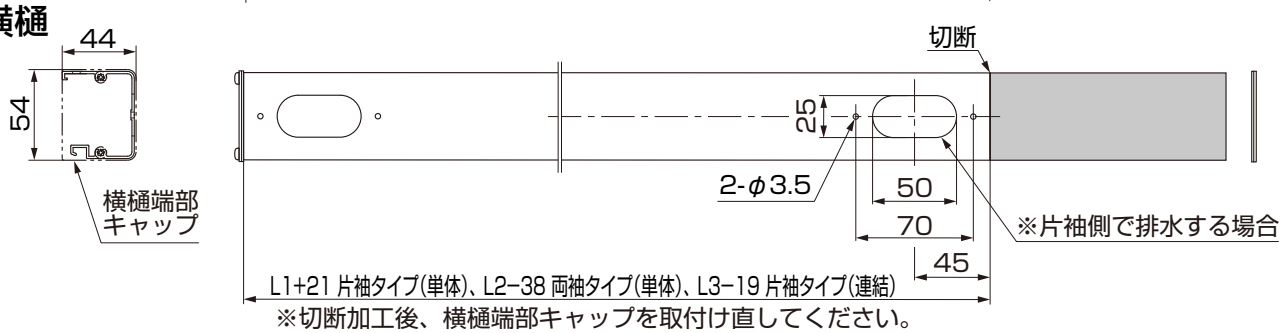
●水切り（胴差し）



●水切り（柱芯）

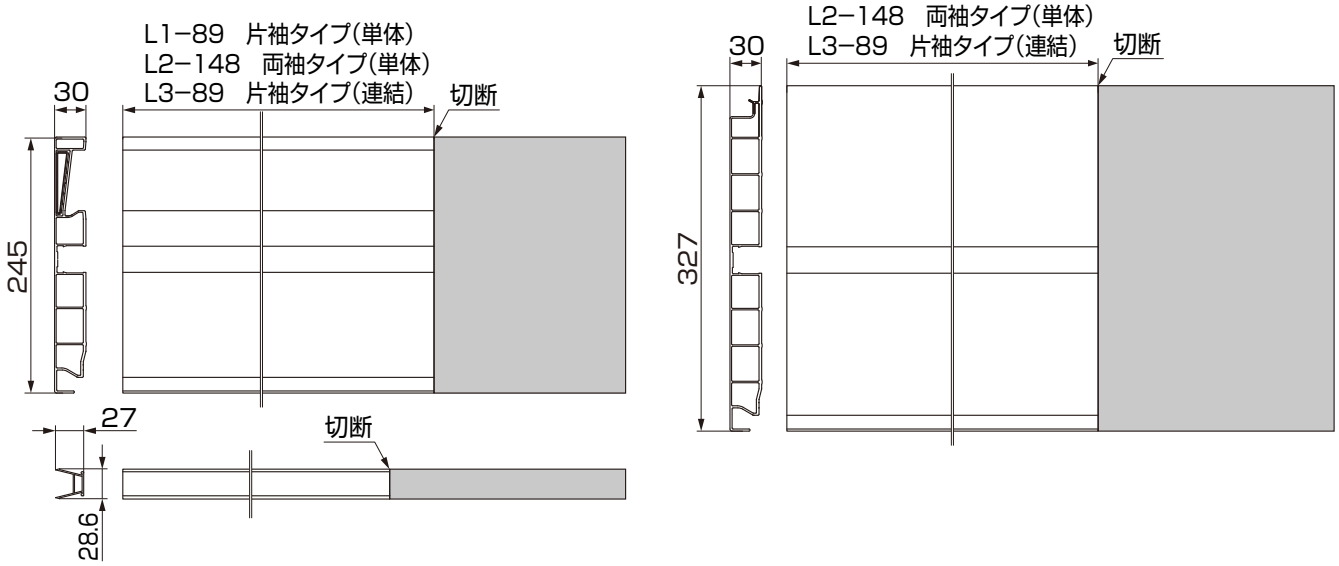


●横樋

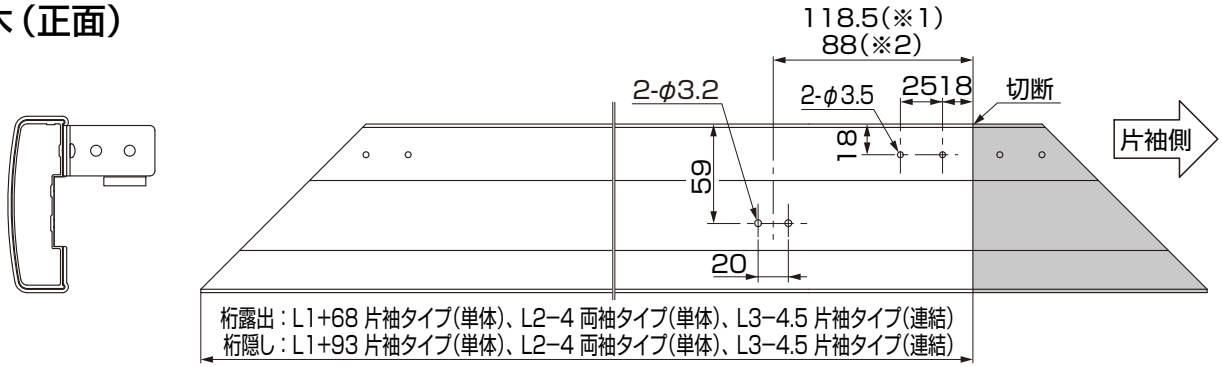


※切断加工後、横樋端部キャップを取付け直してください。

●デッキボード

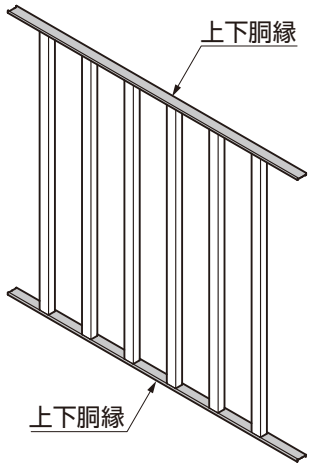


●笠木（正面）

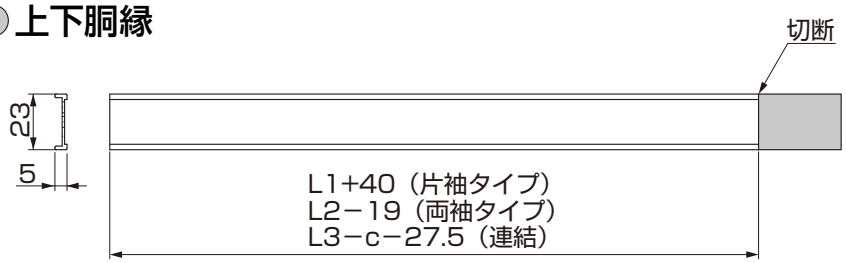


2 部材の加工（つづき）

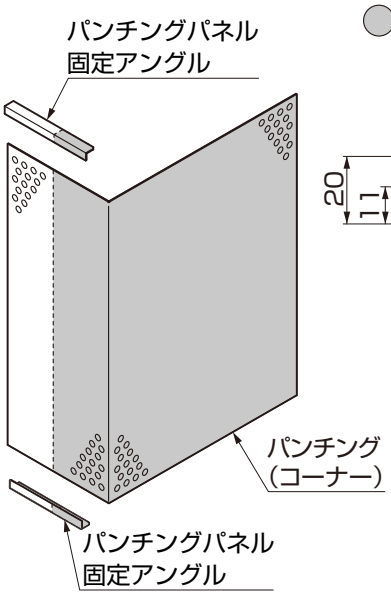
●縦格子



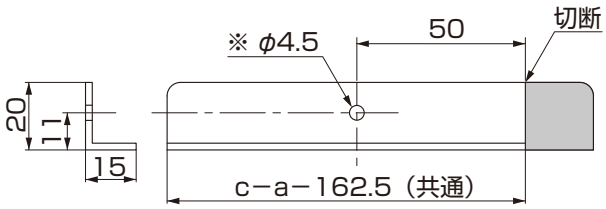
○上下胴縁



●パンチング

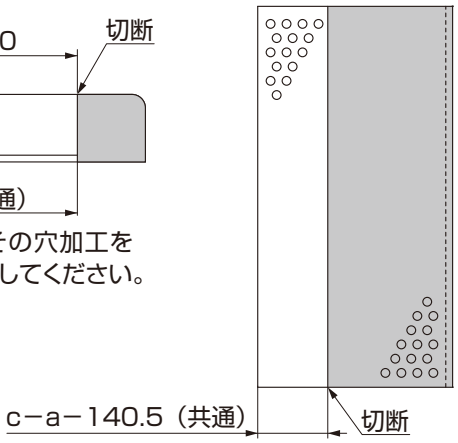


○パンチングパネル固定アンギル

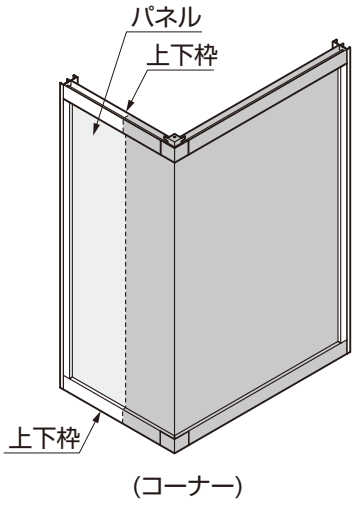


※穴加工が残る場合は、その穴加工を
使用してアングルを固定してください。

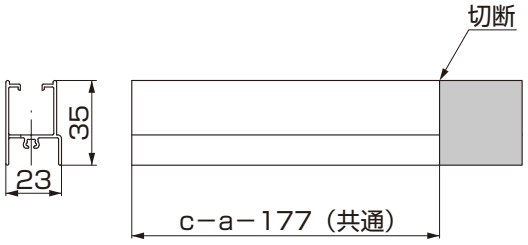
○パンチング(コーナー)



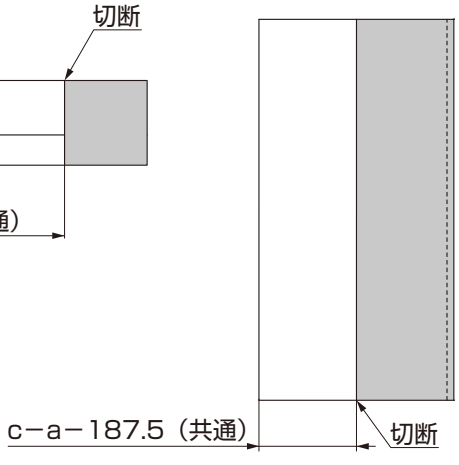
●パネル・パネルマット



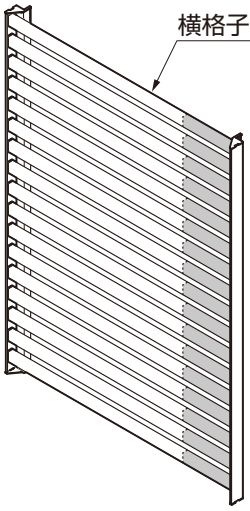
○上下枠



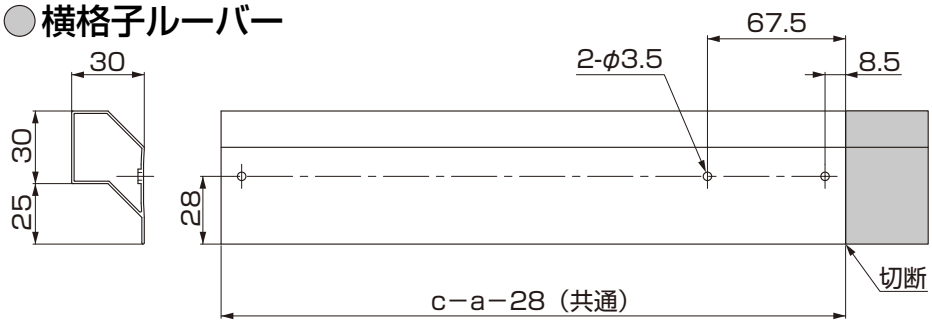
○パネル（コーナー）



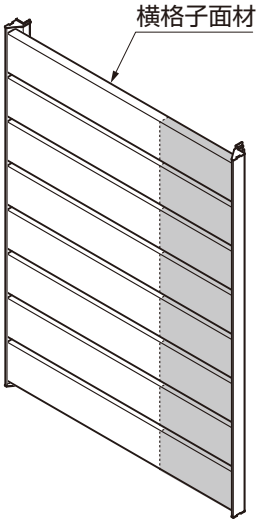
●横格子ルーバー



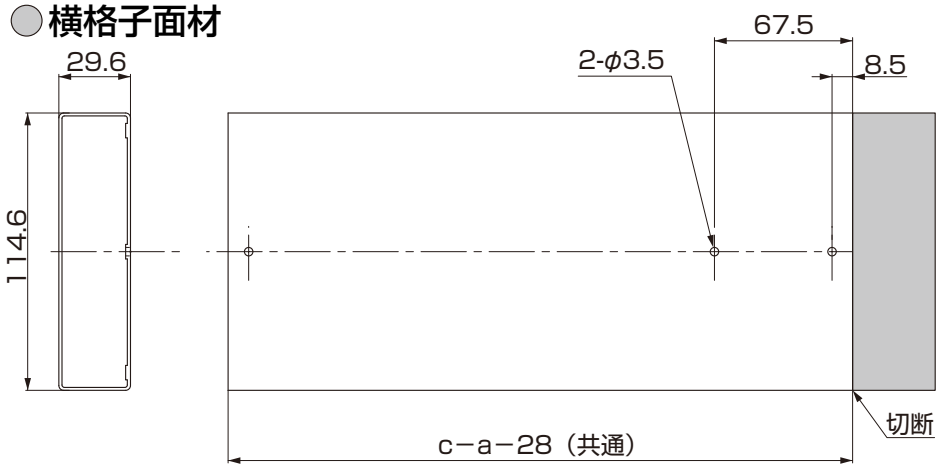
○横格子ルーバー



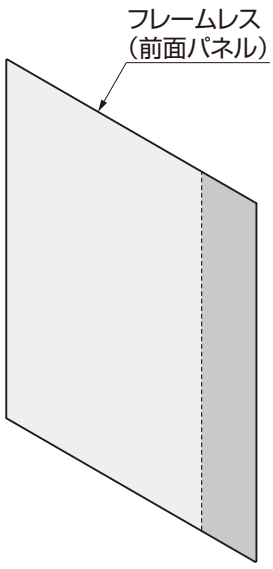
●横格子面材



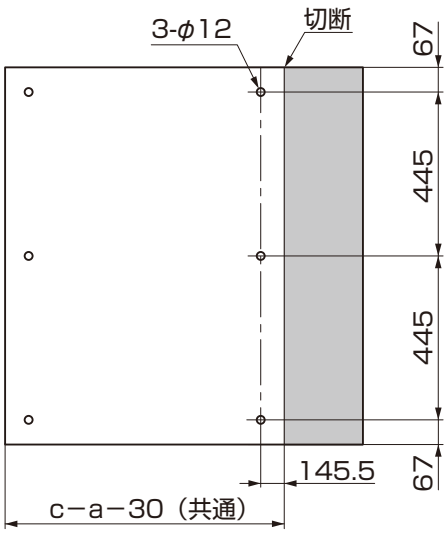
○横格子面材



●フレームレス



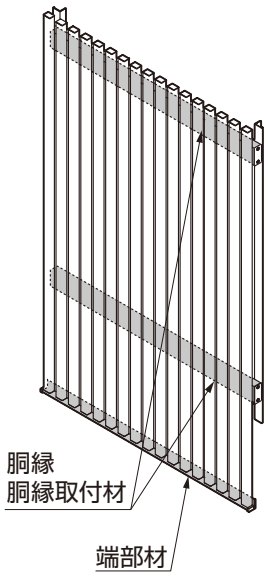
○フレームレス（前面パネル）



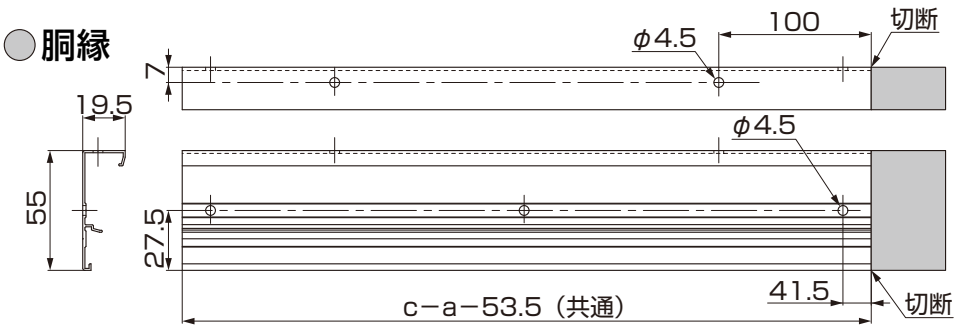
MAM-66C_201407
M004_201407C

2 部材の加工（つづき）

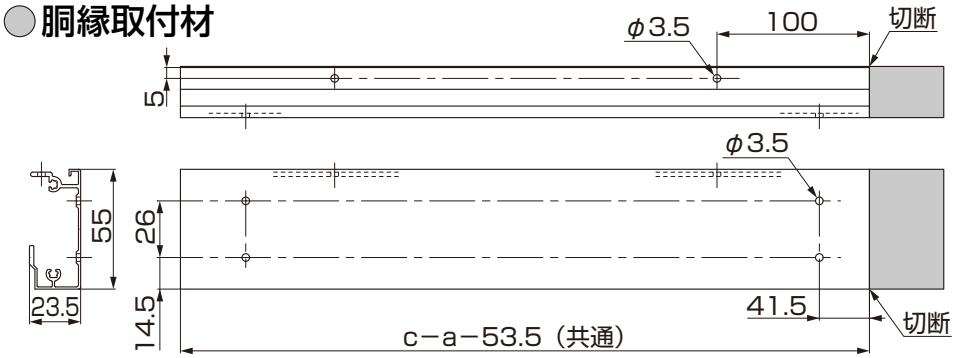
●縦スリット



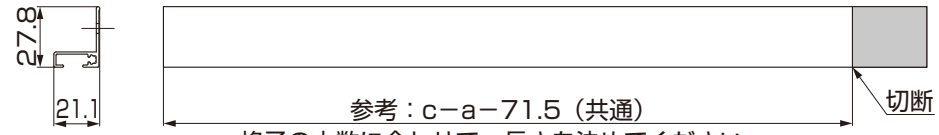
○胴縁



○胴縁取付材

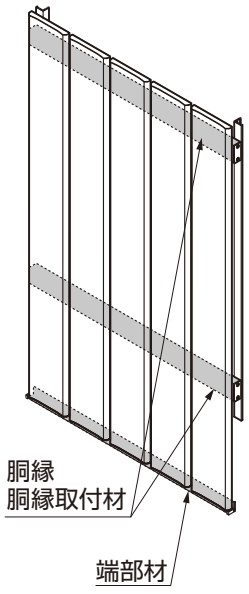


○端部材

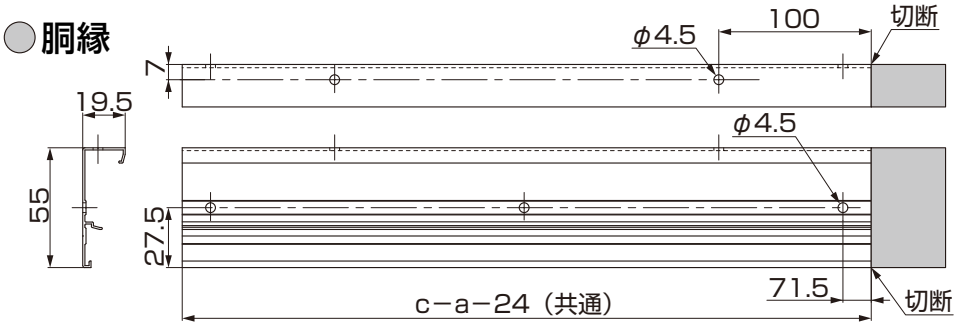


格子の本数に合わせて、長さを決めてください。

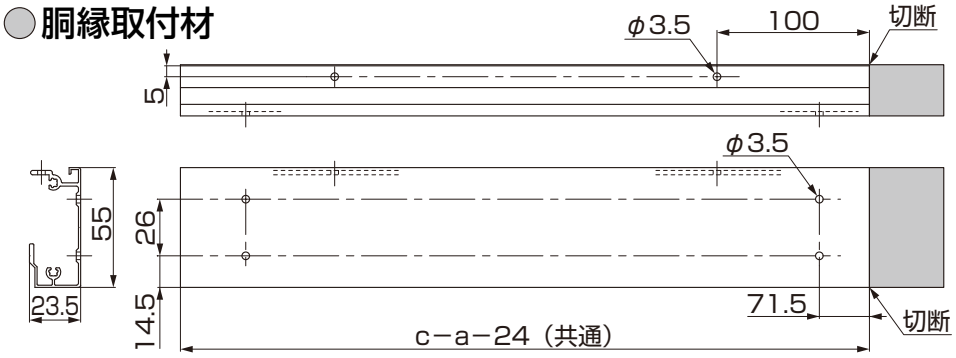
●縦化粧格子



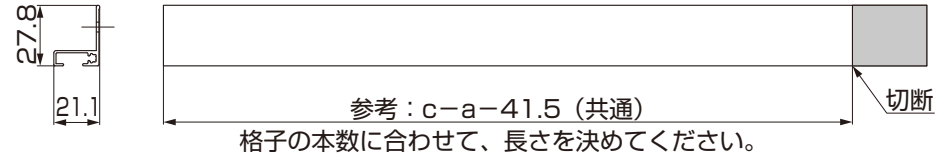
○胴縁



○胴縁取付材

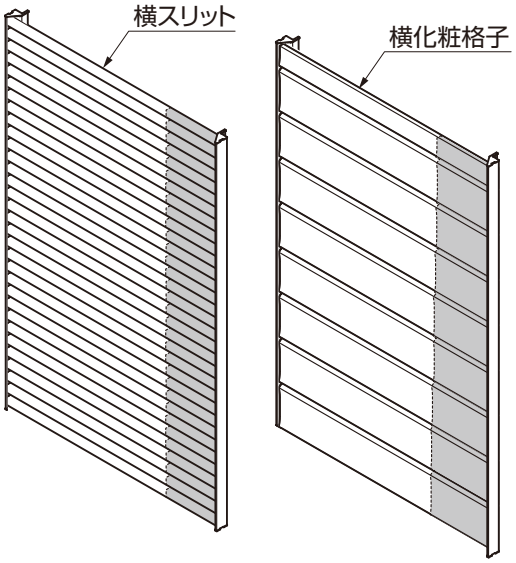


○端部材

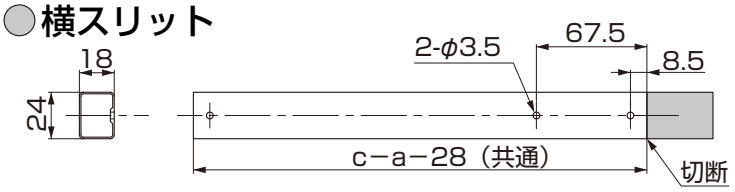


格子の本数に合わせて、長さを決めてください。

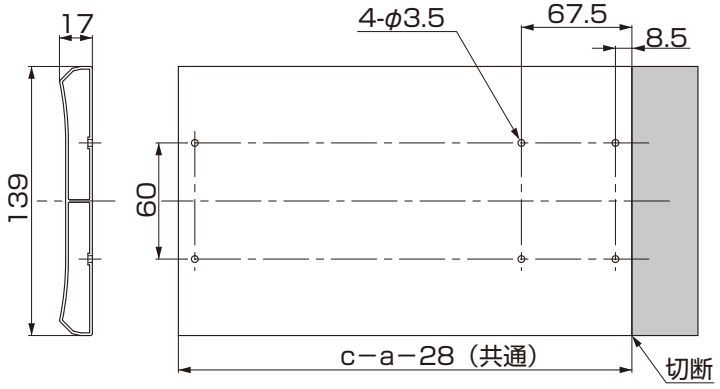
●横スリット・横化粧格子



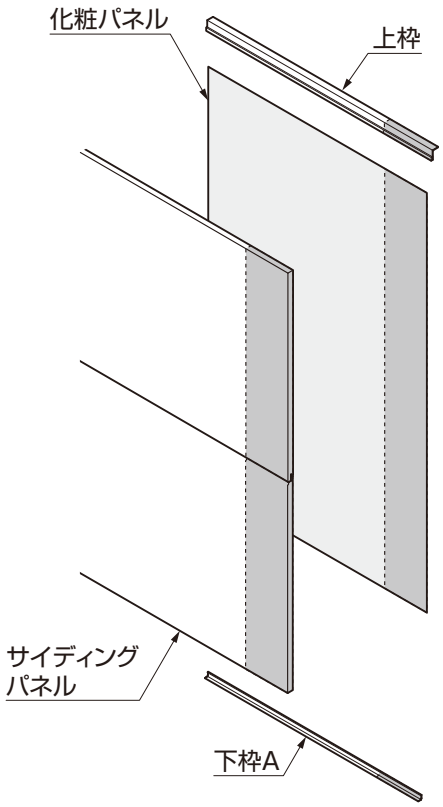
○横スリット



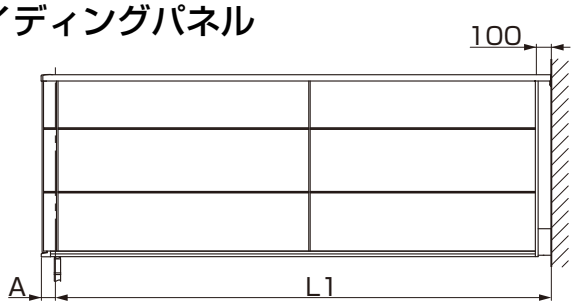
○横化粧格子



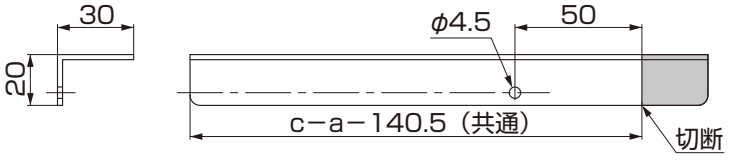
●サイディング



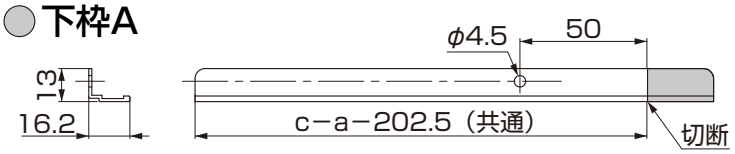
○サイディングパネル



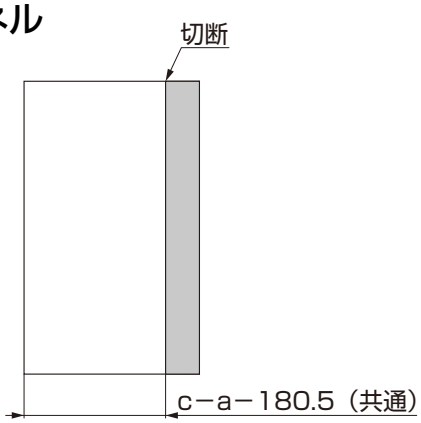
○上枠



○下枠A



○化粧パネル

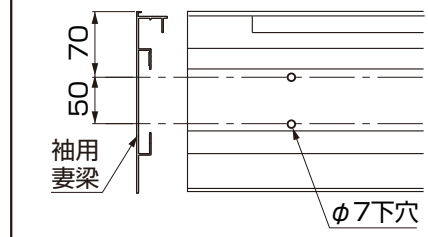


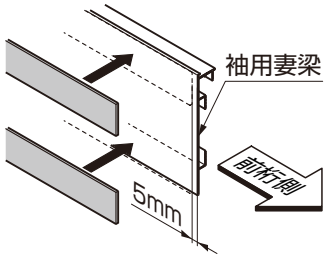
3 本体取付け

ポイント

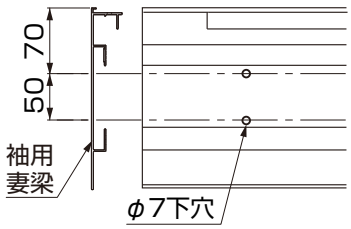
●指定の個所にシーリングしてください。

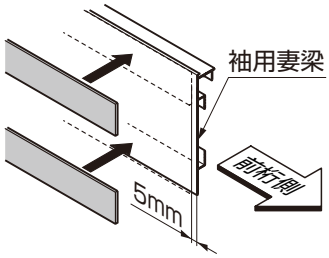
4 袖用妻梁の取付け

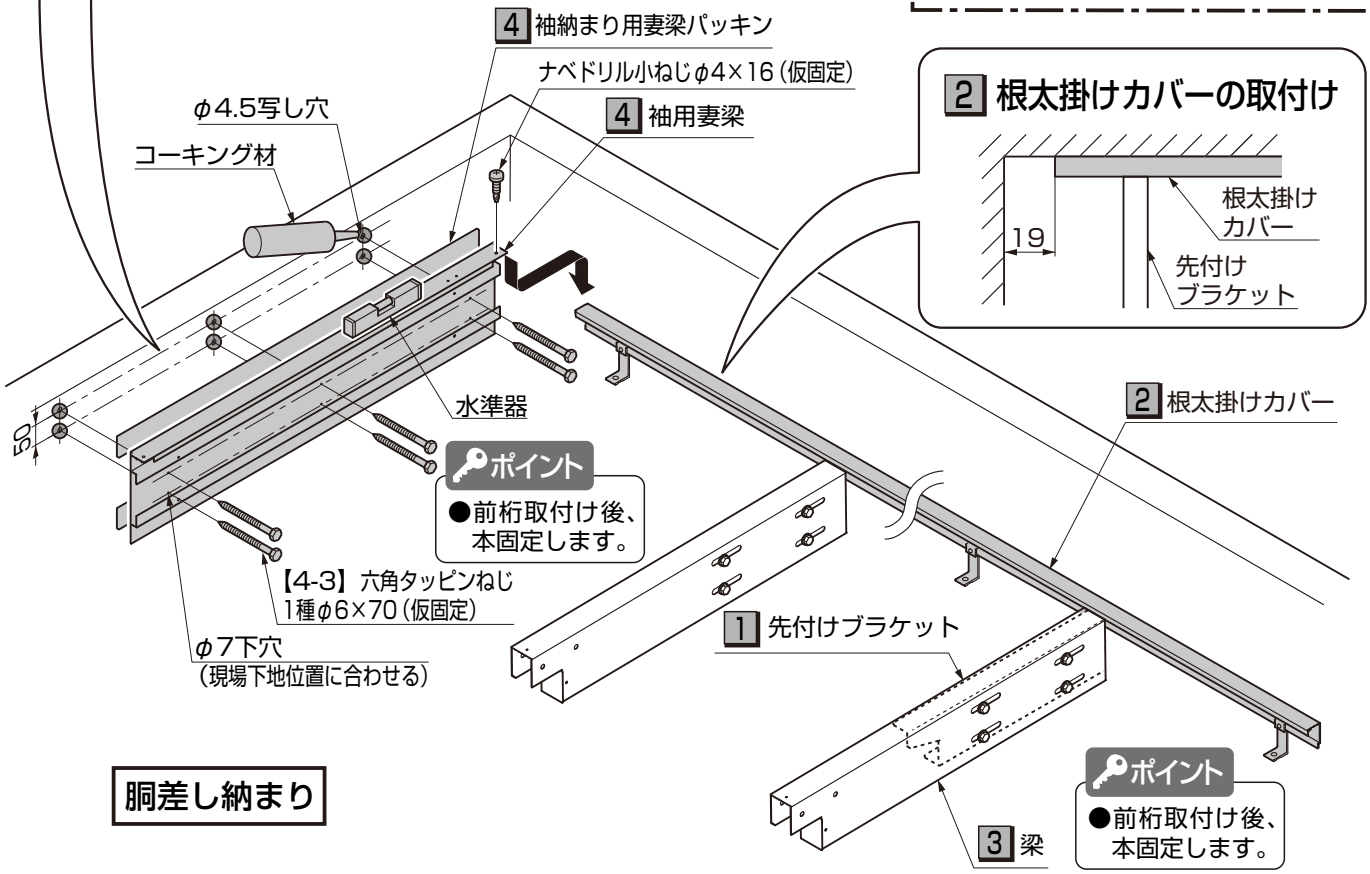




4 袖用妻梁の取付け







2 根太掛けカバーの取付け

胴差し納まり

1 先付けブラケットの取付け

ポイント

●柱芯両袖納まりの場合、ブラケットの取付けは不要です。

●先付けブラケットの取付けは「ビューステージ Sstyle -先付けブラケット- 取付け説明書（MAM-60）」を参照してください。

2 根太掛けカバーの取付け

①根太掛けカバーの取付け位置を確認してください。

ポイント

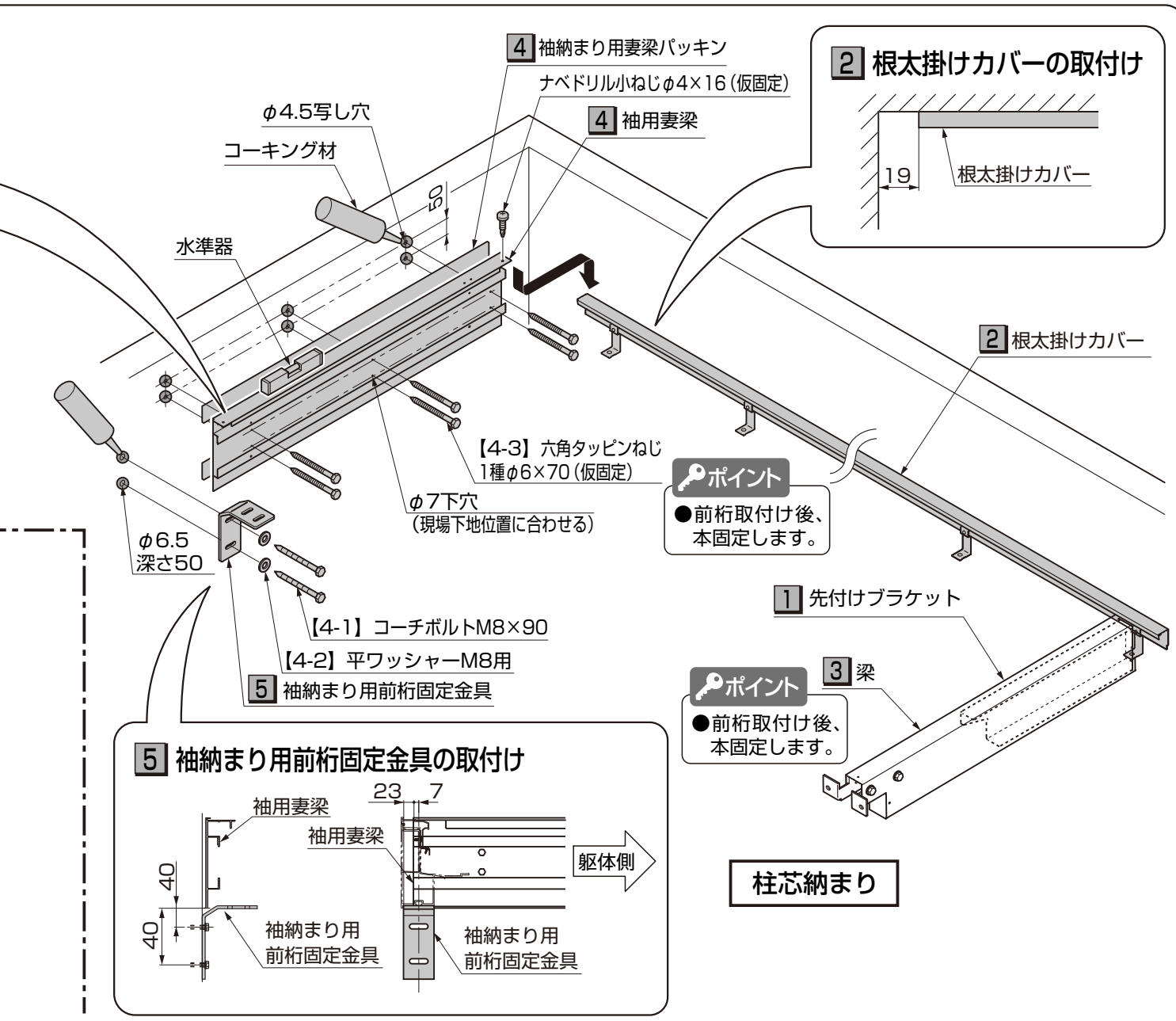
●根太掛けカバーの取付けは「ビューステージ Sstyle -本体床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

3 梁の取付け

ポイント

●柱芯両袖納まりの場合、梁の取付けは不要です。

●梁の取付けは「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。



4 袖用妻梁の取付け

①袖用妻梁にφ7の下穴を現場下地位置に合わせてあけてください。
②躯体にφ4.5の写し穴をあけ、シーリングをしてください。
③袖納まり用妻梁パッキンを袖用妻梁側面の上下に張付けてください。
④袖用妻梁を根太掛けカバーにナベドリル小ねじφ4×16で仮固定してください。

ポイント

●袖用妻梁の水平が出ていることを確認してください。

⑤袖用妻梁を躯体に【4-3】で仮固定してください。

ポイント

●両袖納まりの場合は躯体側両方に取付けを行ってください。
●次の取付け手順を確認してください。

本手順完了 → 胴差し 5 前桁の取付け（P.30）
本手順完了 → 柱芯 5 袖納まり用 前桁固定金具の取付け（P.29）

5 袖納まり用前桁固定金具の取付け
※柱芯納まりの場合の作業です。

①袖納まり用前桁固定金具の取付け位置を確認してください。
②躯体にφ6.5深さ50の下穴をあけ、シーリングをしてください。
③袖納まり用前桁固定金具を躯体に【4-1】、【4-2】で仮固定してください。

ポイント

●両袖納まりの場合は躯体側両方に取付けを行ってください。
●次の取付け手順を確認してください。

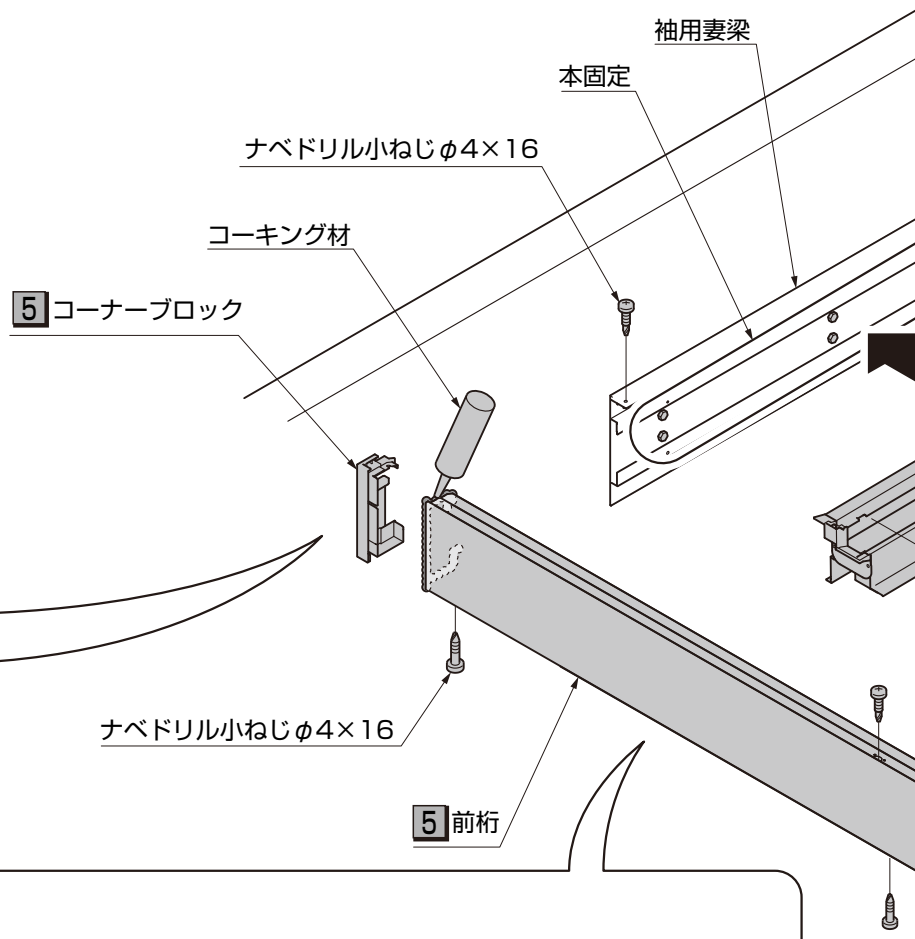
本手順完了 → 6 前桁の取付け（P.32）

MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け（つづき） ※図は桁露出仕様を示します。

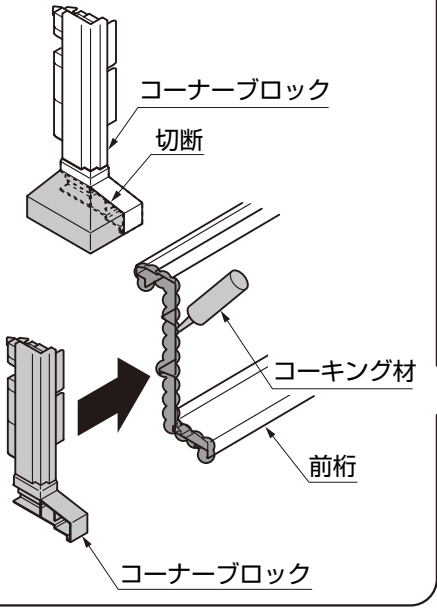
●胴差し納まり

ポイント
●指定の個所にシーリングしてください。



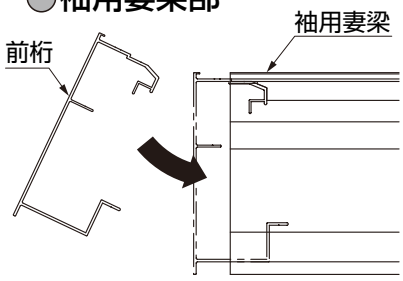
5 前桁の取付け

○桁隠し仕様の場合

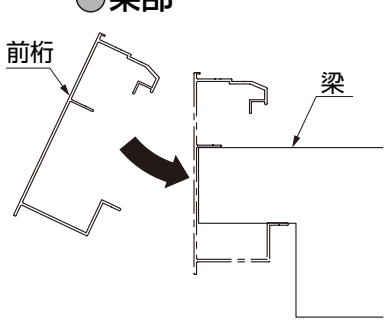


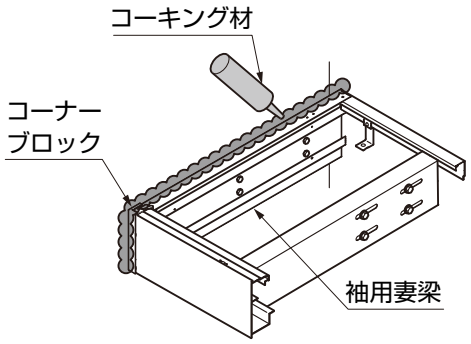
5 前桁の取付け

○袖用妻梁部



○梁部





ポイント
●梁、袖用妻梁に斜め上から差込むように取付けてください。

5 前桁の取付け

ポイント
●前桁の組立ては「ビューステージ Sstyle -本体 床 - 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

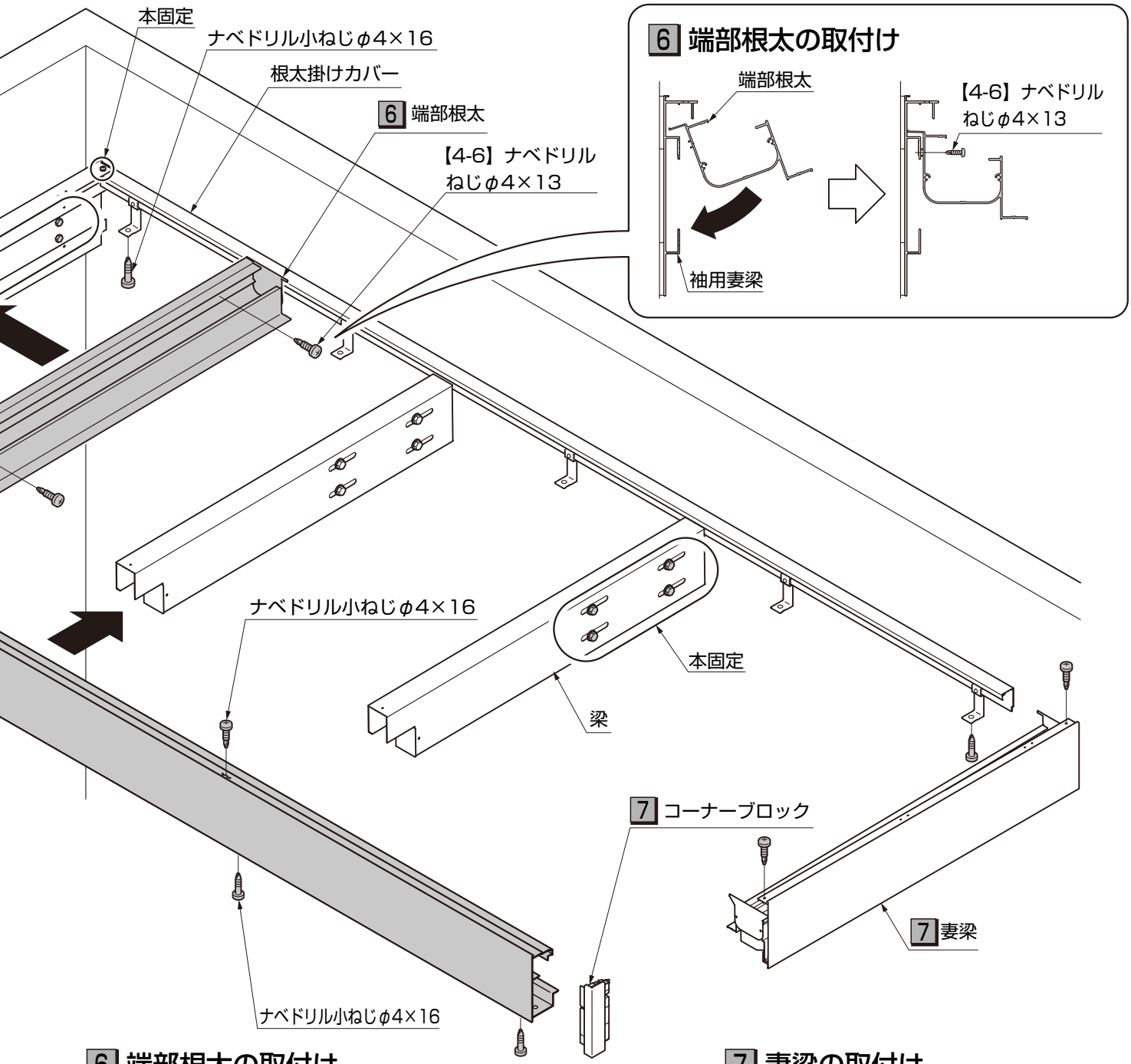
○桁露出仕様の場合

①前枠にシーリングをしてください。
②コーナーブロックを前桁に差込んでください。
③前桁を梁と袖用妻梁に「ナベドリル小ねじφ4×16」で仮固定してください。
④梁、前桁、袖用妻梁の仮固定を本固定してください。
⑤袖用妻梁、コーナーブロックにシーリングをしてください。

ポイント
●両袖納まりの場合は躯体側両方に取付けを行ってください。

○桁隠し仕様の場合

ポイント
●コーナーブロックを切断後、桁露出仕様と同様の作業で前桁を取付けてください。



6 端部根太の取付け

①端部根太を袖用妻梁に回転させながらはめこんでください。
②端部根太を袖用妻梁に【4-6】で取付けてください。
③端部根太を前桁、根太掛けカバーに「ナベドリル小ねじφ4×16」で取付けてください。

ポイント

●両袖納まりの場合は躯体側両方に取付けを行ってください。

ポイント

●次の取付け手順を確認してください。

本手順完了 → 片袖 7 妻梁の取付け (P.31)
本手順完了 → 両袖 8 根太の取付け (P.34)

7 妻梁の取付け

※片袖納まりの場合の作業です。

ポイント

●妻梁の取付けは「ビューステージ Sstyle - 本体 床- 取付け説明書 (MAM-64)」を参照してください。

ポイント

●次の取付け手順を確認してください。

本手順完了 → ●胴差し納まり (P.34)

MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け（つづき） ※図は桁露出仕様を示します。

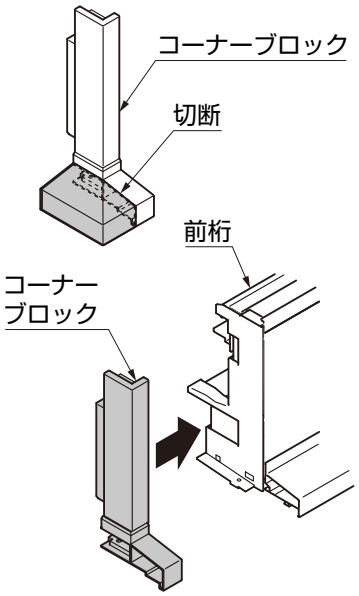
●柱芯納まり

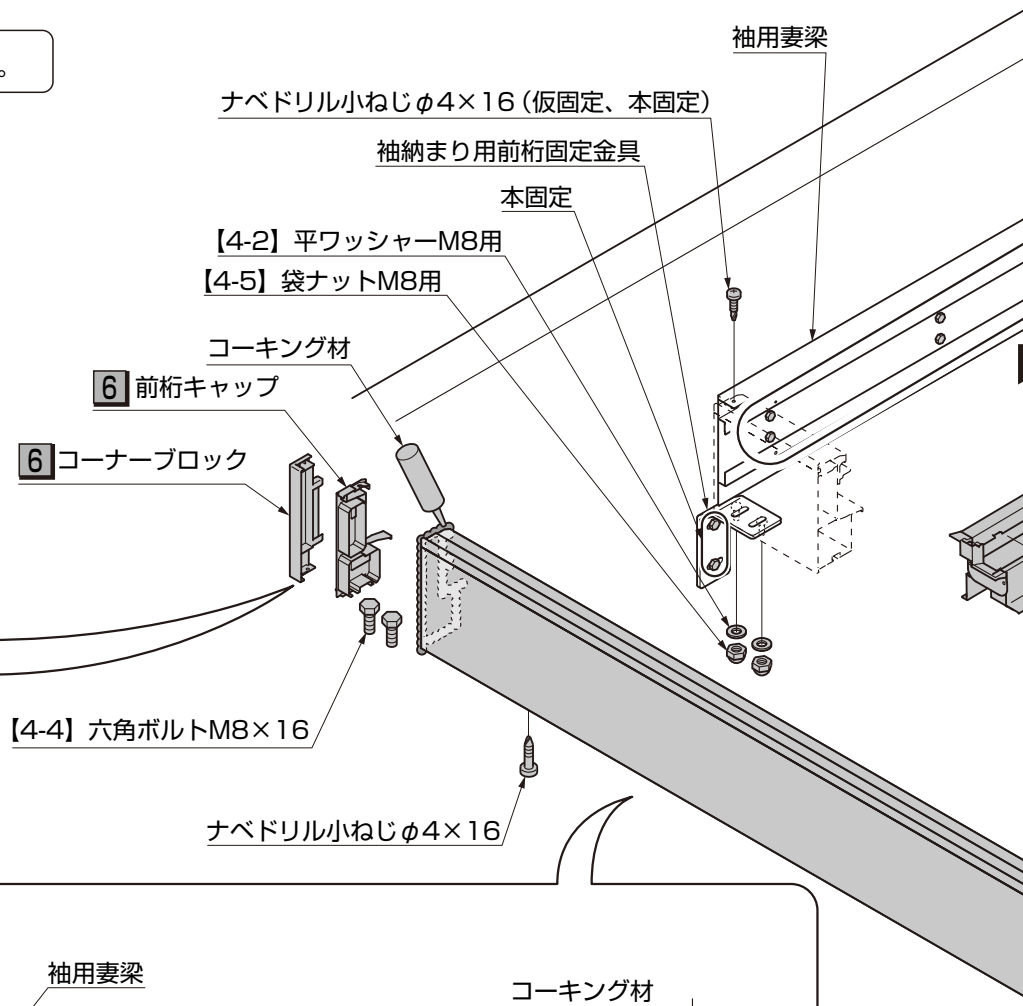
ポイント

●指定の個所にシーリングしてください。

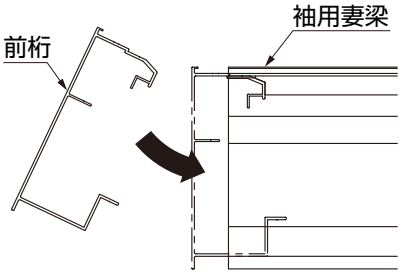
6 前桁の取付け

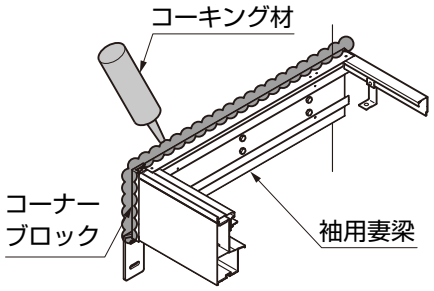
○桁隠し仕様の場合





6 前桁の取付け





ポイント

●袖用妻梁に斜め上から差込むように取付けてください。

6 前桁の取付け

○桁露出仕様の場合

①【4-4】を前桁に2本（両袖の場合は4本）挿入してください。
②前枠にシーリングをしてください。
③前桁キャップ、コーナーブロックを前桁に差込んでください。
④前桁を梁と袖用妻梁に「六角ボルト（セムス）M8×25」、「ナベドリル小ねじφ4×16」で仮固定してください。
⑤前桁を袖納まり用前桁固定金具に【4-2】、【4-5】で取付けてください。
⑥梁、前桁、袖用妻梁の仮固定を本固定してください。
⑦袖用妻梁、コーナーブロックにシーリングをしてください。

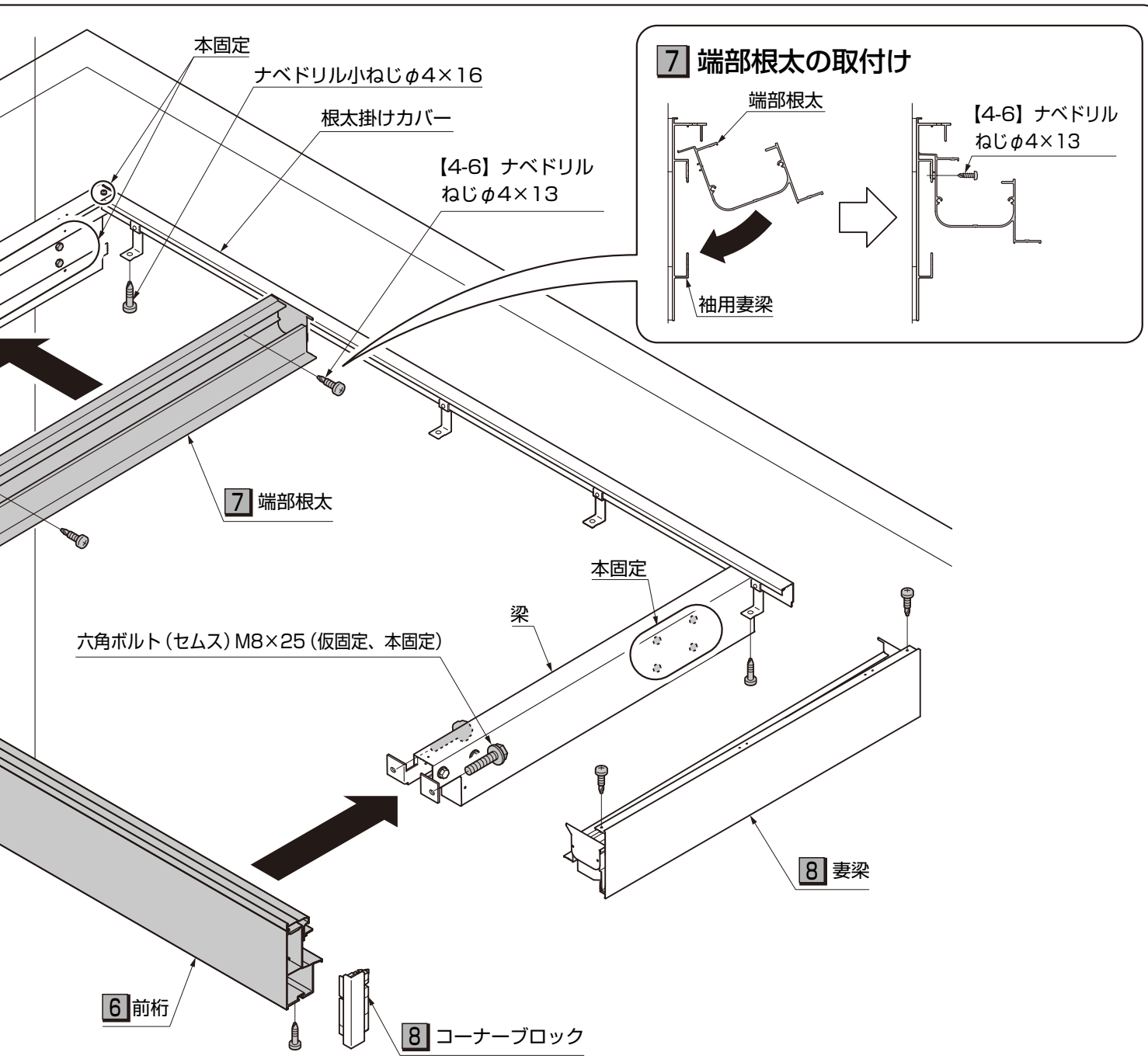
ポイント

●両袖納まりの場合は躯体側両方に取付けを行ってください。

○桁隠し仕様の場合

ポイント

●コーナーブロックを切断後、桁露出仕様と同様の作業で前桁を取付けてください。



7 端部根太の取付け

①端部根太を袖用妻梁に回転させながらはめこんでください。
②端部根太を袖用妻梁に【4-6】で取付けてください。
③端部根太を前桁、根太掛けカバーに「ナベドリル小ねじφ4×16」で取付けてください。

ポイント

●両袖納まりの場合は躯体側両方に取付けを行ってください。

ポイント

●次の取付け手順を確認してください。

本手順完了 → 片袖 8 妻梁の取付け（P.33）
本手順完了 → 両袖 9 根太の取付け（P.35）

8 妻梁の取付け

※片袖納まりの場合の作業です。

ポイント

●妻梁の取付けは「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

ポイント

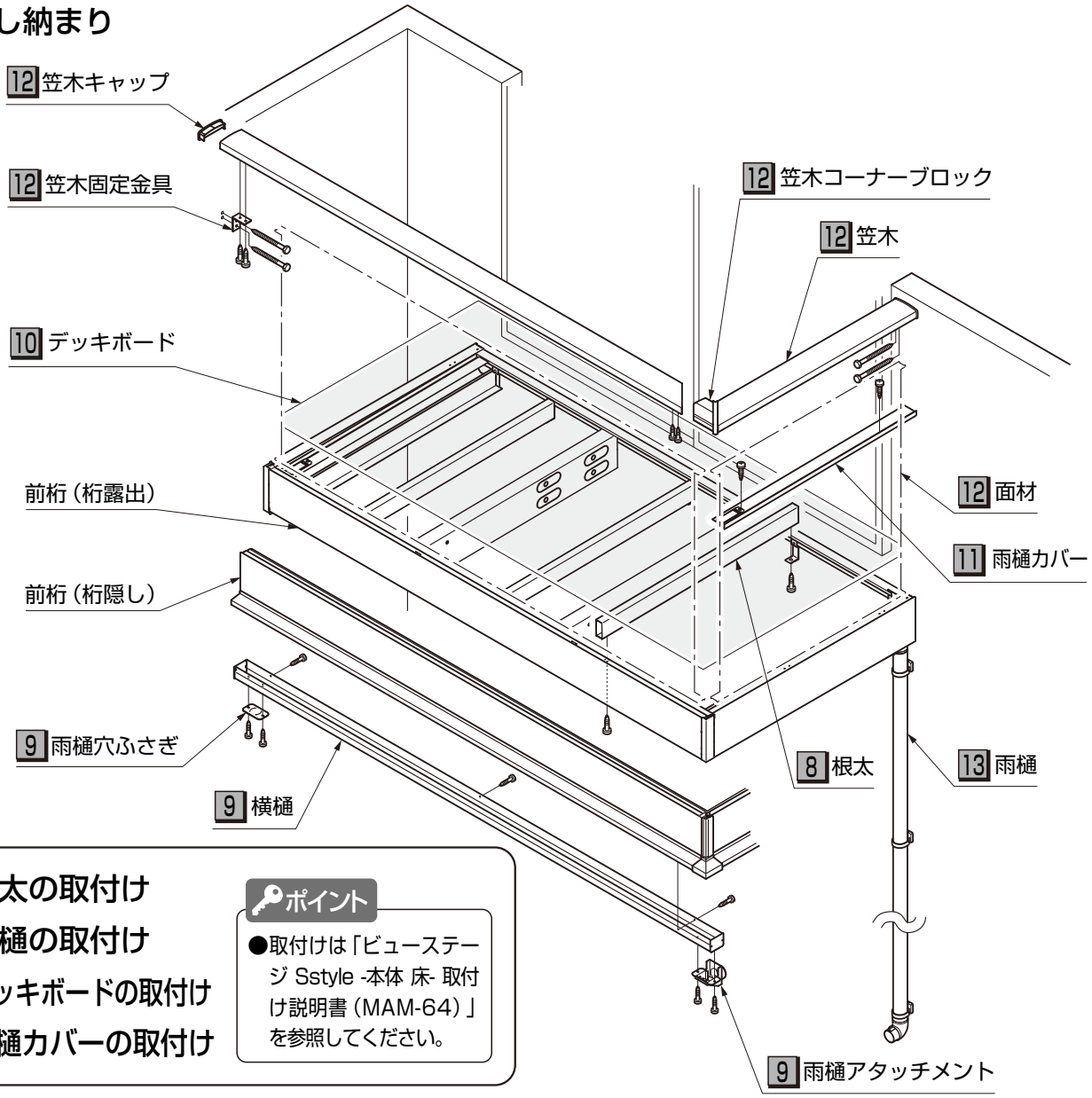
●次の取付け手順を確認してください。

本手順完了 → ●柱芯納まり（P.35）

MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け（つづき）

●胴差し納まり

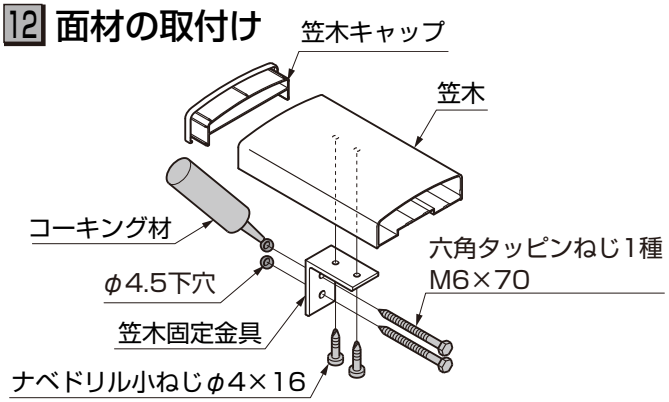


8 根太の取付け
9 横樋の取付け
10 デッキボードの取付け
11 雨樋カバーの取付け

ポイント

●取付けは「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

12 面材の取付け



ポイント

●面材の取付けは「ビューステージ　Sstyle　-面材 - 取付け説明書（MAM-65）」を参照してください。

①躯体にφ4.5の下穴をあけ、シーリングをしてください。
②笠木キャップを笠木（正面用）に取付けてください。
③笠木固定金具を笠木にナベドリル小ねじφ4×16で取付けてください。
④笠木を躯体に六角タッピンねじ1種M6×70で取付けてください。

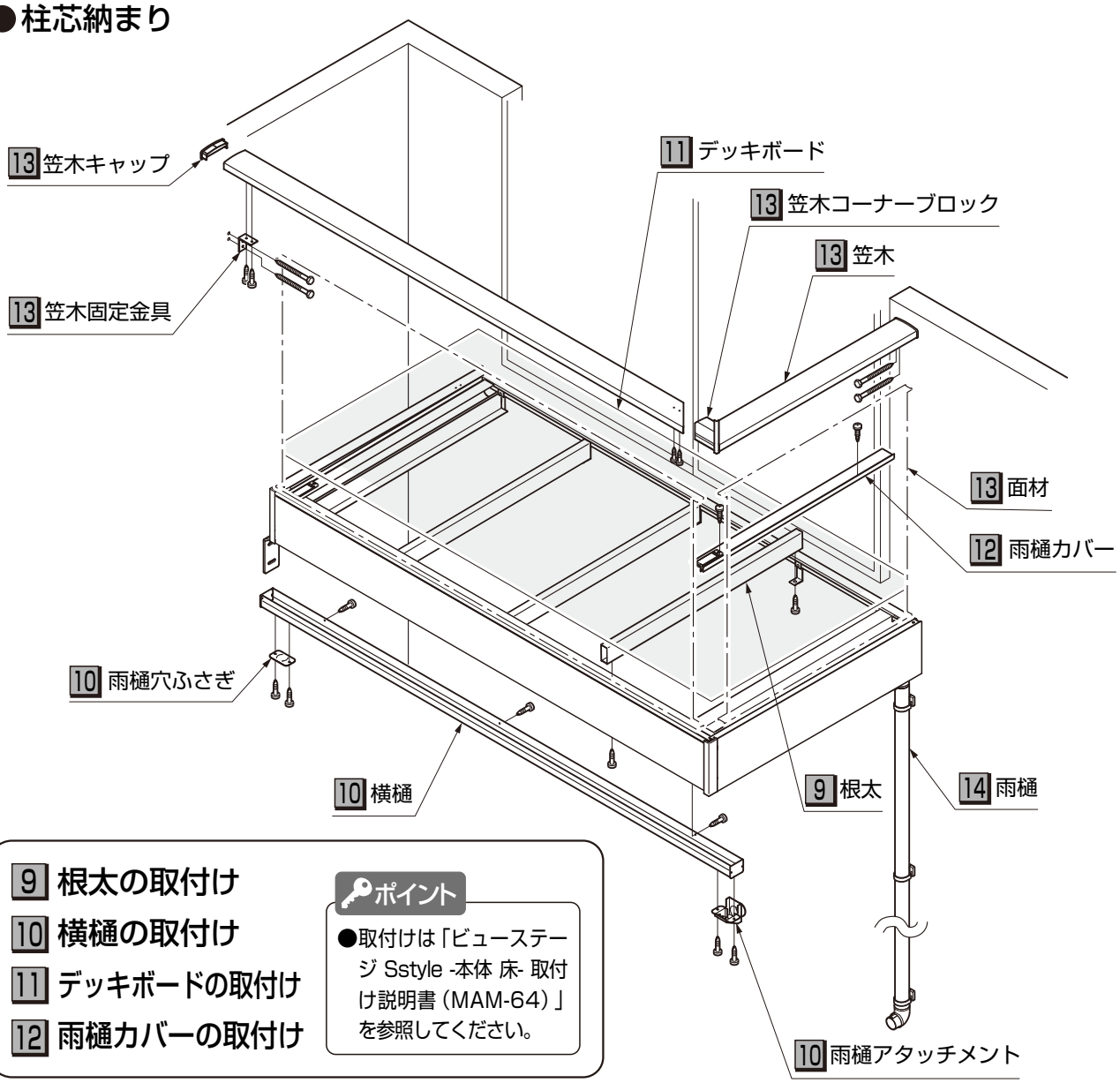
13 雨樋の取付け

ポイント

●取付けは「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

MAM-66C_201407
M004_201407C

●柱芯納まり

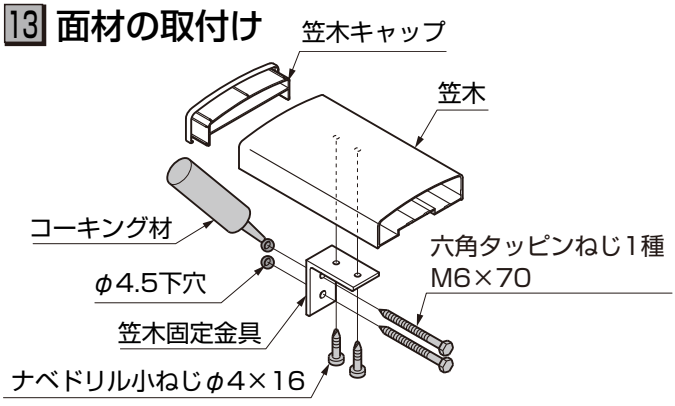


9 根太の取付け
10 横樋の取付け
11 デッキボードの取付け
12 雨樋カバーの取付け

ポイント

●取付けは「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

13 面材の取付け



ポイント

●面材の取付けは「ビューステージ Sstyle -面材 - 取付け説明書（MAM-65）」を参照してください。

①躯体にφ4.5の下穴をあけ、シーリングをしてください。
②笠木キャップを笠木（正面用）に取付けてください。
③笠木固定金具を笠木にナベドリル小ねじφ4×16で取付けてください。
④笠木を躯体に六角タッピンねじ1種M6×70で取付けてください。

14 雨樋の取付け

ポイント

●取付けは「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

MAM-66C_201407
M004_201407C

5 出隅納まりの取付け（柱芯納まり）

1 取付け寸法の確認

ポイント

●ブラケットの取付けは「ビューステージ Sstyle -先付けブラケット- 取付説明書（MAM-60）」を参照してください。

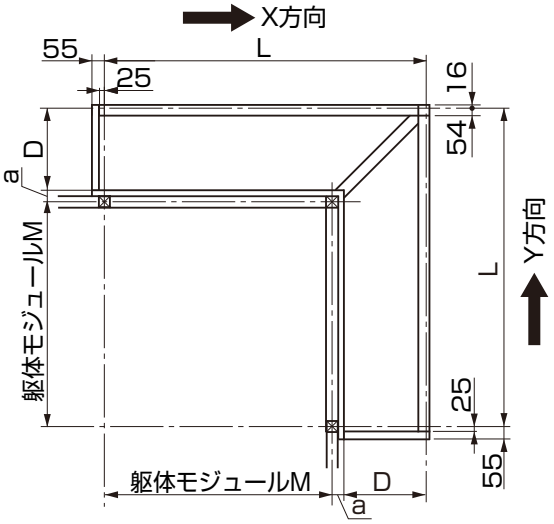
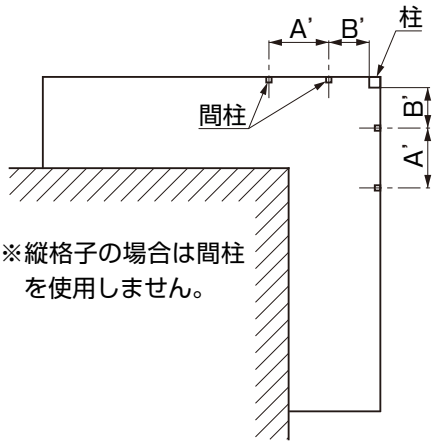


表1-1

	D
2尺	585
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785



間柱の位置

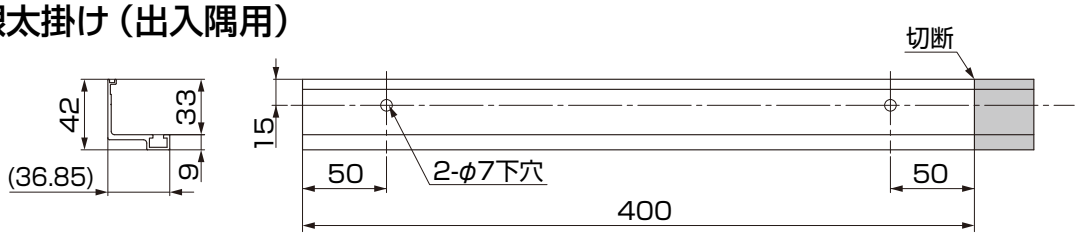
ポイント

●a寸法は、躯体柱芯より、外壁面までの寸法を示します。(L=M+a+D)

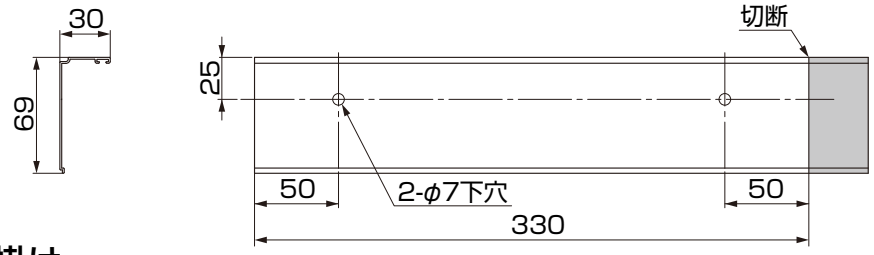
●D（出幅）寸法は、X方向・Y方向とも同一寸法に設定してください。D寸法を切詰める場合は、デッキボード雨受け材をご使用ください。

2 部材の加工

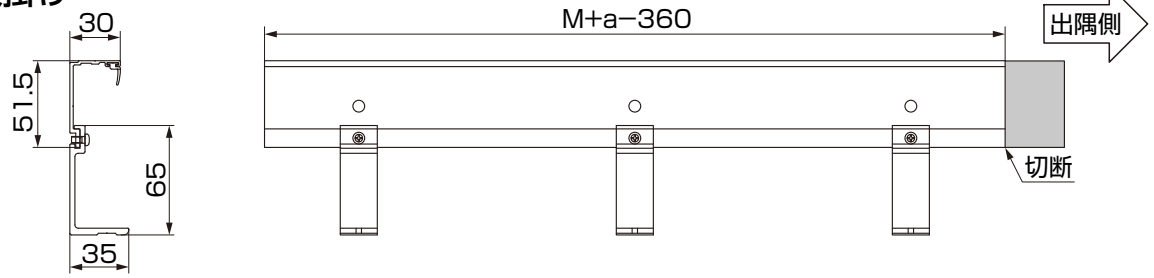
●根太掛け（出入隅用）



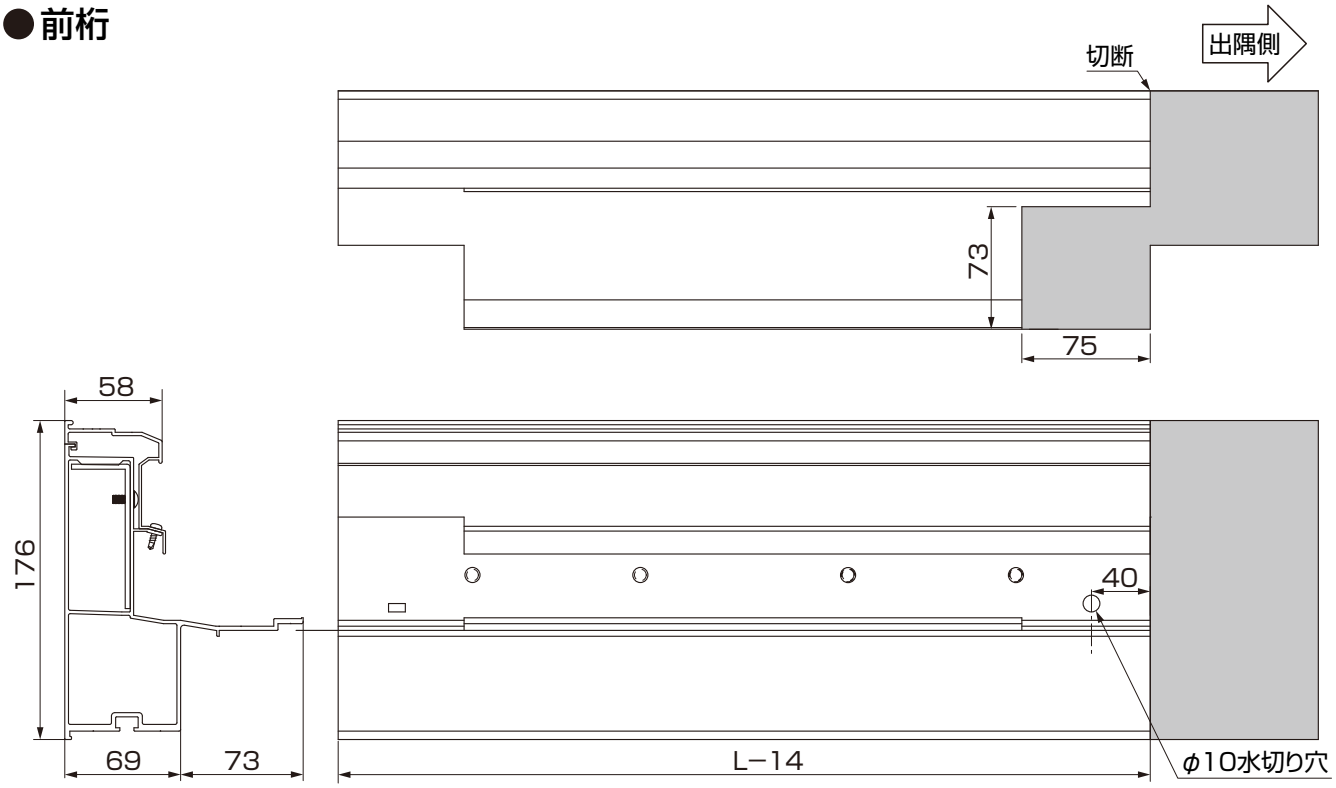
●根太掛けカバー（出入隅用）



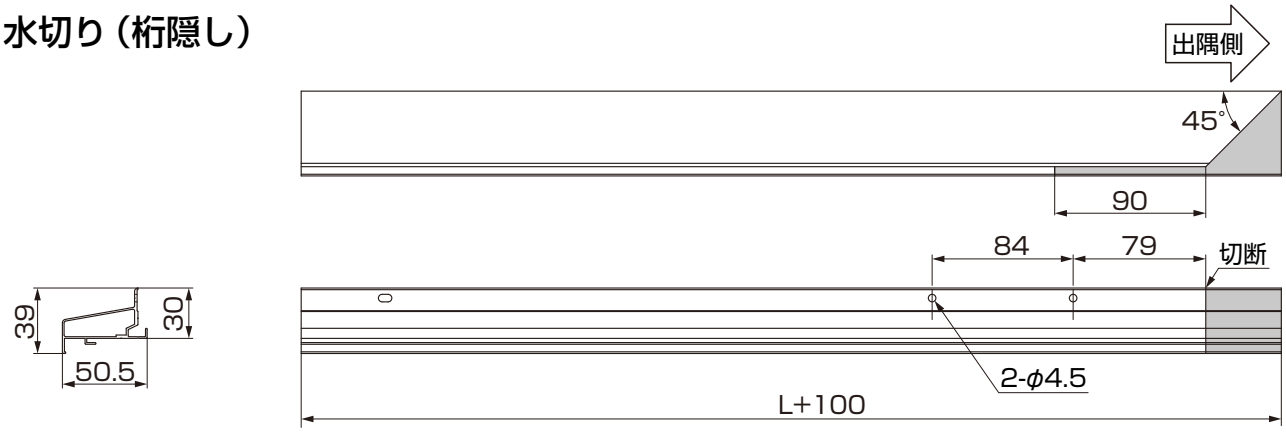
●根太掛け



●前桁

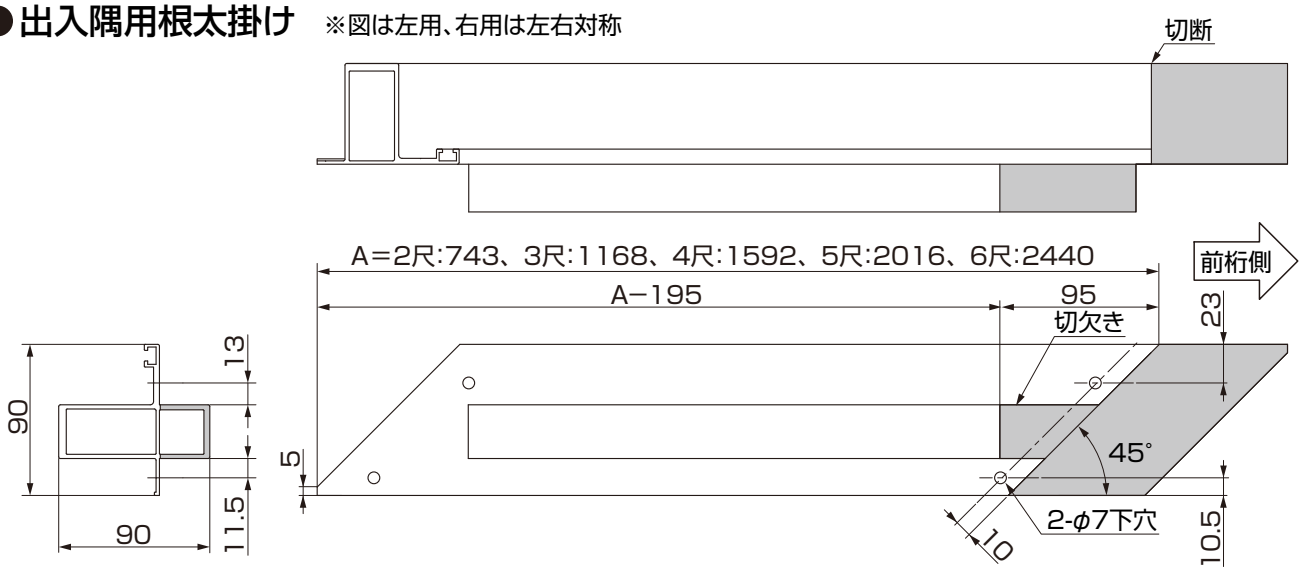


●水切り（桁隠し）



●出入隅用根太掛け

※図は左用、右用は左右対称



2 部材の加工（つづき）

●出入隅用小根太　※図は左用、右用は左右対称

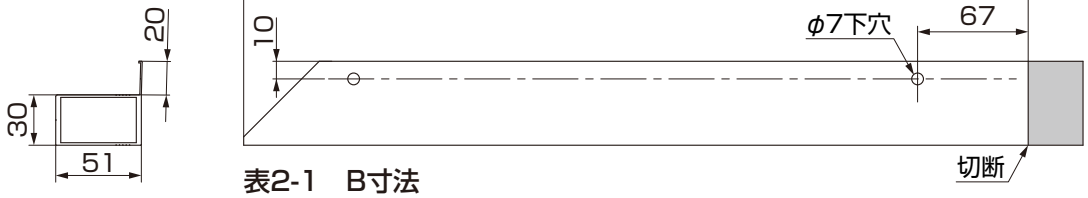


表2-1　B寸法

呼称		2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
必要本数		2本		3本	4本	
B寸法	1本目	190	390	290	190	490
	2本目	490	790	690	590	890
	3本目	−	−	1090	990	1290
	4本目	−	−	−	1390	1690

※2尺の場合のみピッチ300
その他はピッチ400

●水受け材

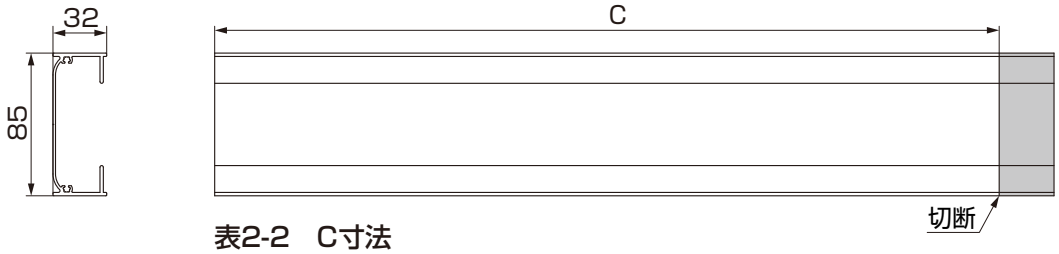
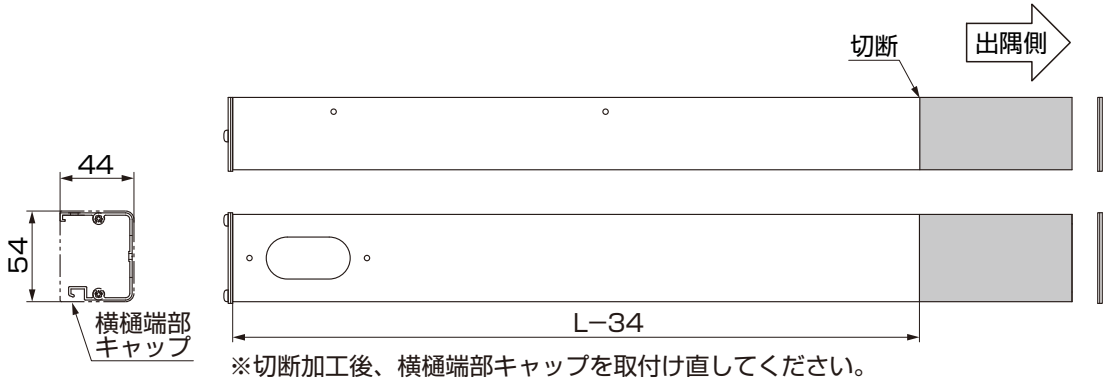


表2-2　C寸法

2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
636	1060	1484	1908	2331

※3尺、6尺は切断不要

●横樋



※切断加工後、横樋端部キャップを取付け直してください。

●出入隅用雨樋カバー

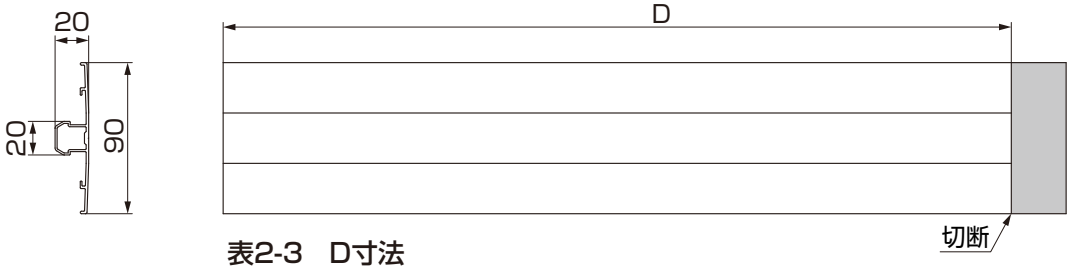
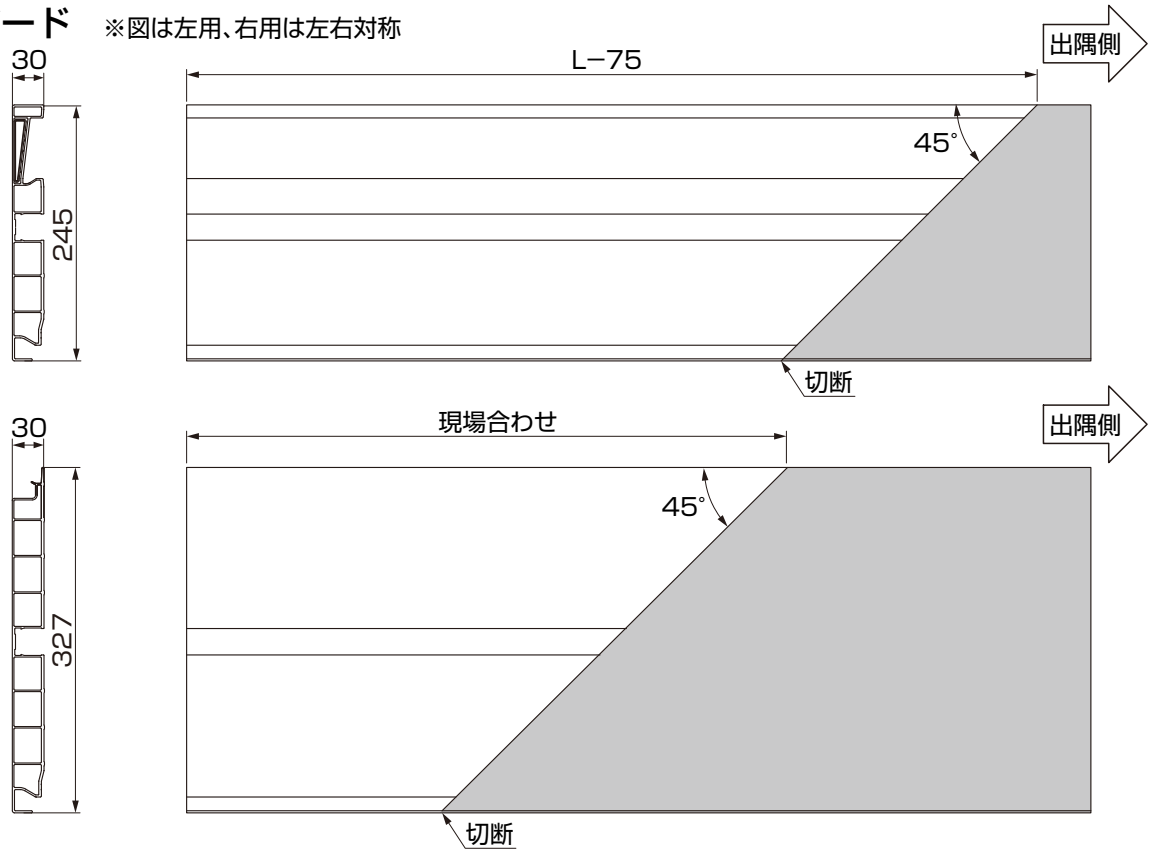


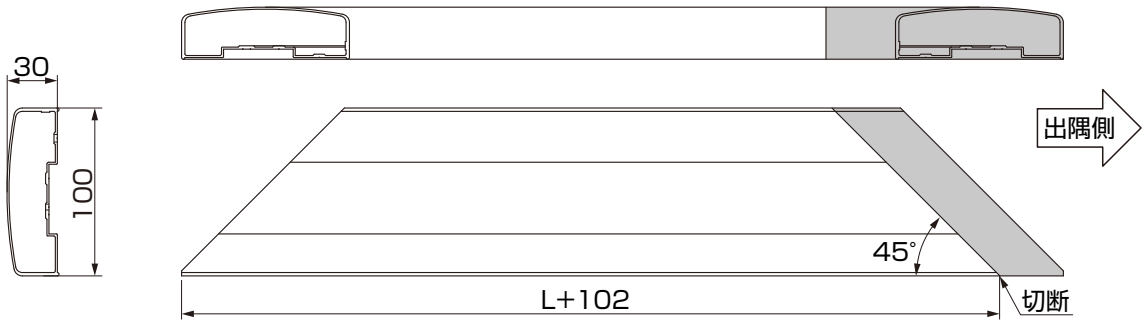
表2-3　D寸法

呼称		2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
必要本数		1本		2本		
D寸法	1本目	442	867	620	620	1045
	2本目	−	−	620	1045	1045

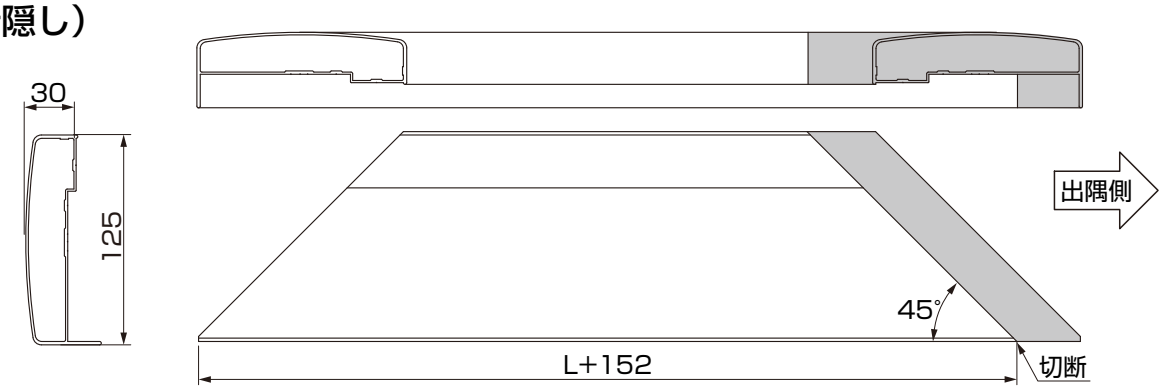
●デッキボード　※図は左用、右用は左右対称



●笠木（桁露出）



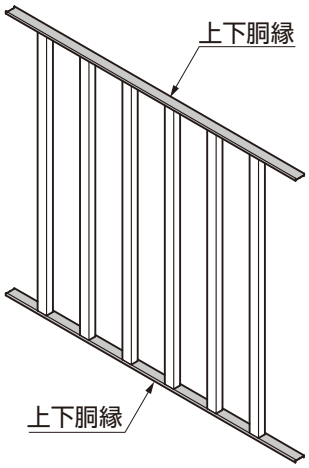
●笠木（桁隠し）



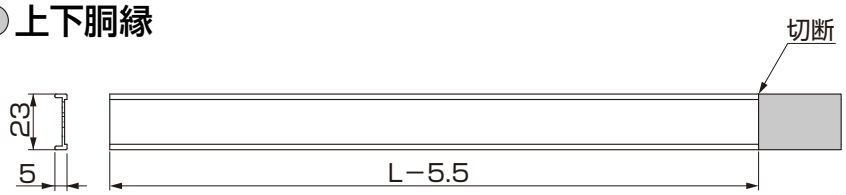
MAM-66C_201407
M004_201407C

2 部材の加工（つづき）

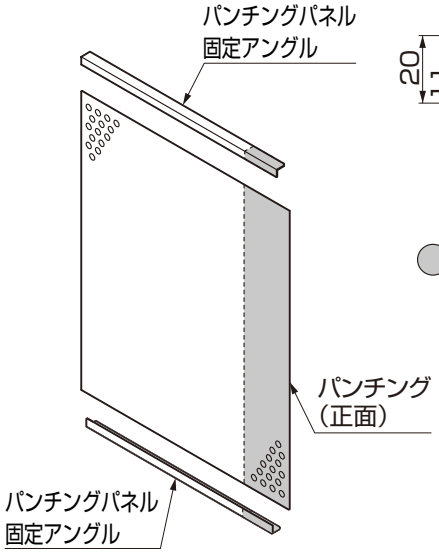
●縦格子



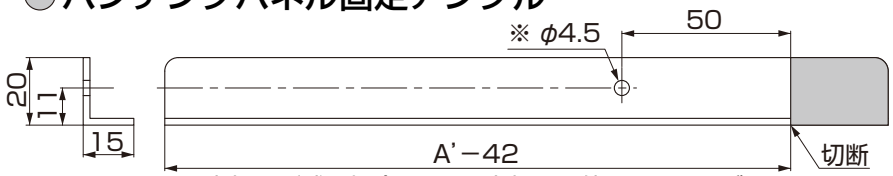
○上下胴縁



●パンチング

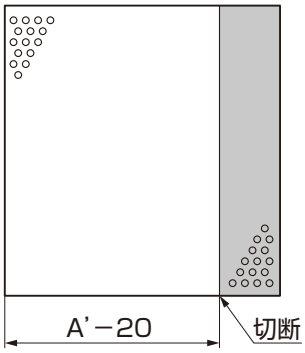


○パンチングパネル固定アングル

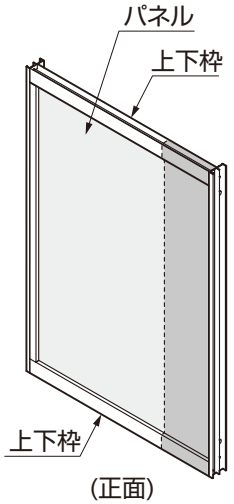


※穴加工が残る場合は、その穴加工を使用してアングルを固定してください。

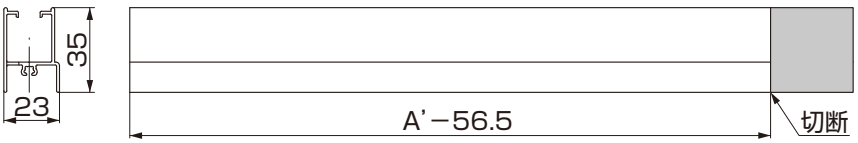
○パンチング（正面）



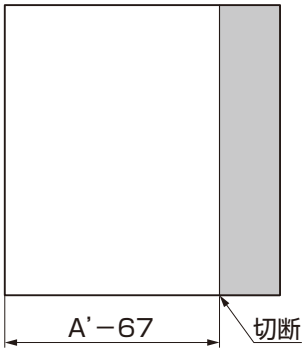
●パネル・パネルマット



○上下枠

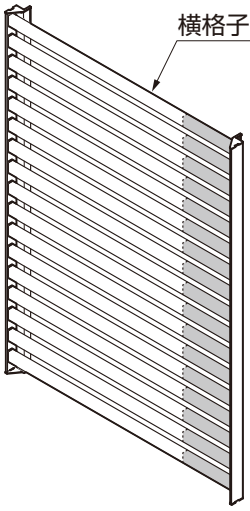


○パネル（正面）

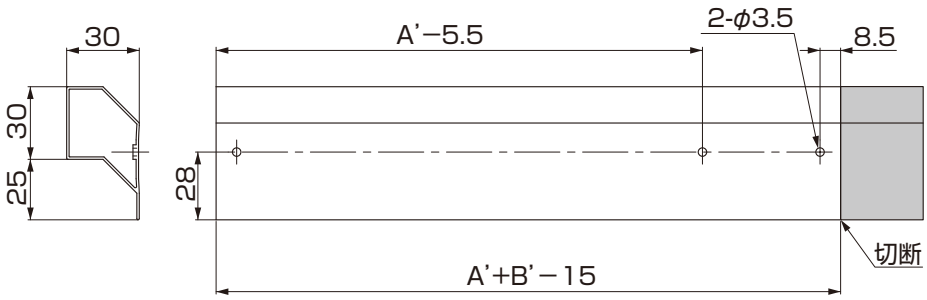


MAM-66C_201407
M004_201407C

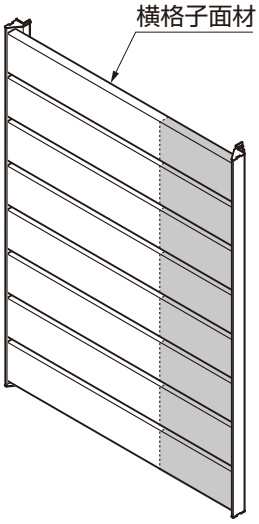
●横格子ルーバー



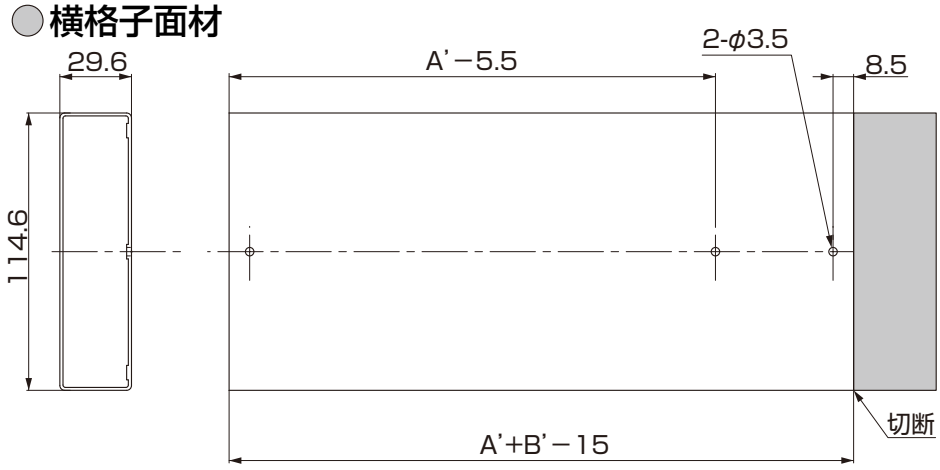
○横格子ルーバー



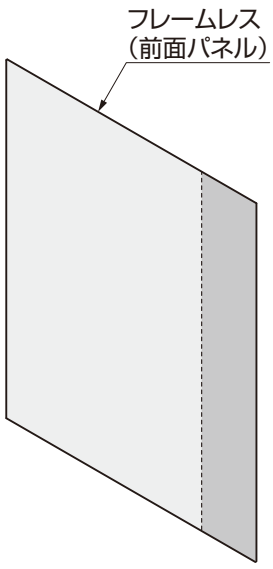
●横格子面材



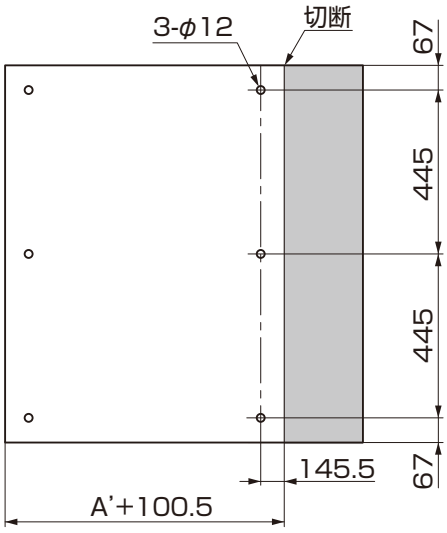
○横格子面材



●フレームレス

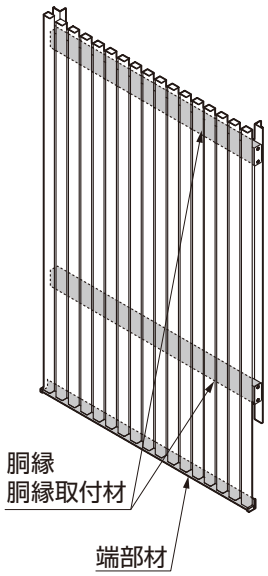


○フレームレス（前面パネル）

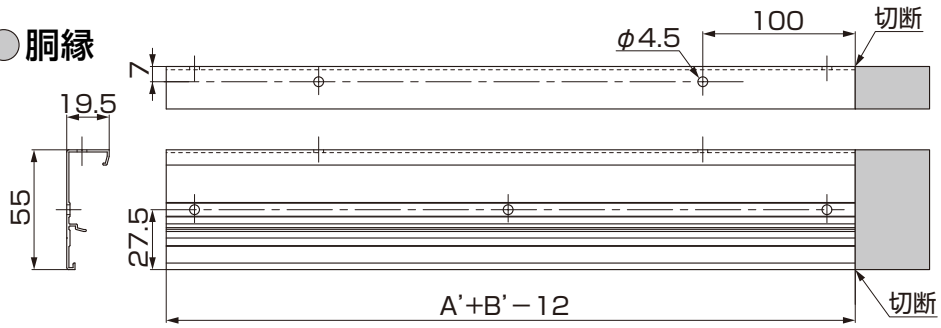


2 部材の加工（つづき）

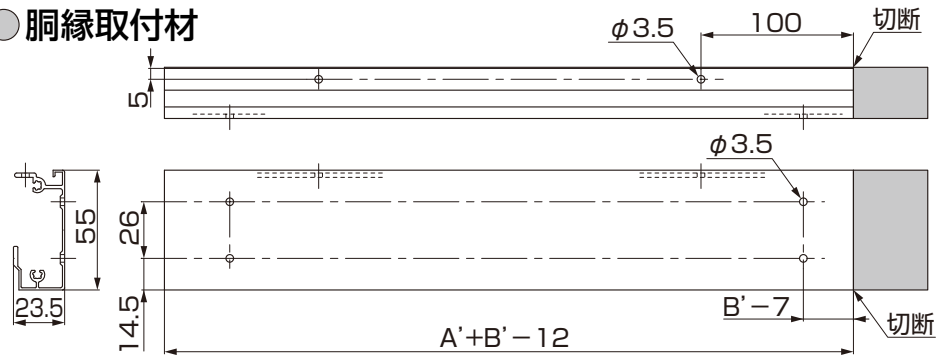
●縦スリット



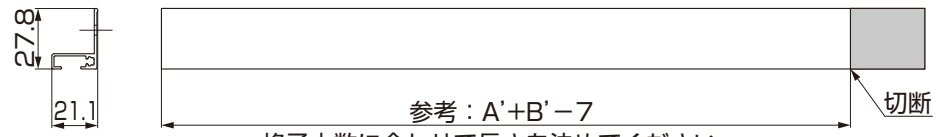
○胴縁



○胴縁取付材

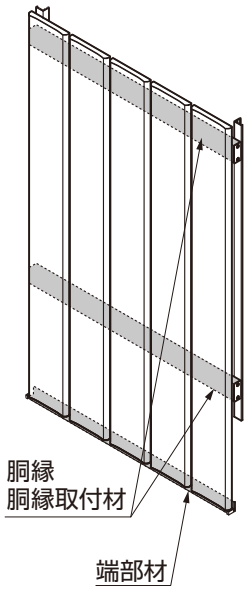


○端部材

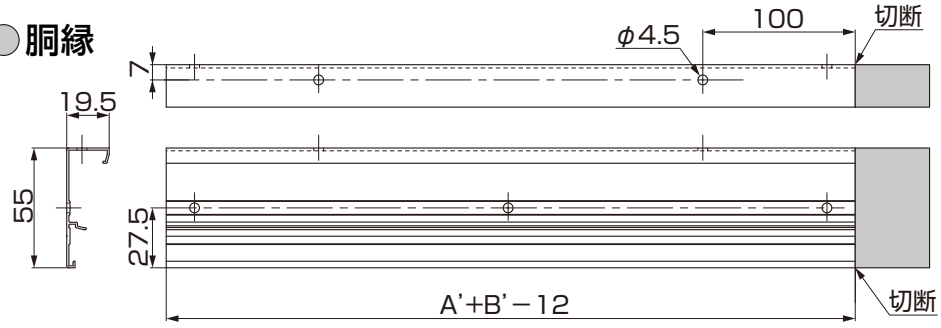


格子本数に合わせて長さを決めてください。

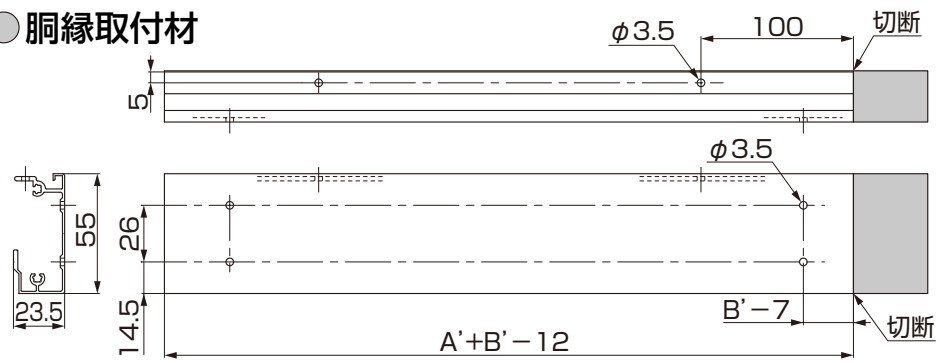
●縦化粧格子



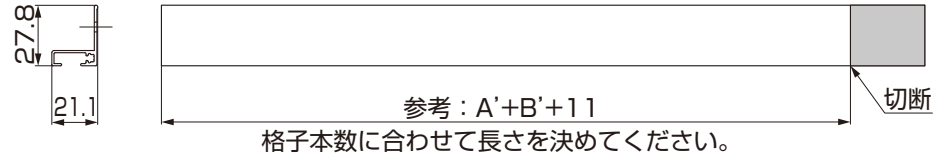
○胴縁



○胴縁取付材

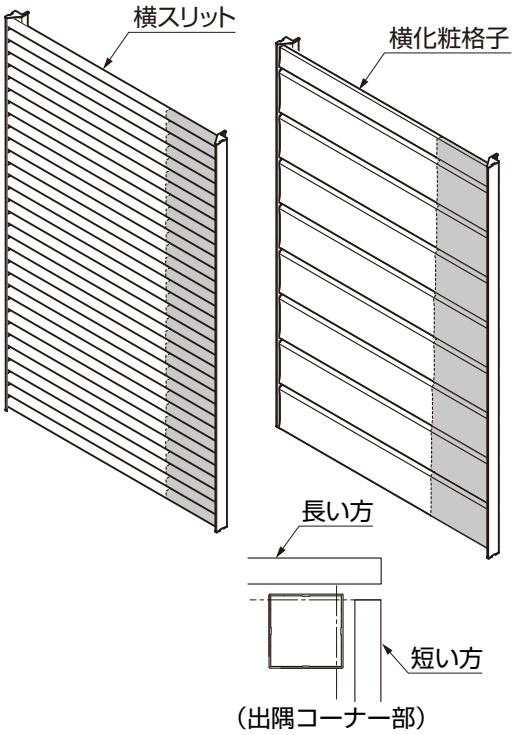


○端部材

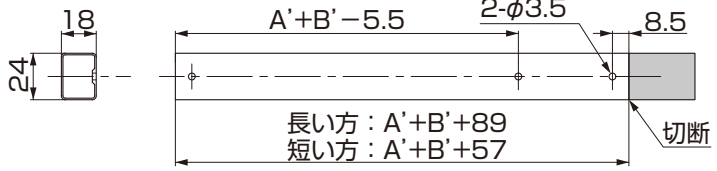


格子本数に合わせて長さを決めてください。

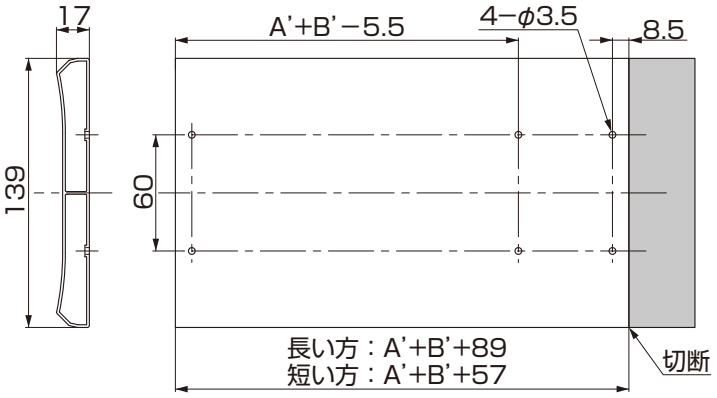
●横スリット・横化粧格子



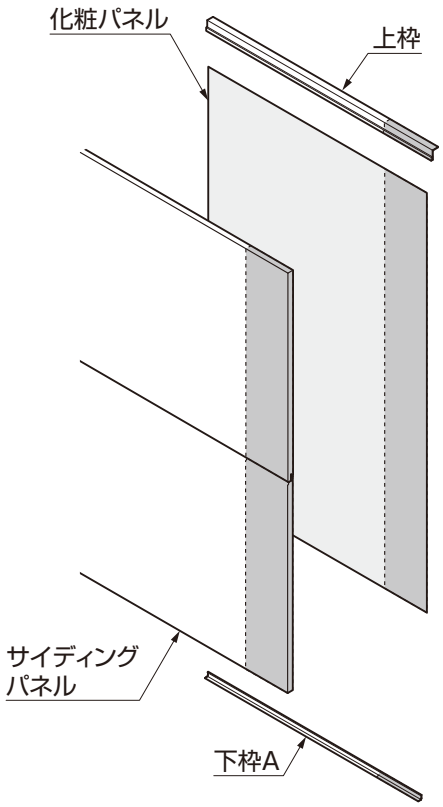
○横スリット



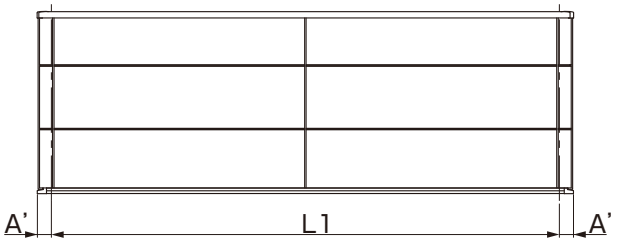
○横化粧格子



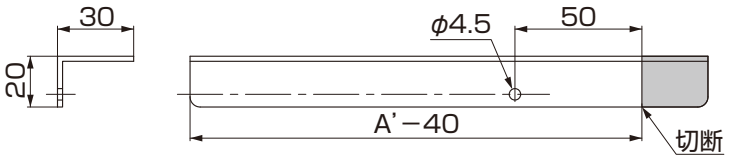
●サイディング



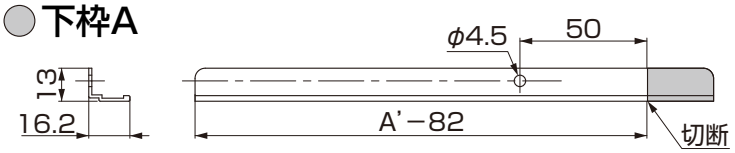
○サイディングパネル



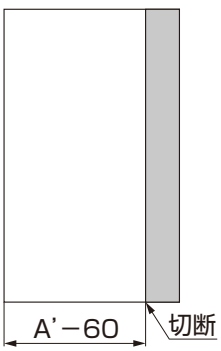
○上枠



○下枠A



○化粧パネル



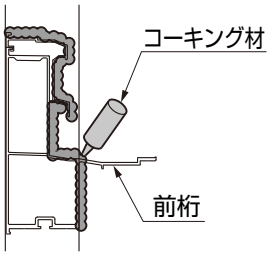
MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け

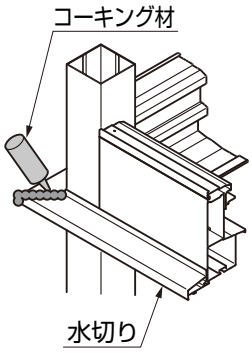
ポイント

●指定の個所にシーリングしてください。

4 前桁-柱の取付け

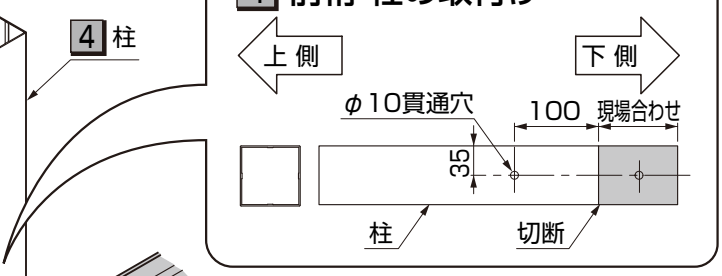


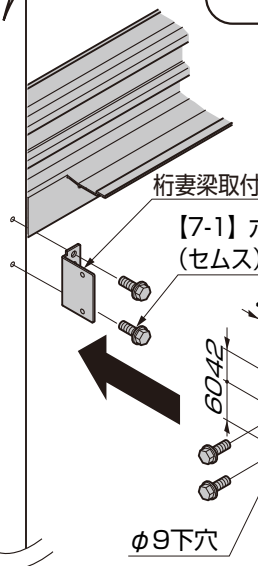
桁隠し仕様の場合

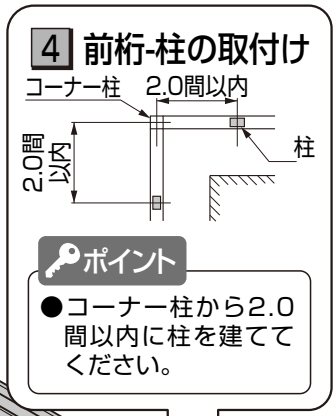


ポイント

●水切りの接合部にシーリングをしてください。

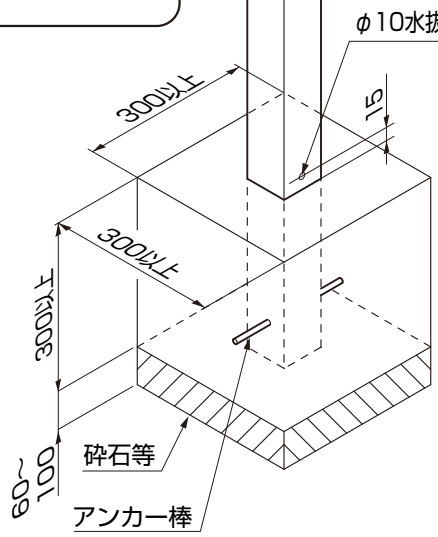


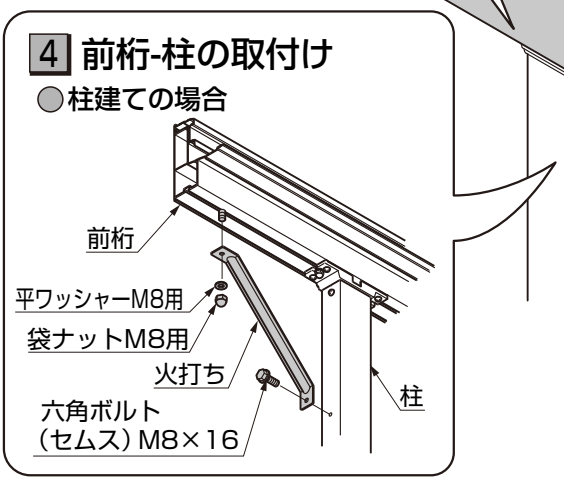




ポイント

●コーナー柱から2.0間以内に柱を建ててください。





1 根太掛け（出入隅用）、根太掛けカバー（出入隅用）の取付け

①根太掛け（出入隅用）と根太掛けカバー（出入隅用）の取付け位置を確認してください。
②躯体にφ4.5の穴をあけ、シーリングをしてください。
③根太掛け（出入隅用）と根太掛けカバー（出入隅用）を躯体に【7-16】で取付けてください。

2 根太掛けカバーの取付け

ポイント

●根太掛けカバーの取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

①根太掛けカバーと根太掛けカバー（出入隅用）の接合部にシーリングをしてください。
②出入隅用根太掛けキャップを根太掛け（出入隅用）に【7-18】で取付けてください。

3 梁の取付け

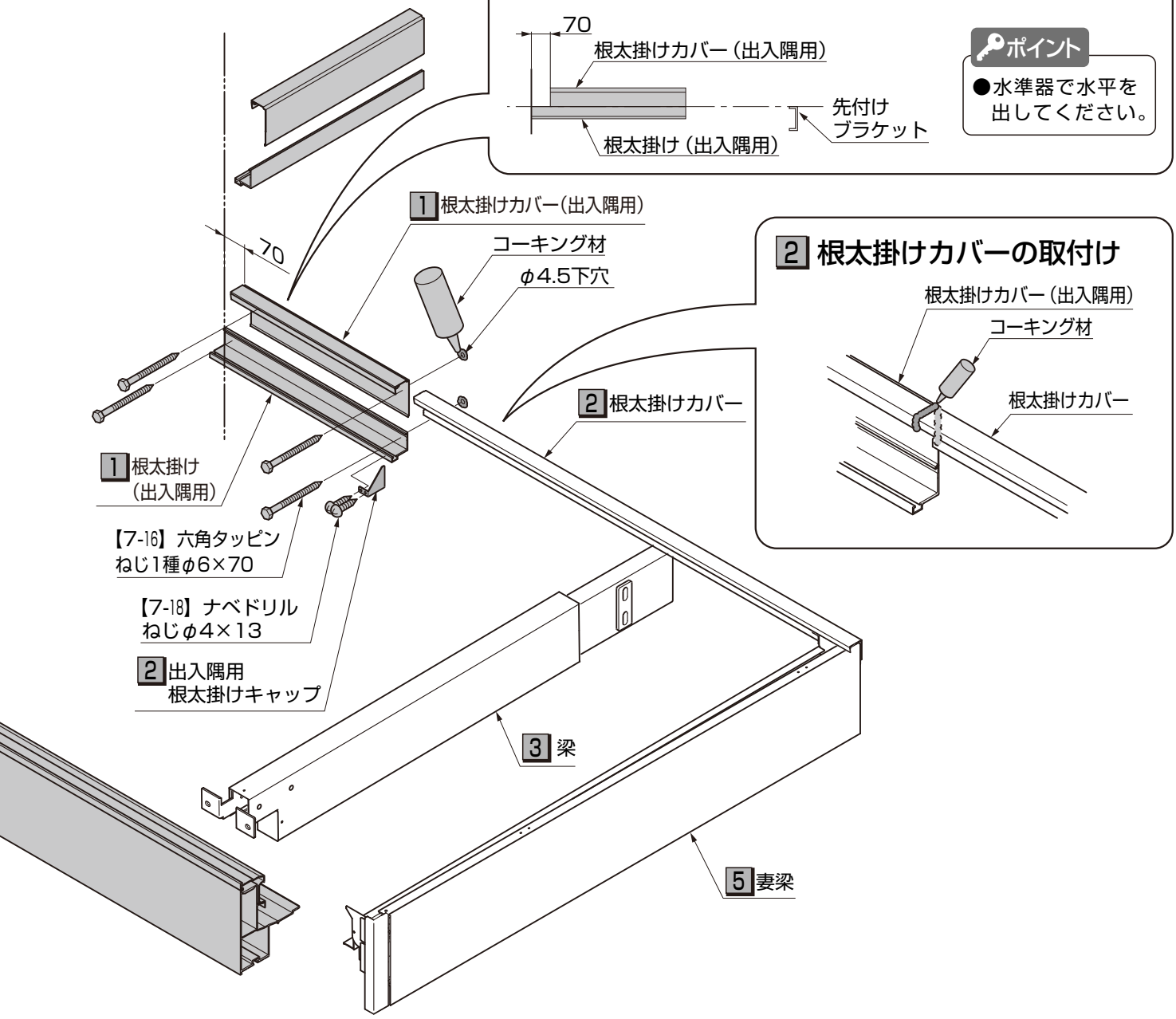
ポイント

●梁の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

1 根太掛け（出入隅用）、根太掛けカバー（出入隅用）の取付け

ポイント

●水準器で水平を出してください。



2 根太掛けカバーの取付け

4 前桁-柱の取付け

①柱を現場に合わせて切断してください。

ポイント

●基礎の深さは300mm以上とってください。

②柱の根元にφ10の水抜き穴をあけてください。
③アンカー棒を柱に取付けてください。
④桁妻梁取付金具を柱に【7-1】で取付けてください。

ポイント

●前桁の組立てについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

⑤前桁にφ9の下穴をあけて、桁妻梁取付金具に【7-1】で取付けてください。
⑥前桁と柱の接合部にシーリングをしてください。

ポイント

●前桁の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

◯柱建ての場合

⑦火打ちを前桁、柱に取付けてください。

5 妻梁の取付け

ポイント

●妻梁の取付けについては「ビューステージ Sstyle-本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

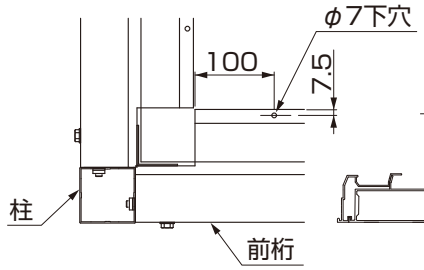
MAM-66C_201407
M004_201407C

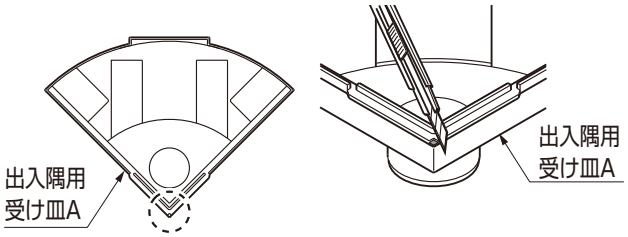
3 本体の取付け（つづき）

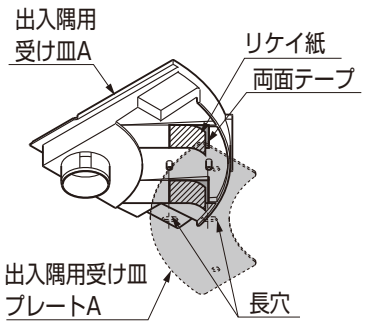
ポイント

●指定の個所にシーリングしてください。

7 出入隅用受け皿Aの取付け

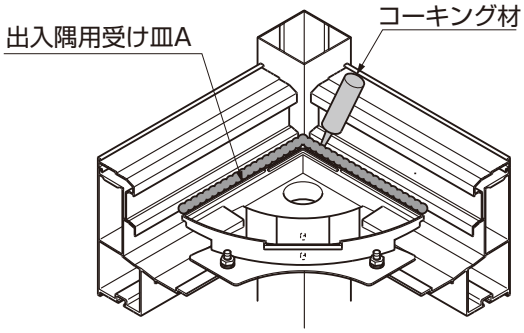




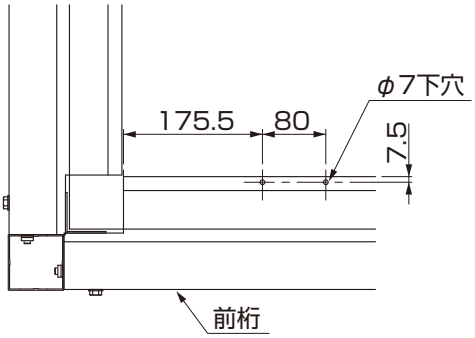


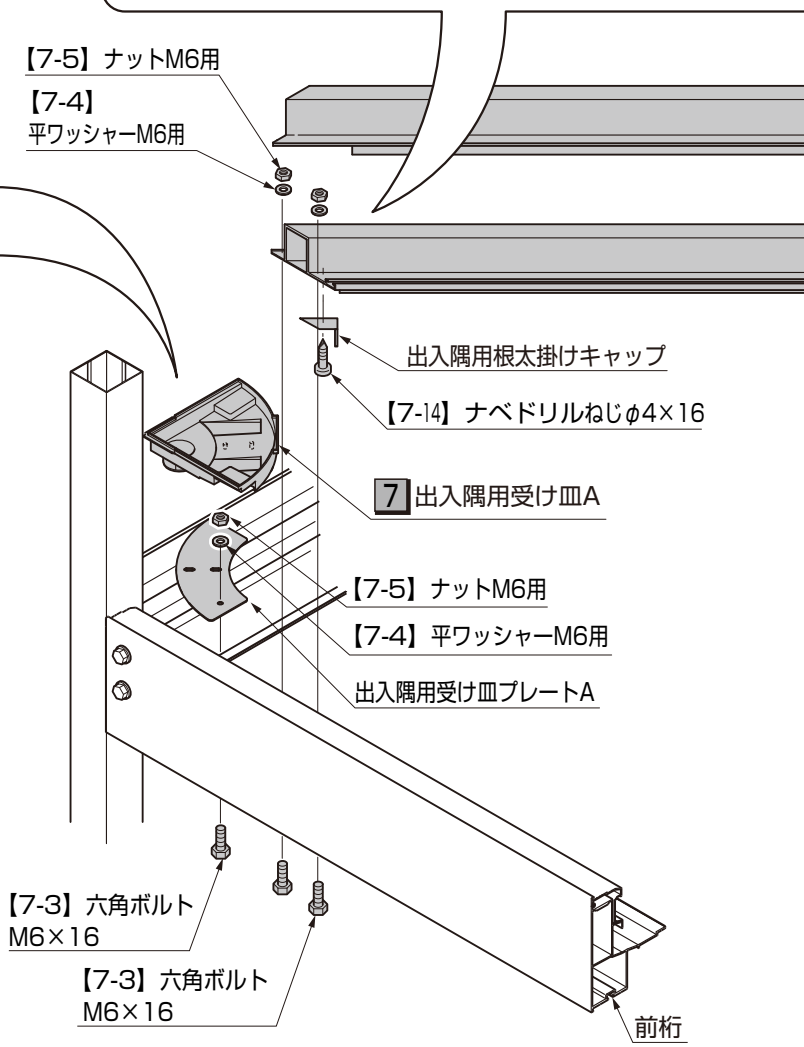
ポイント

●出入隅用受け皿プレートAの長穴に挿入し、出入隅用柱のコーナー部に合わせて位置出しして取付けます。



8 出入隅用根太掛けの取付け



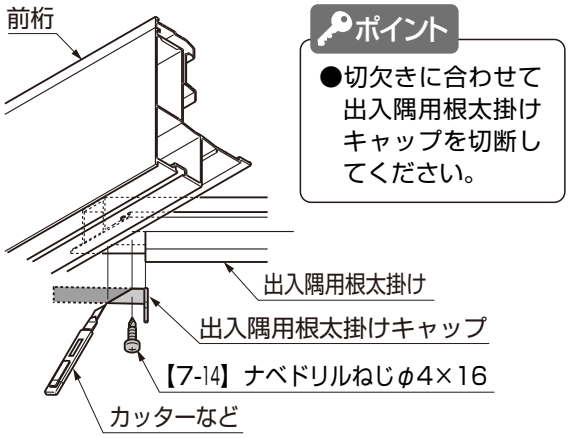


6 出入隅用受け皿Bの取付け

①根太掛け（出入隅用）のボルトホールに【7-3】を必要本数挿入してください。
②出入隅用受け皿プレートBを根太掛け（出入隅用）に【7-4】【7-5】で仮止めしてください。
③出入隅用受け皿Bを出入隅用受け皿プレートBに張付けてください。
④出入隅用受け皿プレートBを本締めしてください。
⑤躯体と出入隅用受け皿Bの接合部にシーリングをしてください。

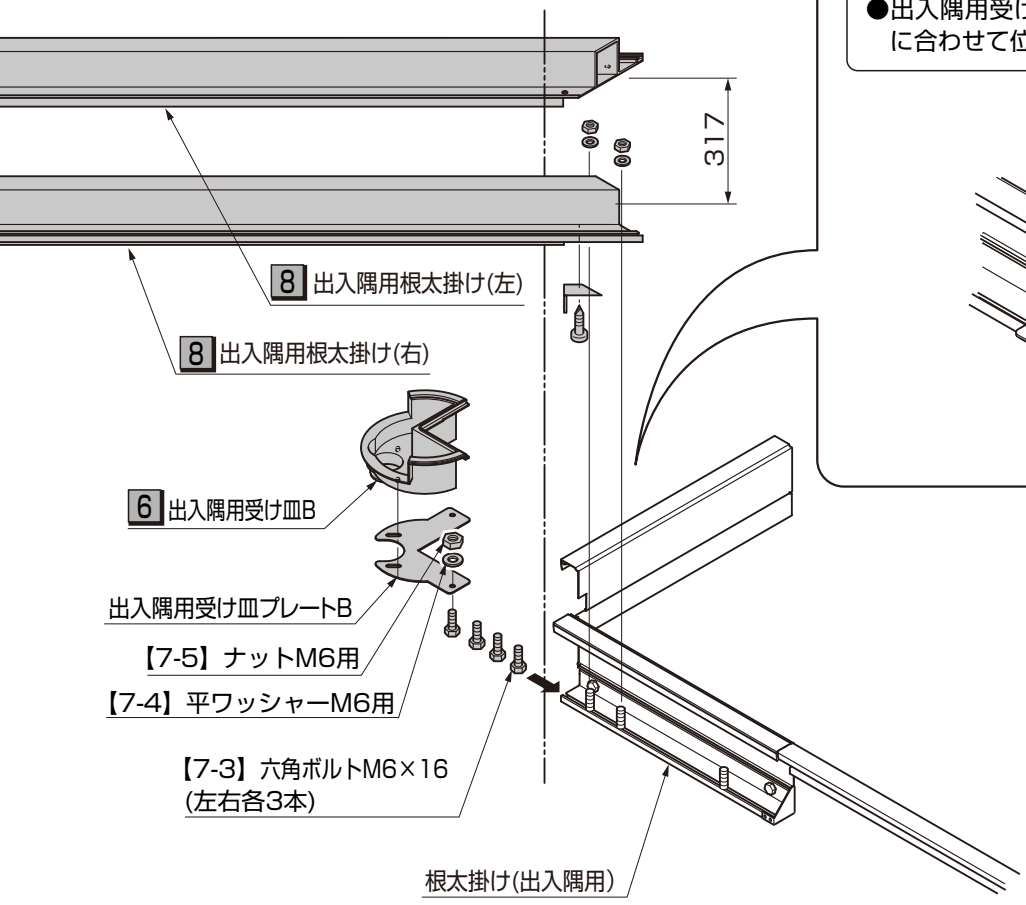
7 出入隅用受け皿Aの取付け

①前桁にφ7の下穴をあけてください。
②出入隅用受け皿プレートAを前桁に【7-3】【7-4】【7-5】で取付けてください。
③出入隅用受け皿Aを出入隅用受け皿プレートAに張付けてください。
④出入隅用受け皿Aと前桁の接合部にシーリングをしてください。

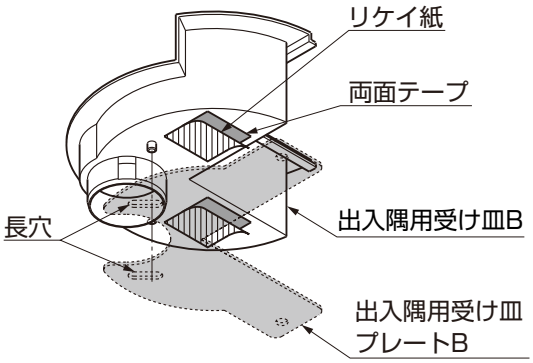


ポイント

●切欠きに合わせて出入隅用根太掛けキャップを切断してください。

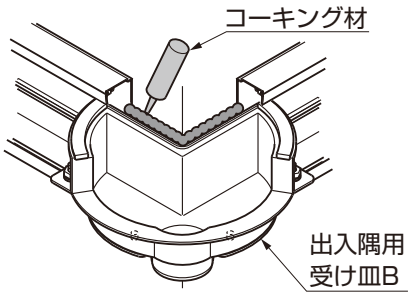


6 出入隅用受け皿Bの取付け



ポイント

●出入隅用受け皿プレートBの長穴に挿入し、躯体に合わせて位置出しして取付けます。



8 出入隅用根太掛けの取付け

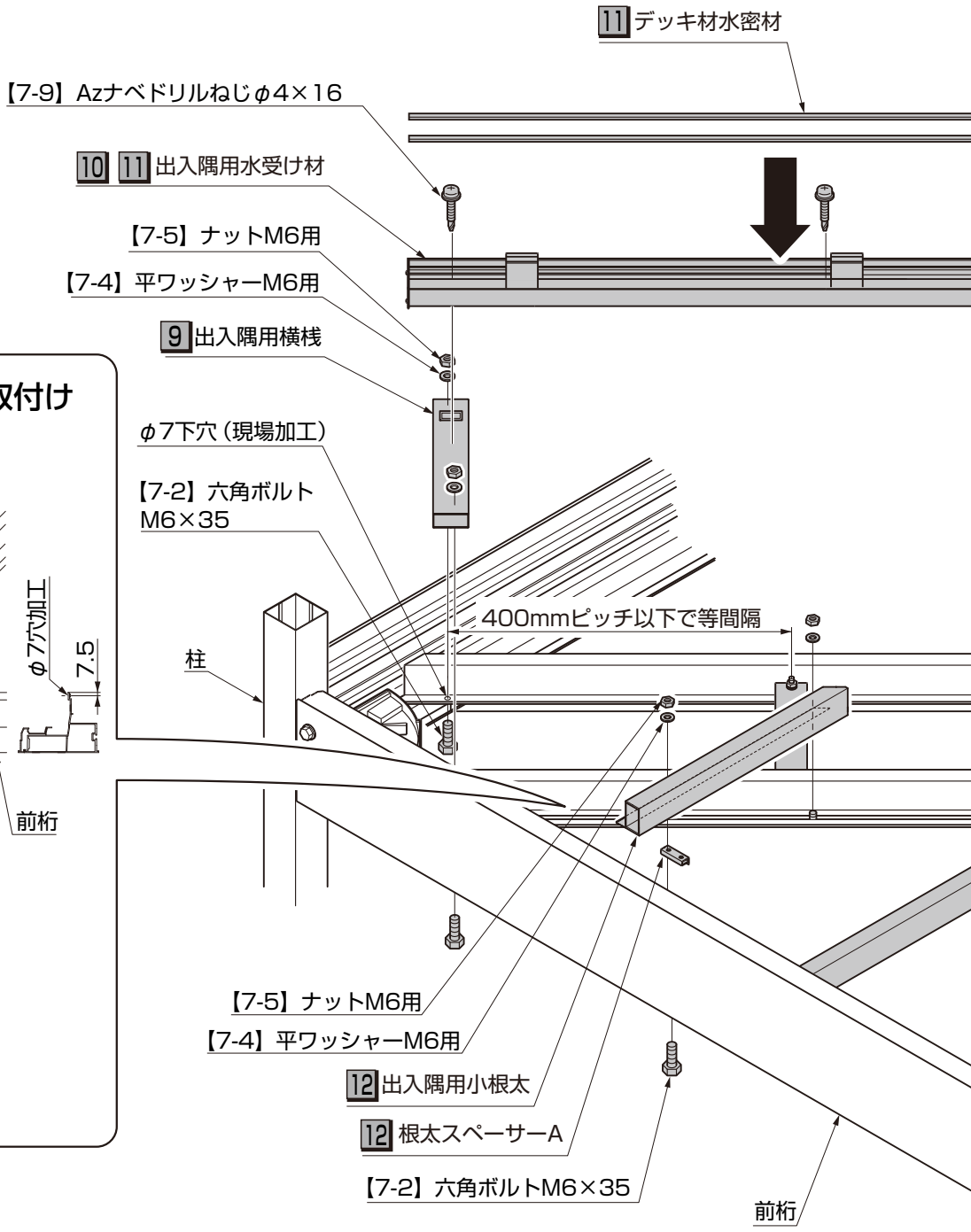
①前桁にφ7の下穴をあけてください。
②出入隅用根太掛けを前桁と根太掛け（出入隅用）に【7-3】【7-4】【7-5】で取付けてください。
③出入隅用根太掛けキャップを前桁、根太掛け（出入隅用）に合わせて切断し、出入隅用根太掛けに【7-14】で取付けてください。

ポイント

●出入隅用根太掛けの取付けピッチは317mmになります。

MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け



12 出入隅用小根太の取付け

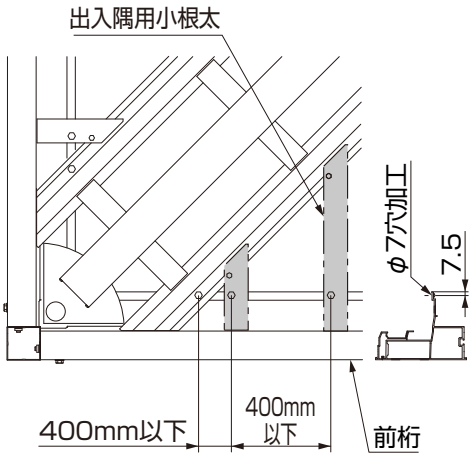


表3-2　片側本数

出幅	必要本数
2尺	2
3尺	2
4尺	3
5尺	4
6尺	4

9 出入隅用横桟の取付け

①出入隅用根太掛けにφ7の下穴をあけてください。
②出入隅用横桟を出入隅用根太掛けに【7-2】【7-4】【7-5】で取付けてください。

10 出入隅用水受け材の組立て

①出入隅用雨樋カバー固定部品を出入隅用水受け材に等間隔になるように差込んでください。
②出入隅用水受け材カバーを出入隅用水受け材に【7-7】で取付けてください。

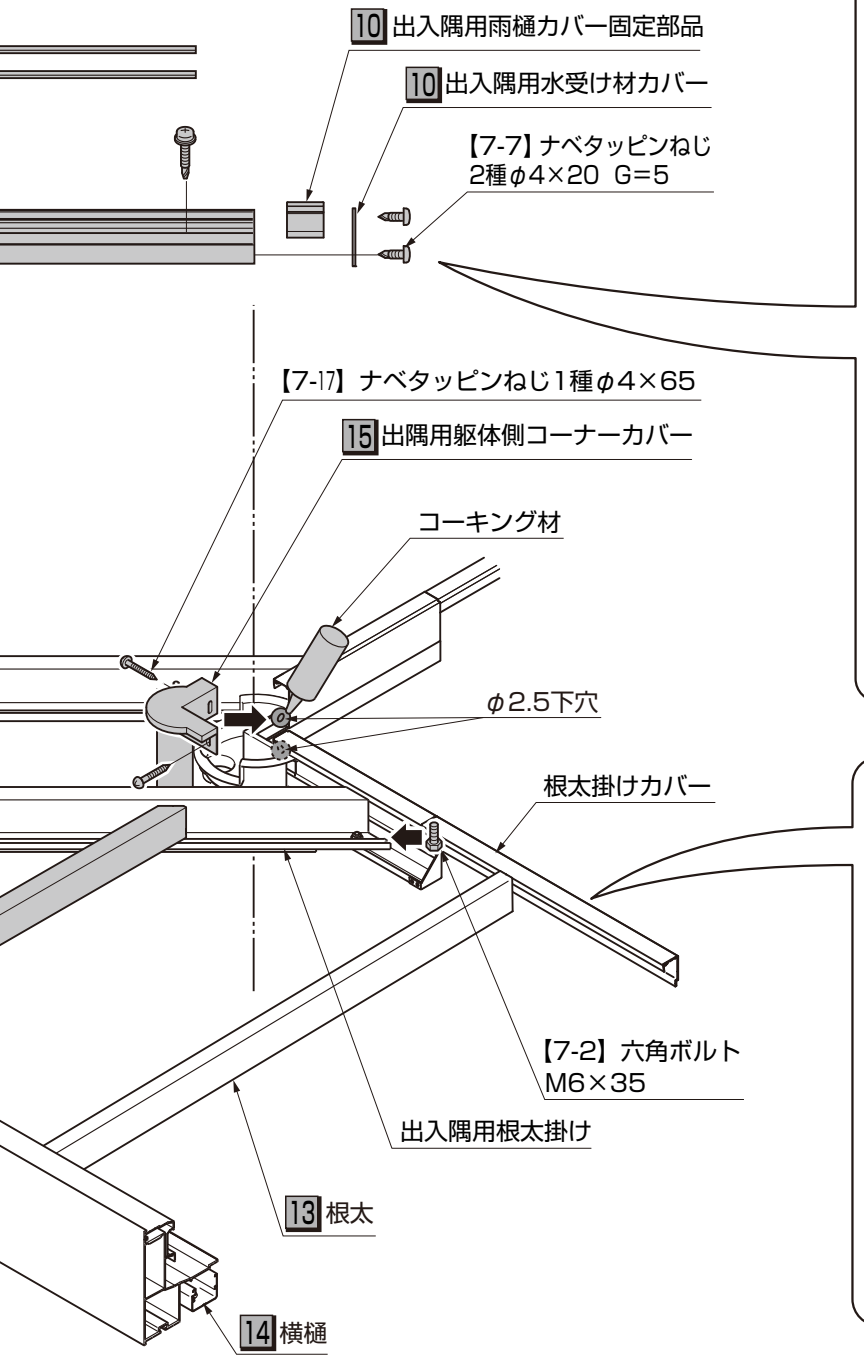
11 出入隅用水受け材の取付け

①出入隅用水受け材を出入隅用横桟の位置に合わせて【7-9】で取付けてください。

ポイント

●柱と躯体コーナーを結ぶ直線上に取付けてください。

②デッキ材水密材を出入隅用水受け材に張付けてください。



10 出入隅用水受け材の組立て

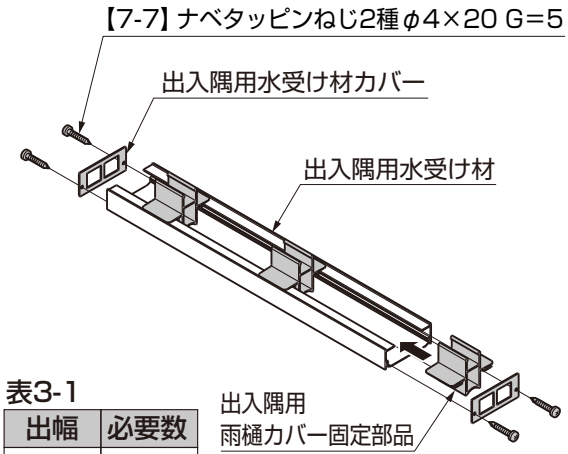
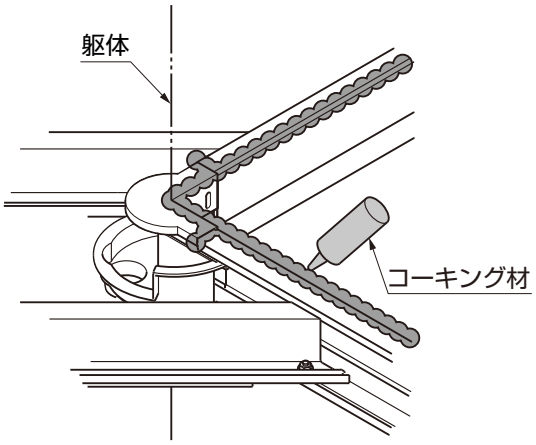


表3-1

出幅	必要数
2尺	2
3尺	3
4尺	4
5尺	5
6尺	6

15 出隅用躯体側コーナーカバーの取付け



12 出入隅用小根太の取付け

①出入隅用根太掛けのボルトホールに【7-2】を挿入してください。
②出入隅用小根太の穴位置に合わせて前桁にφ7の穴をあけてください。
③出入隅用小根太と根太スペーサーAをを前桁、桁・出入隅用根太掛けに、【7-2】、【7-4】、【7-5】で取付けてください。

13 根太の取付け
14 横樋の取付け

ポイント

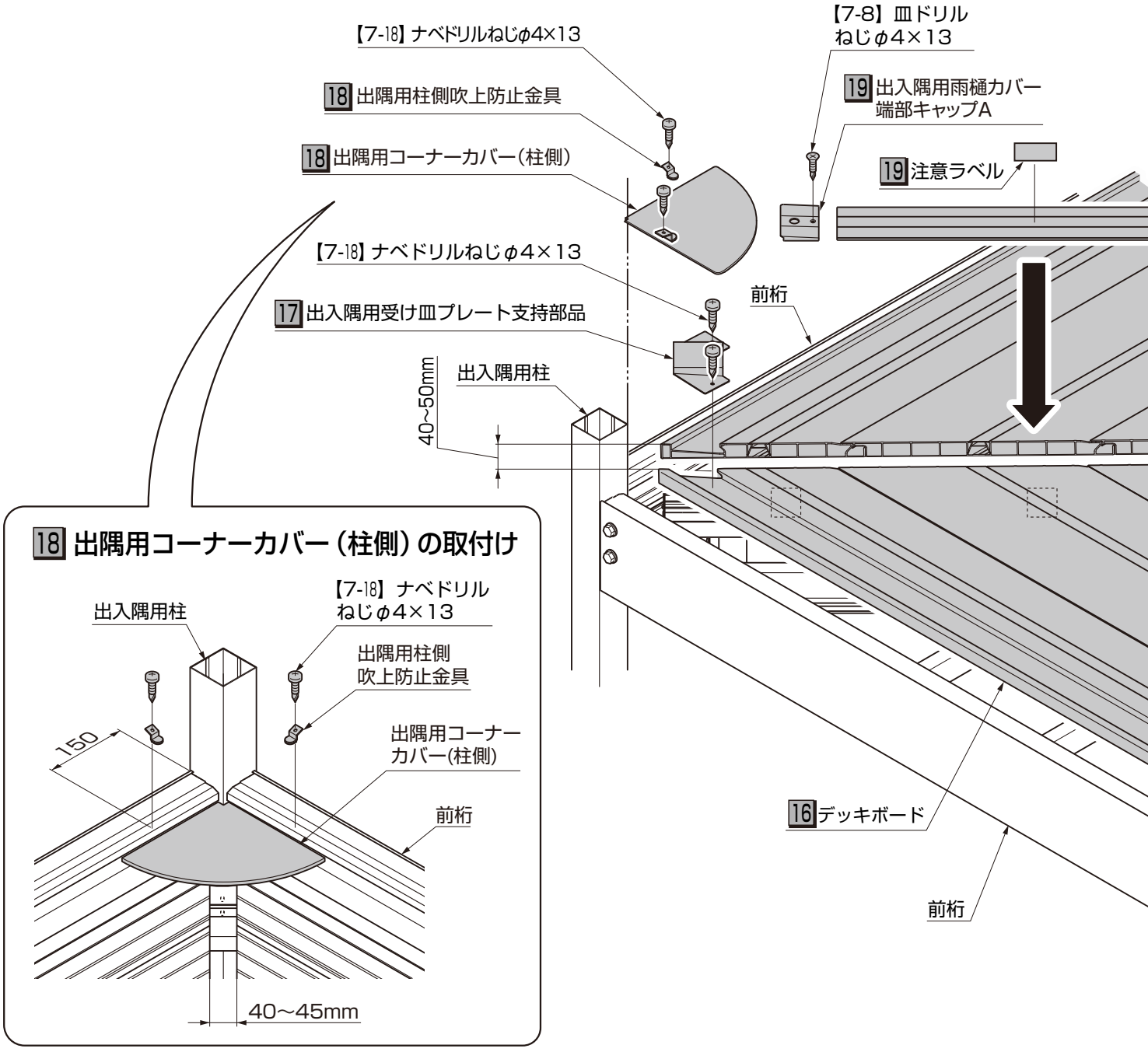
●根太の取付け、横樋の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

15 出隅用躯体側 コーナーカバーの取付け

①躯体にφ2.5の下穴をあけ、シーリングをしてください。
②出隅用躯体側コーナーカバーを躯体コーナー部に【7-17】で取付けてください。
③根太掛けカバー・出隅用躯体側コーナーカバーのまわりにシーリングをしてください。

MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け（つづき）



18 出隅用コーナーカバー（柱側）の取付け

16 デッキボードの取付け

①デッキボードの出隅部を45° 方向に切断してください。

ポイント

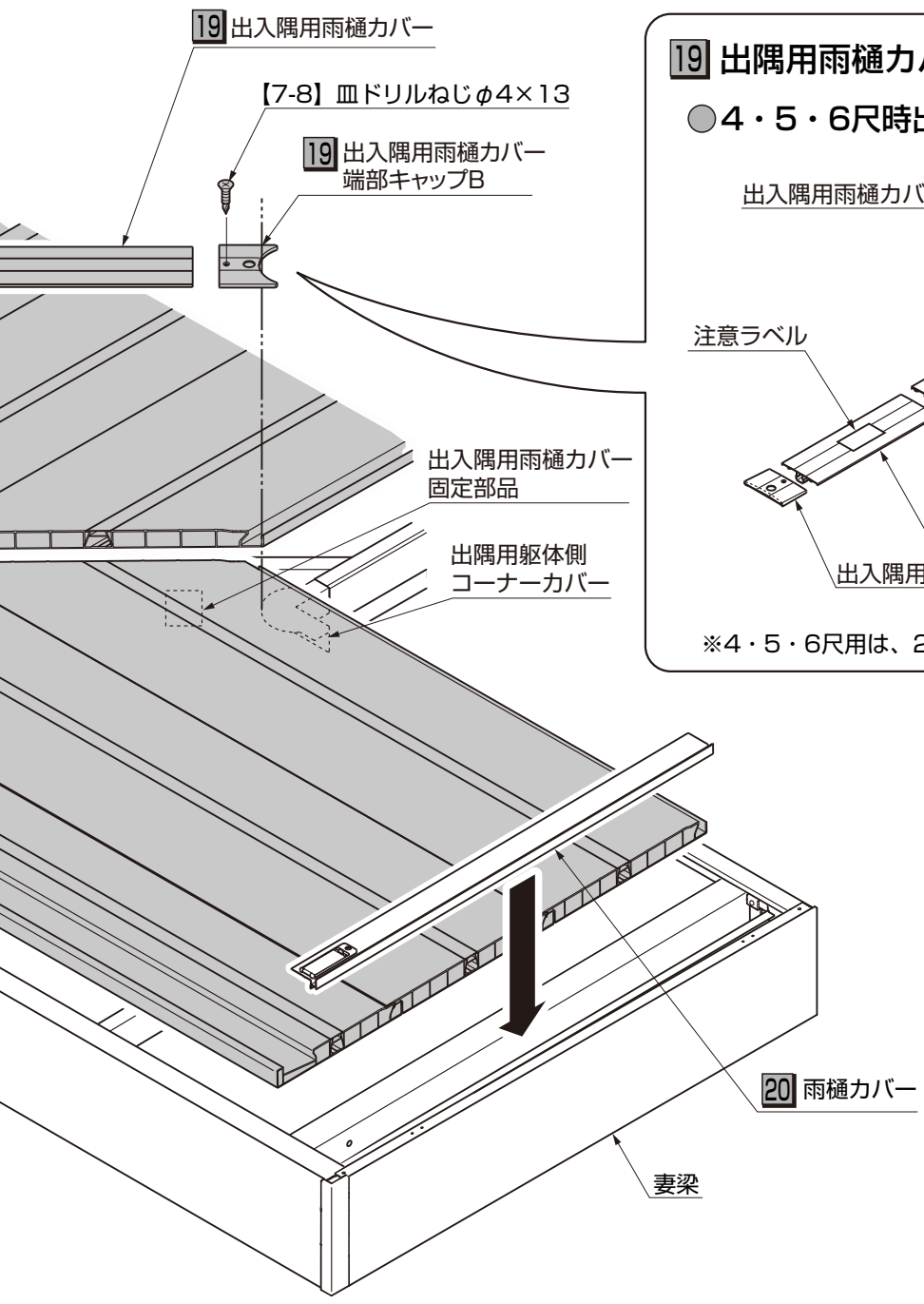
- ●デッキボードの取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付説明書（MAM-64）」を参照してください。
- ●デッキボードのすき間は40～45mm確保してください。

17 出隅用受け皿プレート支持部品の取付け

①出入隅用受け皿プレート支持部品をデッキボードに【7-18】で取付けてください。

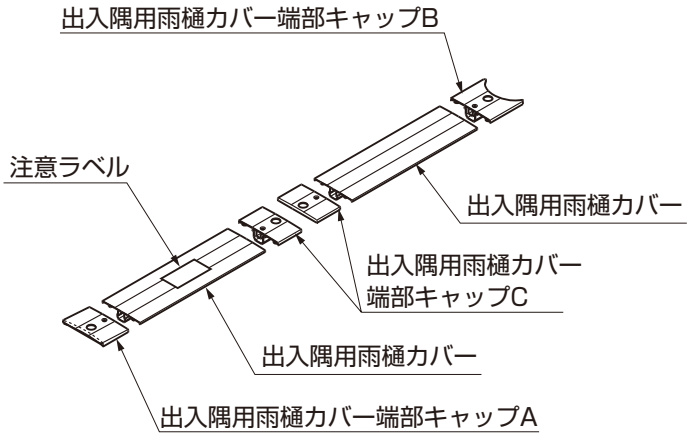
18 出隅用コーナーカバー（柱側）の取付け

①出隅コーナーカバー（柱側）を前桁コーナー部に仮置きしてください。
②出隅用柱側吹上防止金具を前桁に【7-18】で取付けてください。



19 出隅用雨樋カバーの取付け

◯4・5・6尺時出入隅用雨樋カバー



※4・5・6尺用は、2分割されます。

19 出入隅用雨樋カバーの取付け

①出入隅用雨樋カバーの両端に出入隅用雨樋カバー端部キャップを【7-8】で取付けてください。

ポイント

●各コーナーカバーと出入隅用雨樋カバー端部キャップA・Bとの間にすき間ができないように調整してください。

②注意ラベルを出入隅用雨樋カバーに張付けてください。
③出入隅用雨樋カバーを出入隅用雨樋カバー固定部品にはめ込んでください。

20 雨樋カバーの取付け

ポイント

●雨樋カバーの取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付説明書（MAM-64）」を参照してください。

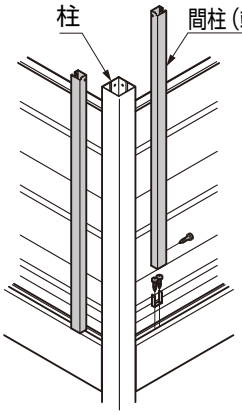
MAM-66C_201407
M004_201407C

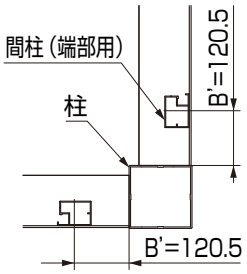
3 本体の取付け（つづき）

21 面材の取付け

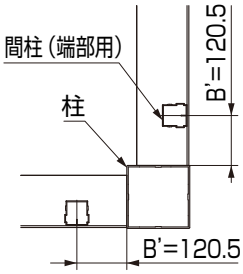
1 端部柱の取付け

○パンチング・パネル・パネルマット・フレームレス・横格子ルーバー・横格子面材

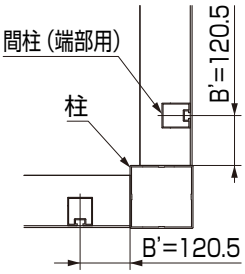




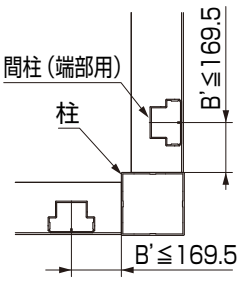
パンチング



パネル
パネルマット

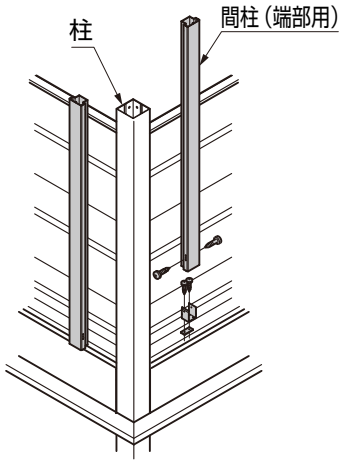


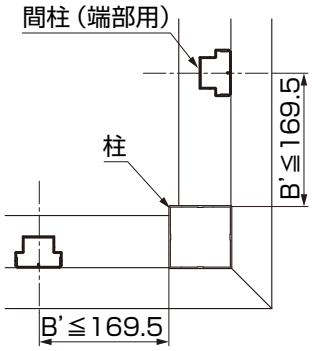
フレームレス



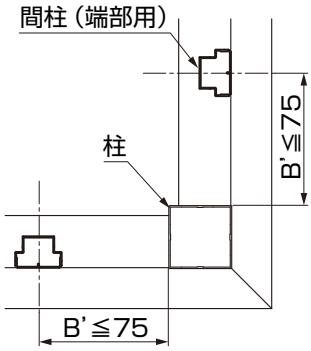
横格子ルーバー
横格子面材

○縦スリット・縦化粧格子・横スリット・横化粧格子



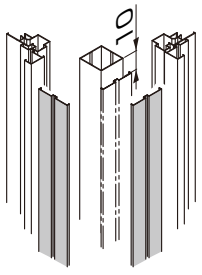


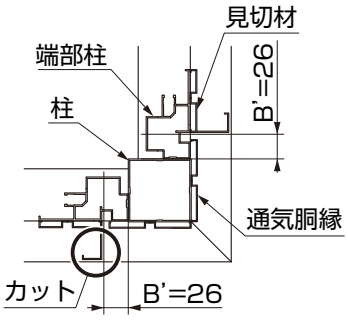
縦スリット・縦化粧格子

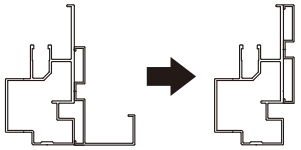


横スリット・横化粧格子

○サイディング





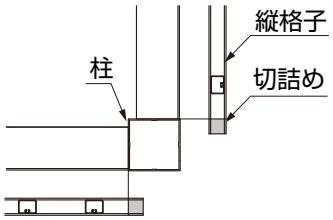


ポイント

- 移動柱についている通気胴縁を柱に取付けてください。
- 端部柱についている見切材をカットし、移動してください。

2 面材の切断

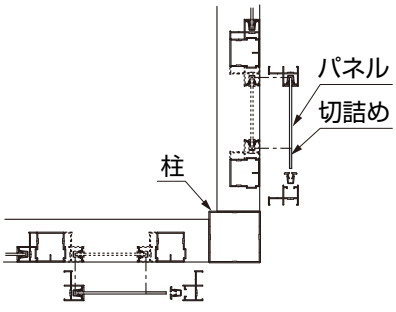
○縦格子



ポイント

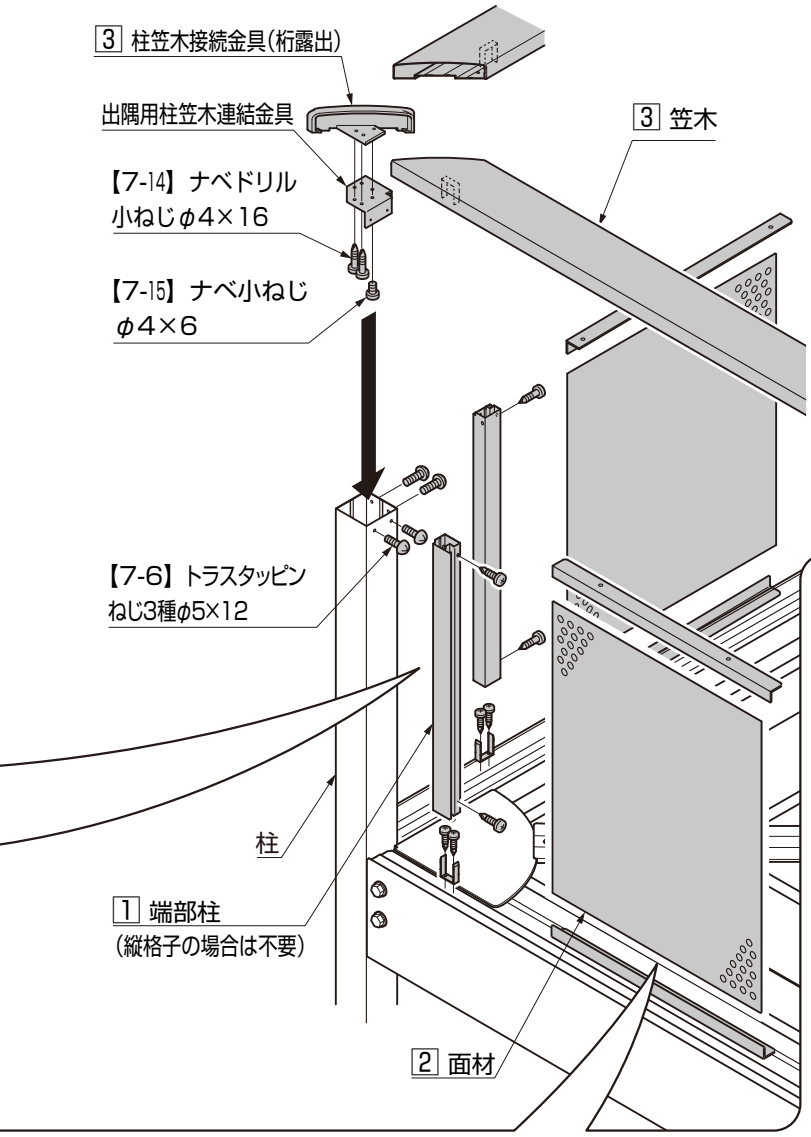
- 柱に干渉する縦格子を切詰めてください。

○パネル・パネルマット



ポイント

- 出入隅側のパネルを一度分解して、パネルを切詰めてください。



ポイント

●面材の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体面材- 取付け説明書（MAM-65）」を参照してください。

1 端部柱の取付け

①端部柱、間柱（端部用）を出入隅柱の直近に取付けてください。

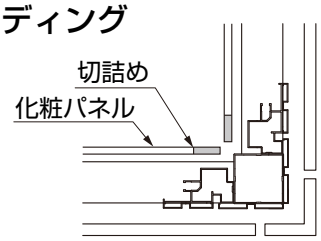
2 面材の切断

①現場に合わせ、面材の切詰めを行ってください。

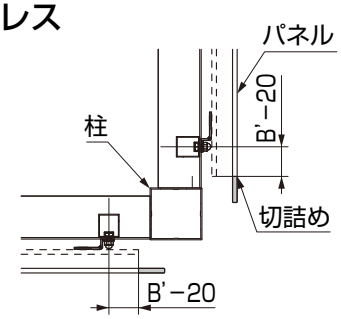
3 笠木の取付け

①柱笠木接続金具と出隅用柱笠木連結金具を【7-15】で取付けてください。
②笠木を笠木柱接続金具に【7-14】で取付けてください。
③笠木を柱に【7-6】で取付けてください。

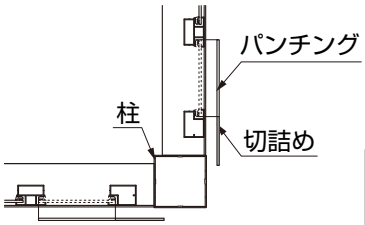
○サイディング



○フレームレス



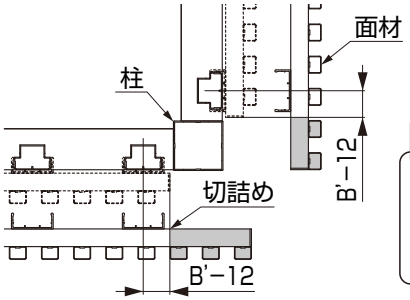
○パンチング



ポイント

●出入隅側のパンチングパネルを切詰めてください。

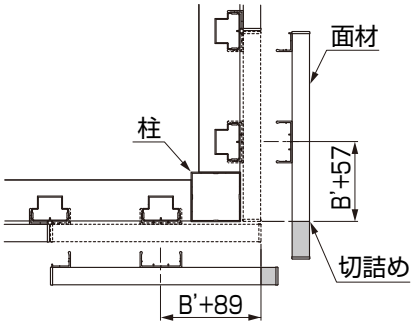
○縦スリット・縦化粧格子



ポイント

●出入隅側の面材を一度分解して、切詰めてください。

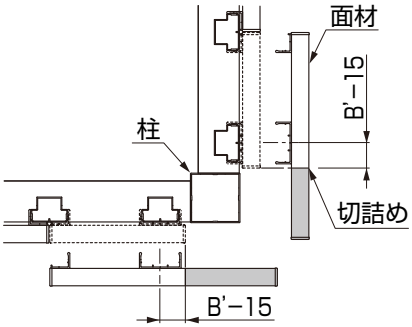
○横スリット・横化粧格子



ポイント

●出入隅側の面材を一度分解して、切詰めてください。

○横格子ルーバー・横格子面材



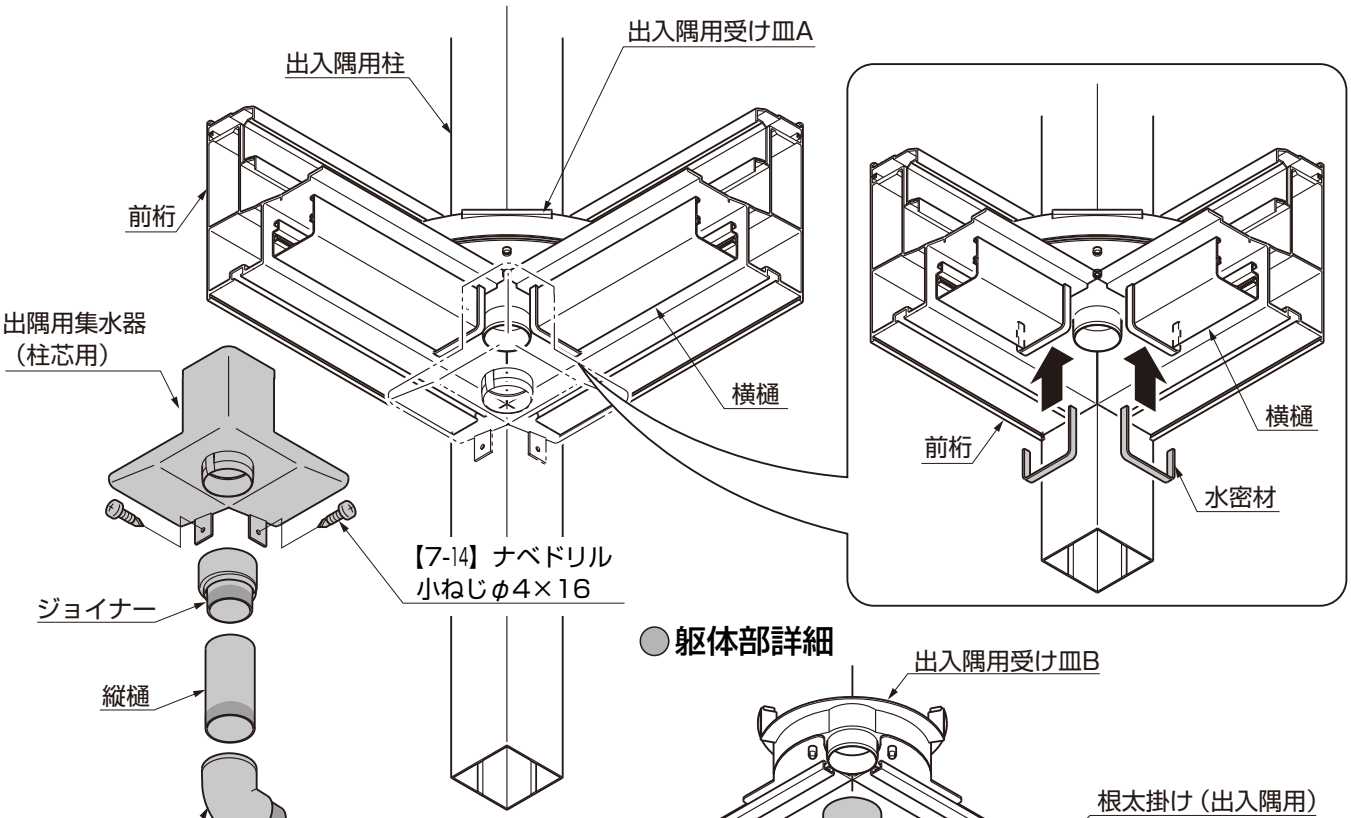
ポイント

●出入隅側の面材を一度分解して、切詰めてください。

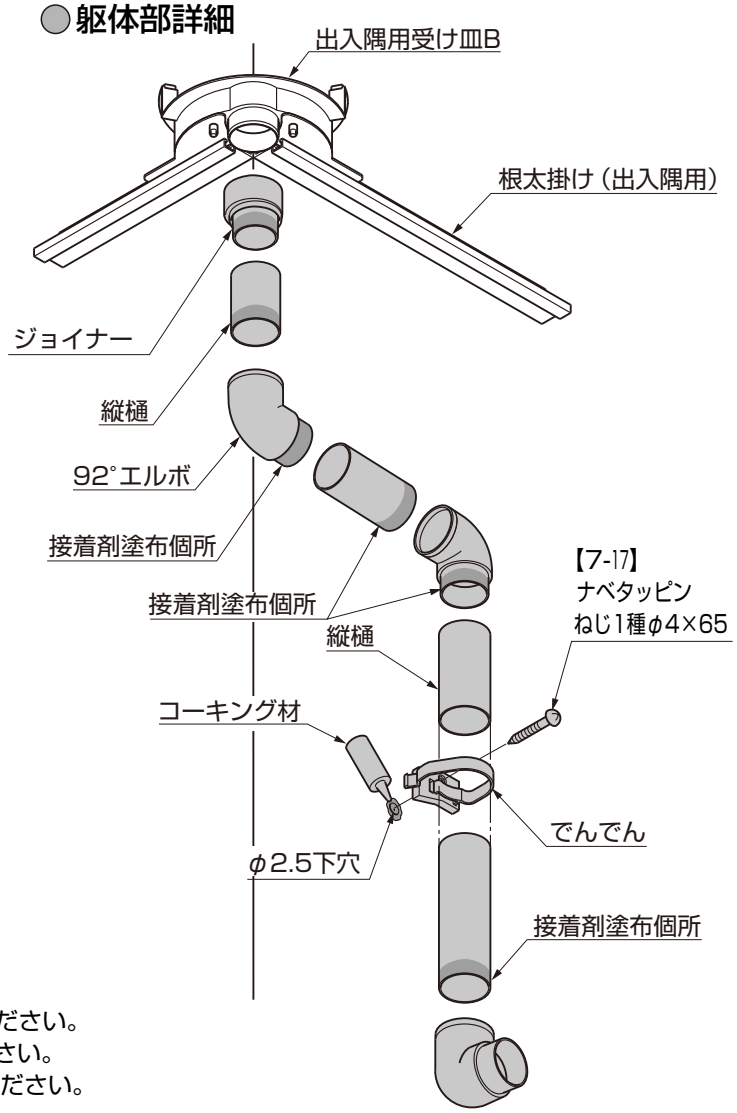
3 本体の取付け（つづき）

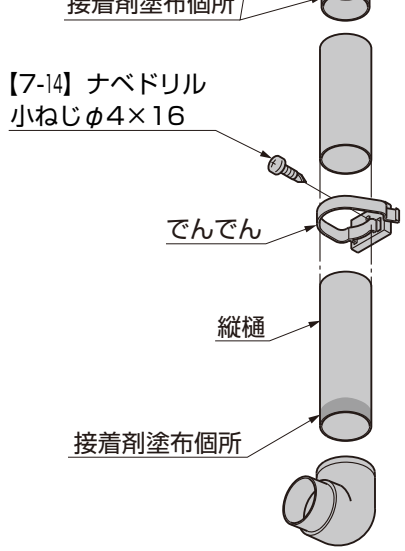
22 雨樋の取付け

◯柱部詳細



◯躯体部詳細





①水密材を横樋の端部に張付けてください。
②出入隅用集水器を前桁と柱に【7-14】で取付けてください。
③躯体にφ2.5の下穴をあけ、シーリングをしてください。
④雨樋でんでん・縦樋を【7-14】【7-17】で取付けてください。

MAM-66C_201407
M004_201407C

メモページ

MAM-66C_201407
M004_201407C

6 入隅納まりの取付け（柱芯納まり）

1 取付け寸法の確認

ポイント

●ブラケットの取付けは「ビューステージ Sstyle -先付けブラケット- 取付説明書（MAM-60）」を参照してください。

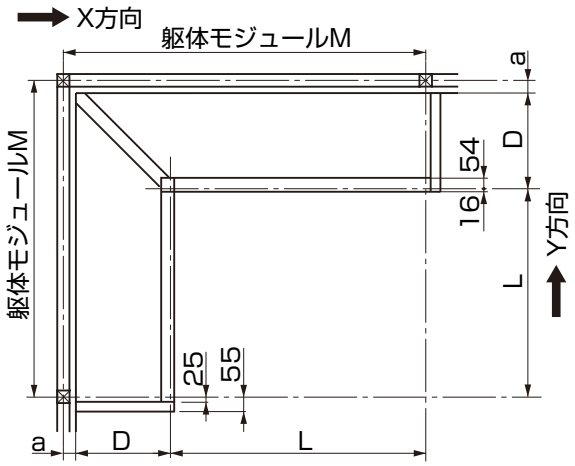


表1-1

	D
2尺	585
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

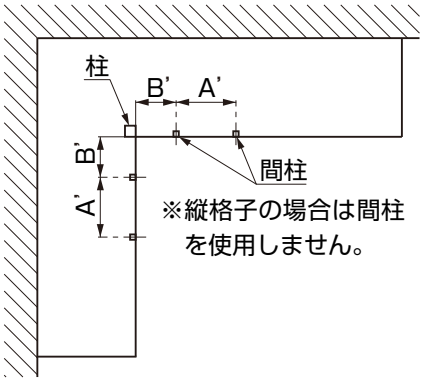


図1-1　間柱の位置

①図を参照して基本寸法を決定してください。

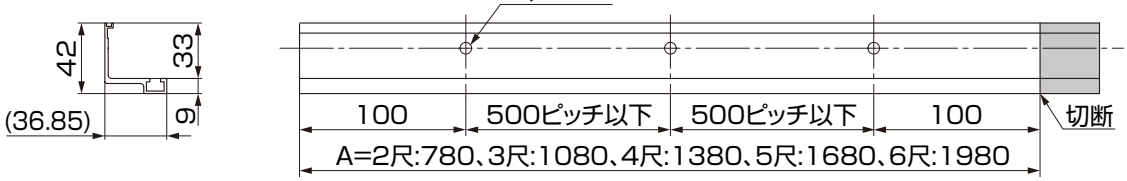
ポイント

●a寸法は、躯体柱芯より、外壁面までの寸法を示します。(L=M−a−D)

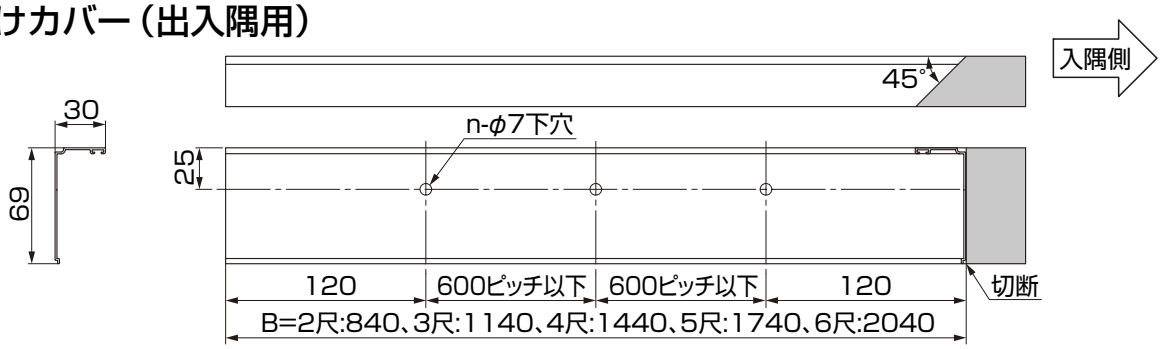
●D（出幅）寸法は、X方向・Y方向とも同一寸法に設定してください。　D寸法を切詰める場合は、デッキボード雨受け材をご使用ください。

2 部材の加工

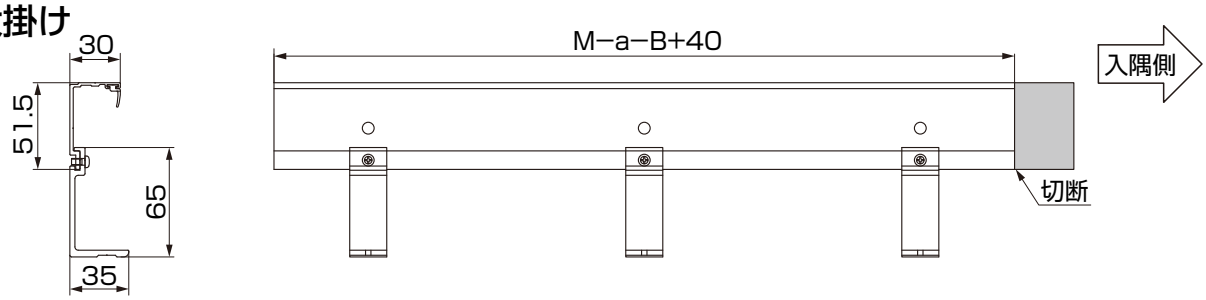
●根太掛け（出入隅用）



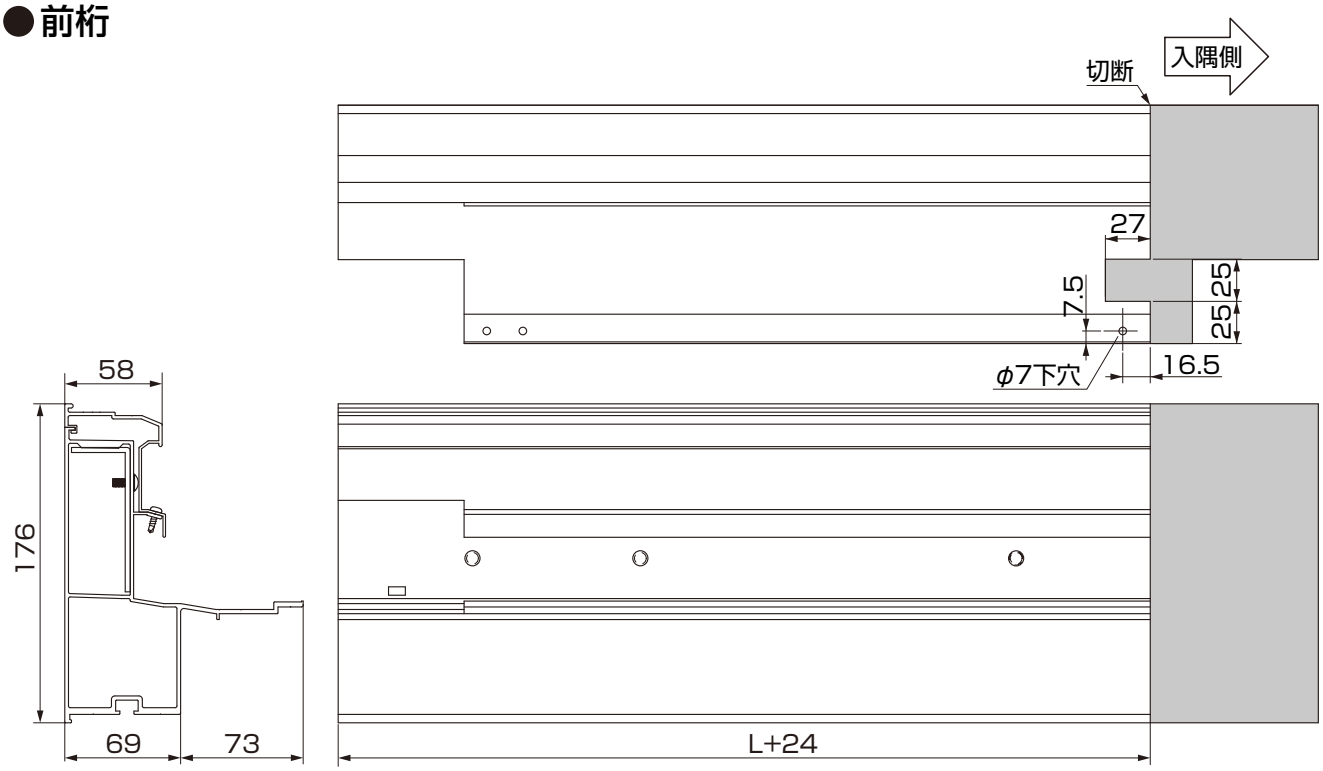
●根太掛けカバー（出入隅用）



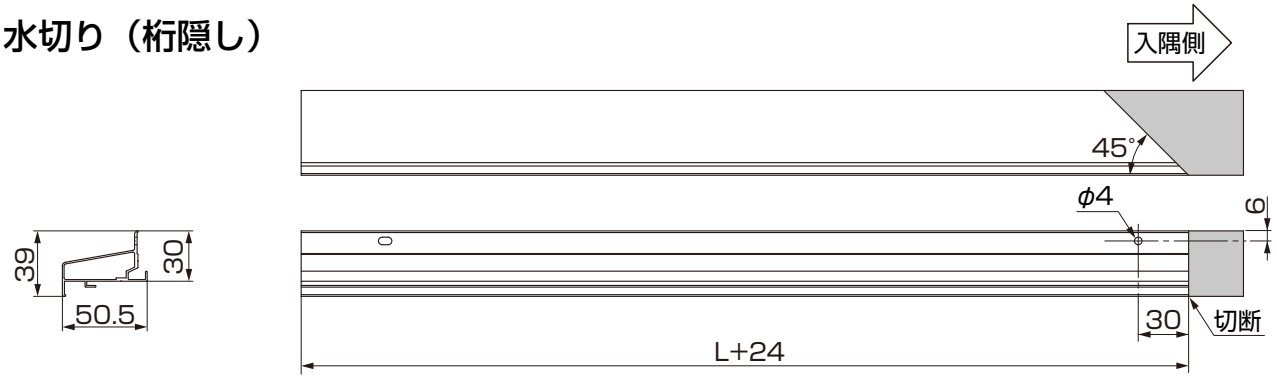
●根太掛け



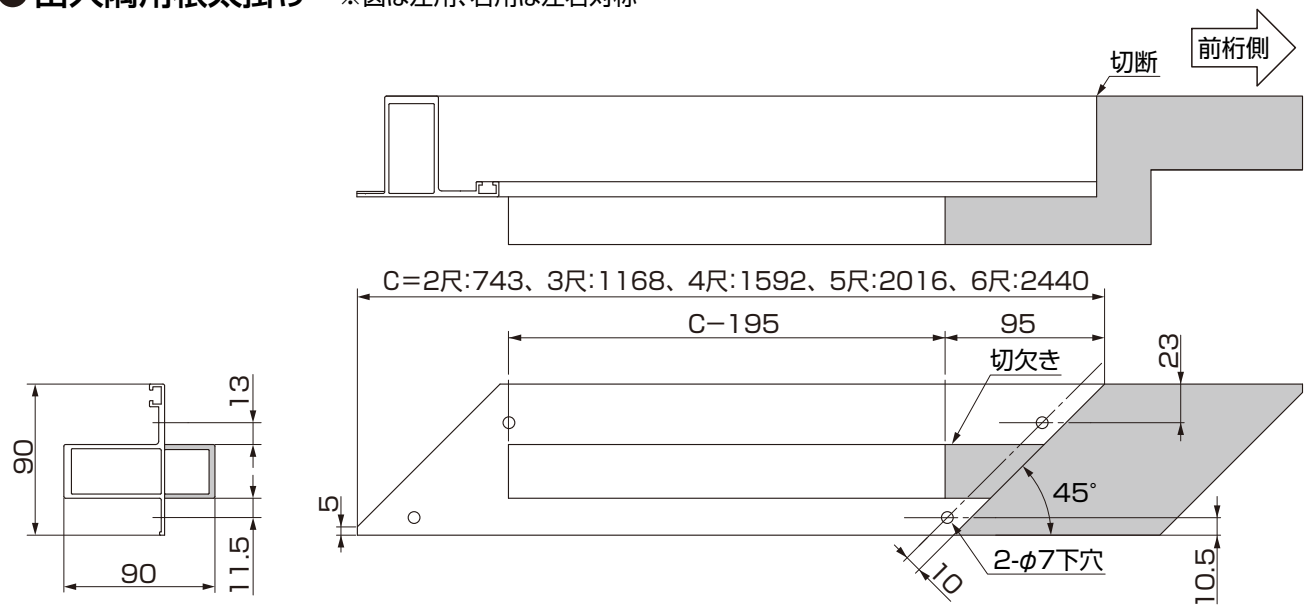
●前桁



●水切り（桁隠し）



●出入隅用根太掛け　※図は左用、右用は左右対称



2 部材の加工（つづき）

●出入隅用小根太　※図は左用、右用は左右対称

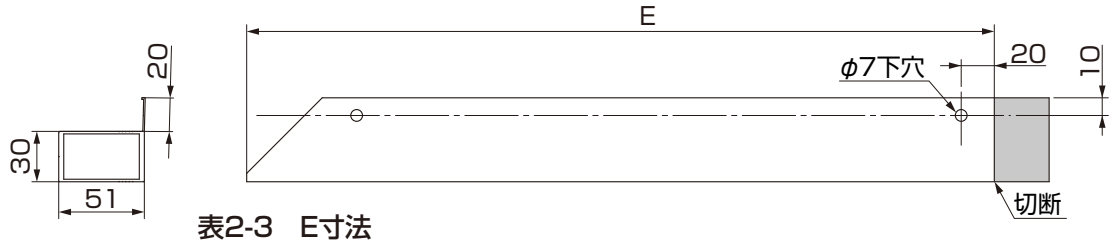


表2-3　E寸法

呼称		2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
必要本数（片側）		2本		3本	4本	
E寸法	1本目	148	348	248	148	448
	2本目	448	748	648	548	848
	3本目	−	−	1048	948	1248
	4本目	−	−	−	1348	1648

※2尺の場合のみピッチ300
その他はピッチ400

●水受け材

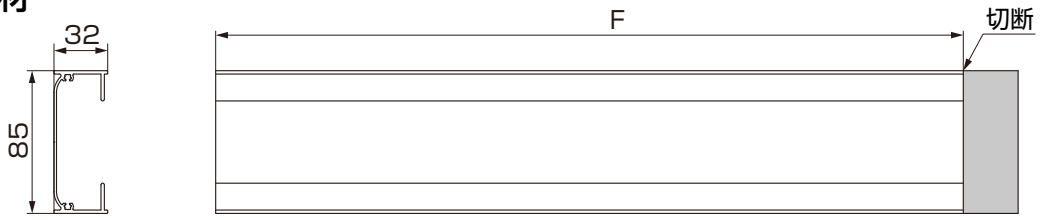
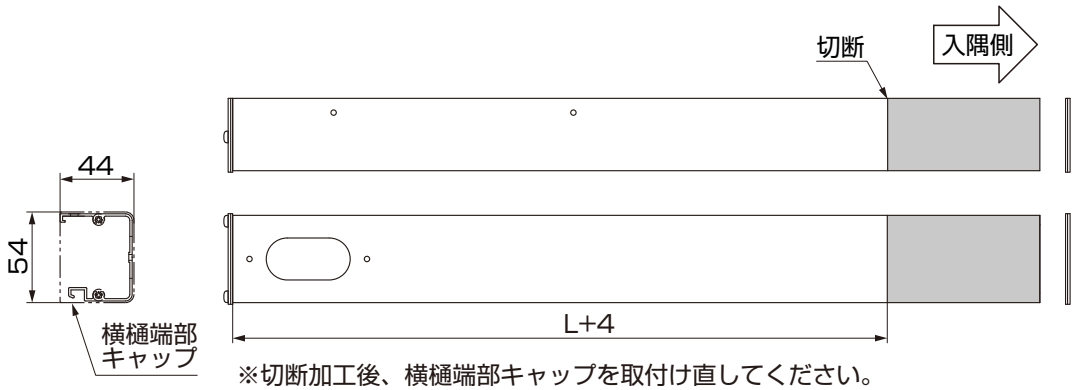


表2-4　F寸法

2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
636	1060	1484	1908	2331

※3尺、6尺は切断不要

●横樋



※切断加工後、横樋端部キャップを取付け直してください。

●出入隅用雨樋カバー

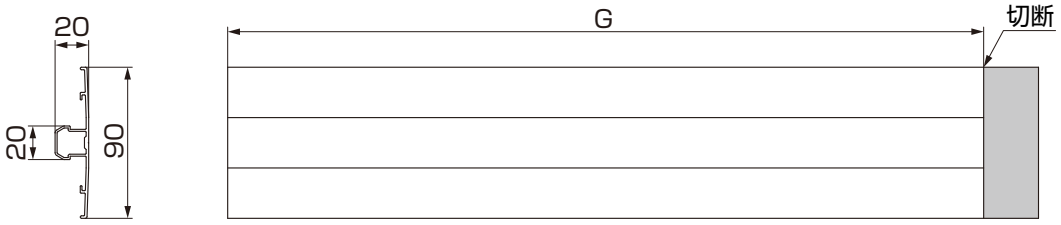
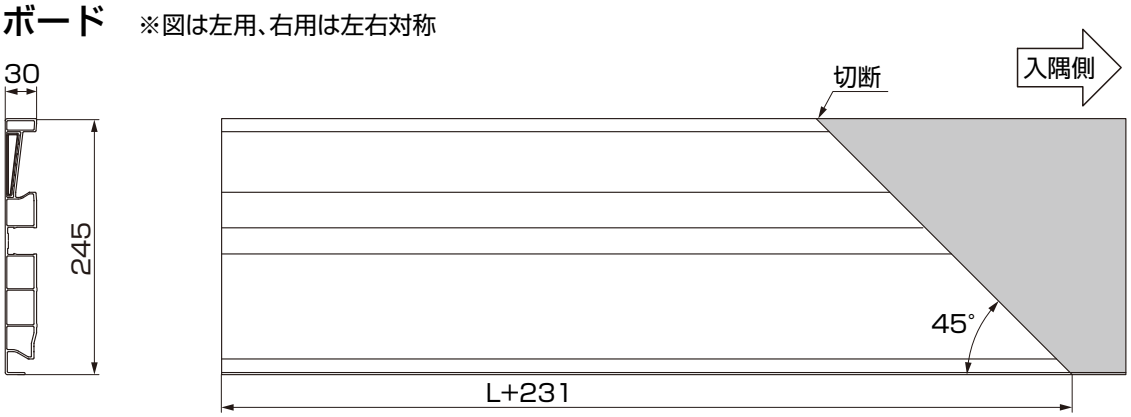


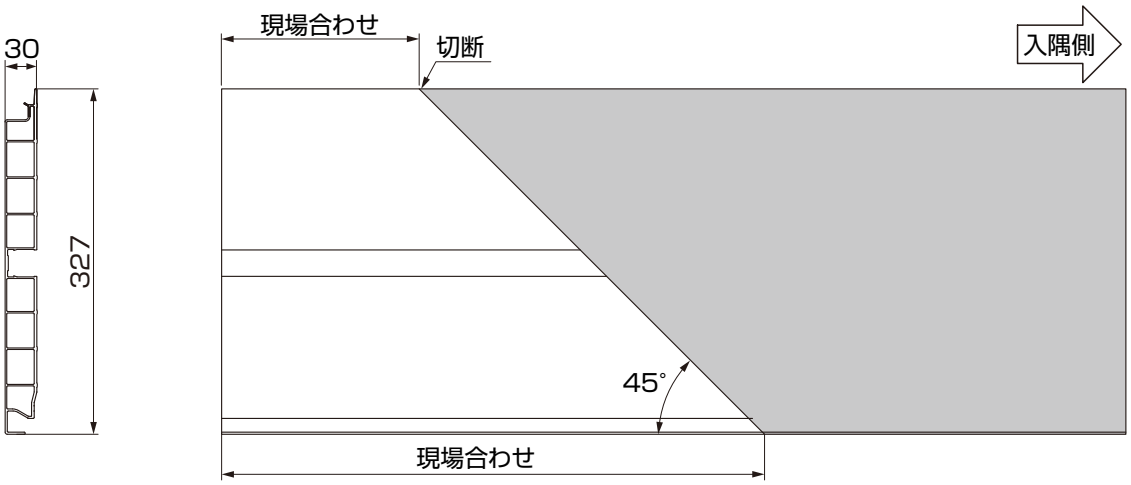
表2-5　G寸法

呼称		2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
必要本数		1本		2本		
G寸法	1本目	384	809	591	562	986
	2本目	−	−	591	1045	1045

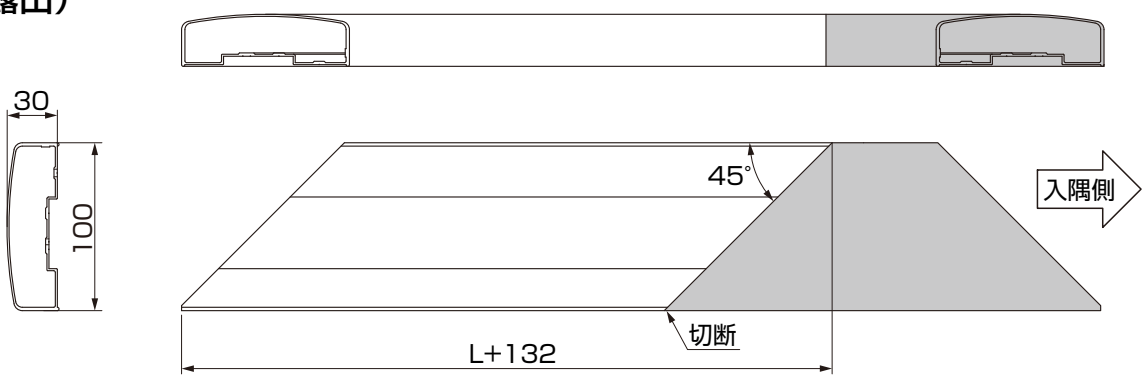
※2本目の5尺、6尺は切断不要

●デッキボード　※図は左用、右用は左右対称

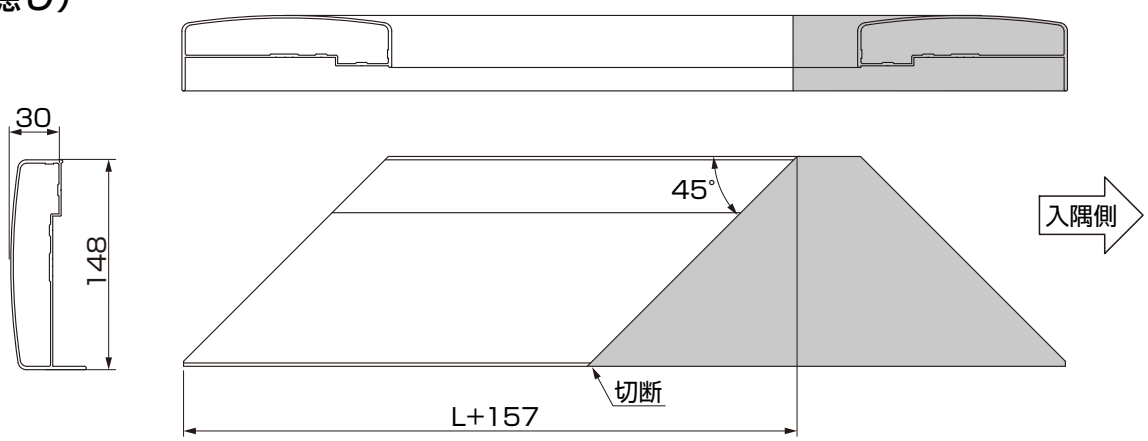




●笠木（桁露出）



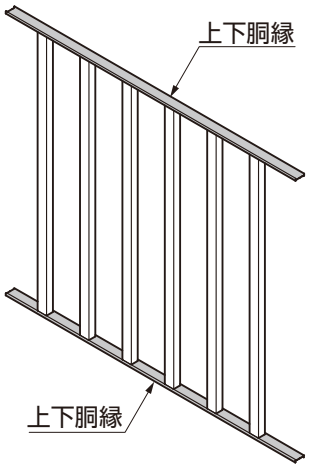
●笠木（桁隠し）



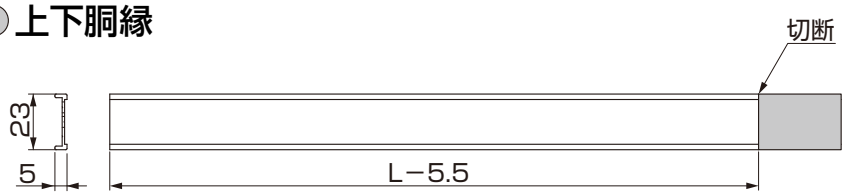
MAM-66C_201407
M004_201407C

2 部材の加工（つづき）

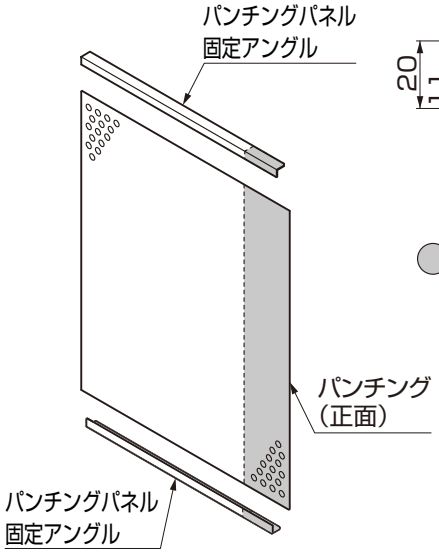
●縦格子



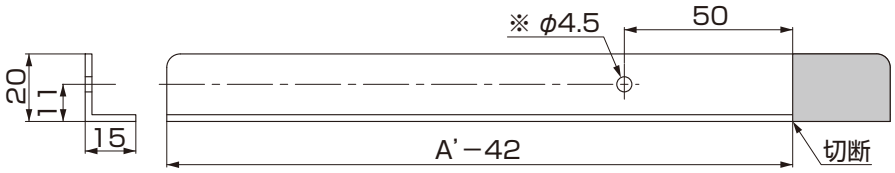
○上下胴縁



●パンチング

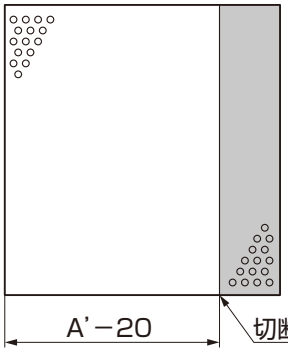


○パンチングパネル固定アングル

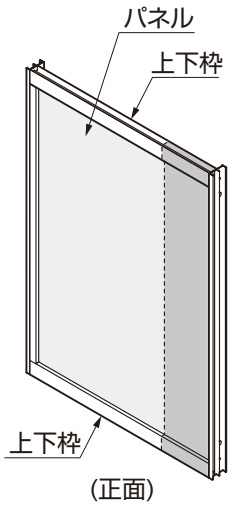


※穴加工が残る場合は、その穴加工を
使用してアングルを固定してください。

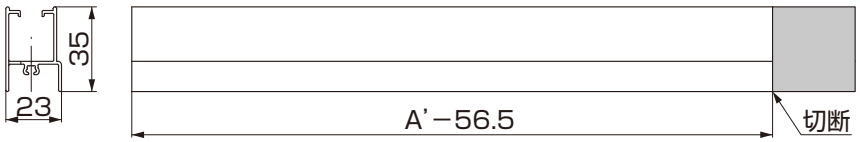
○パンチング（正面）



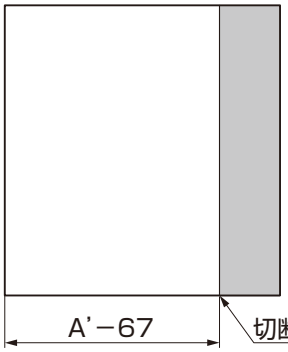
●パネル・パネルマット



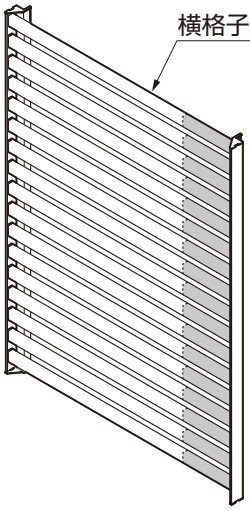
○上下枠



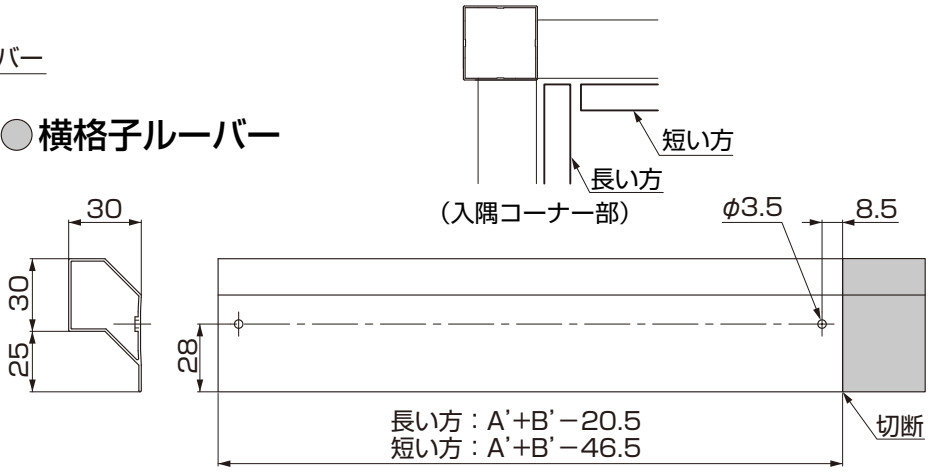
○パネル（正面）



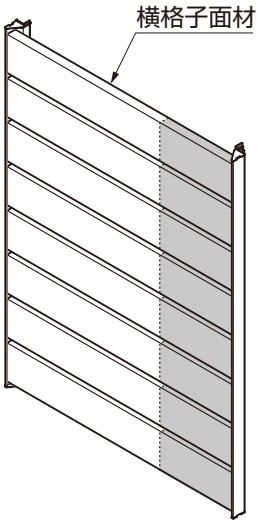
●横格子ルーバー



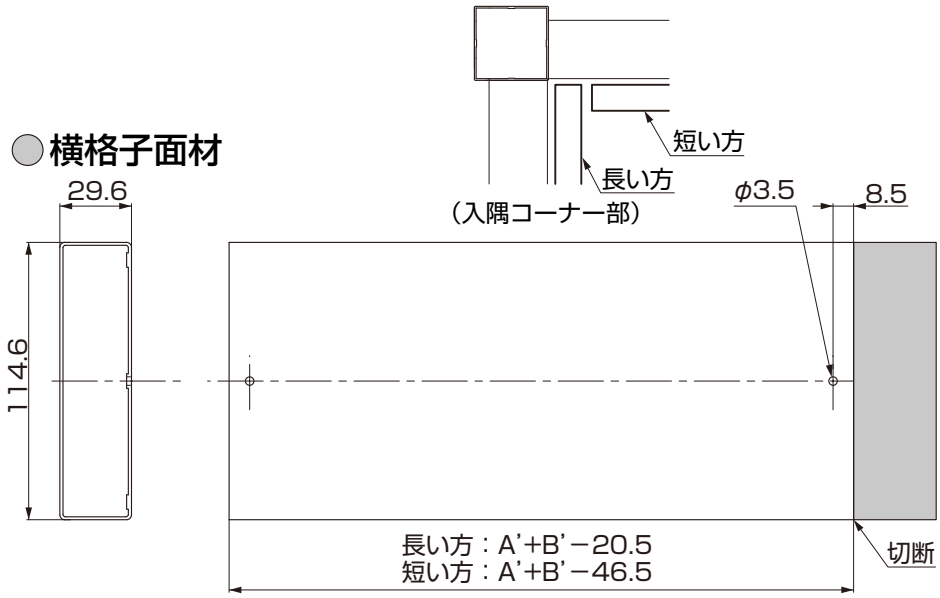
○横格子ルーバー



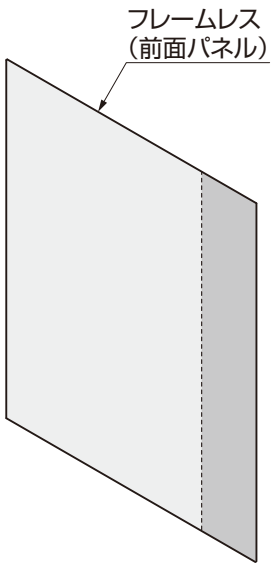
●横格子面材



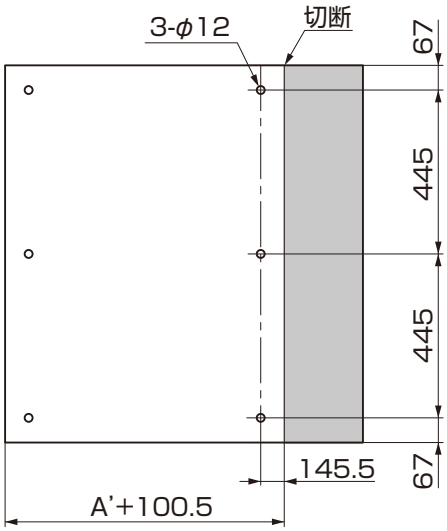
○横格子面材



●フレームレス

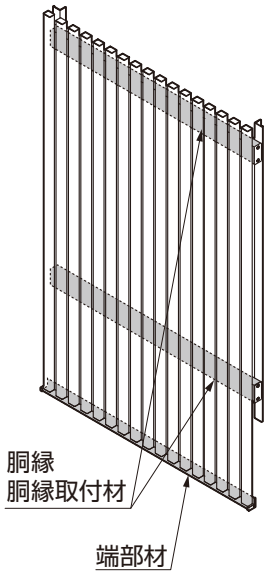


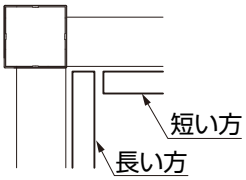
○フレームレス（前面パネル）



2 部材の加工（つづき）

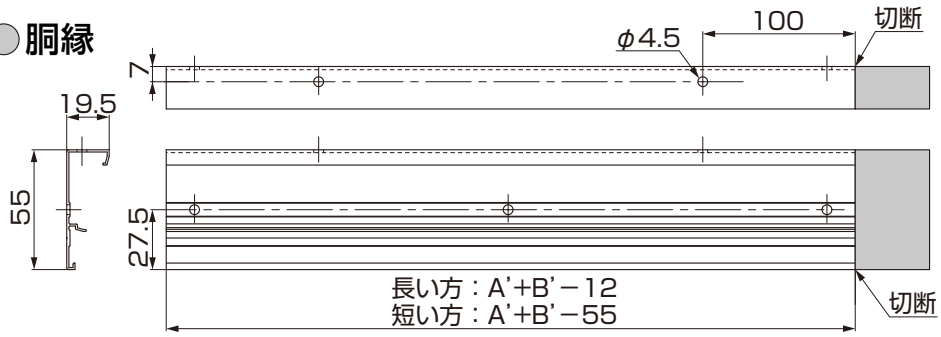
●縦スリット



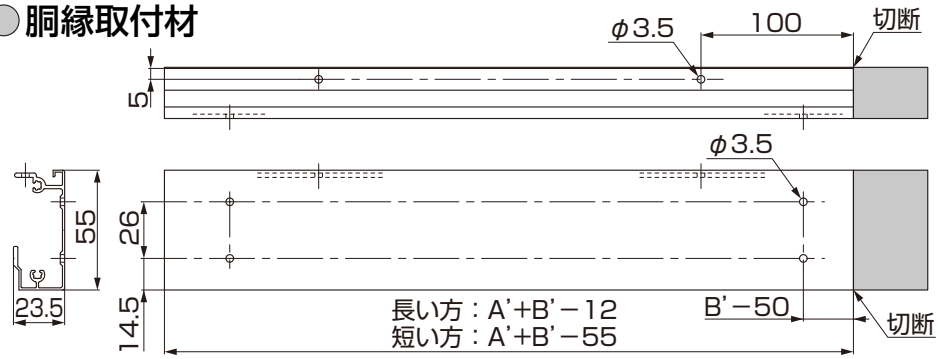


（入隅コーナー部）

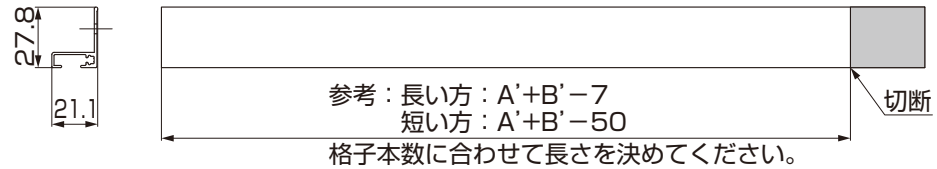
○胴縁



○胴縁取付材

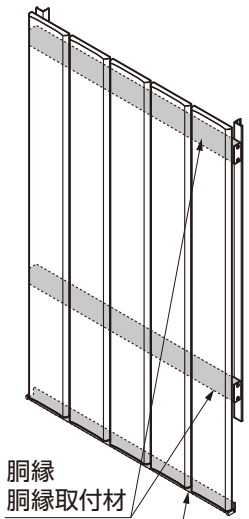


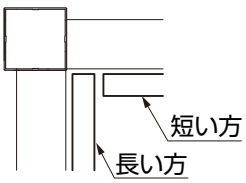
○端部材



格子本数に合わせて長さを決めてください。

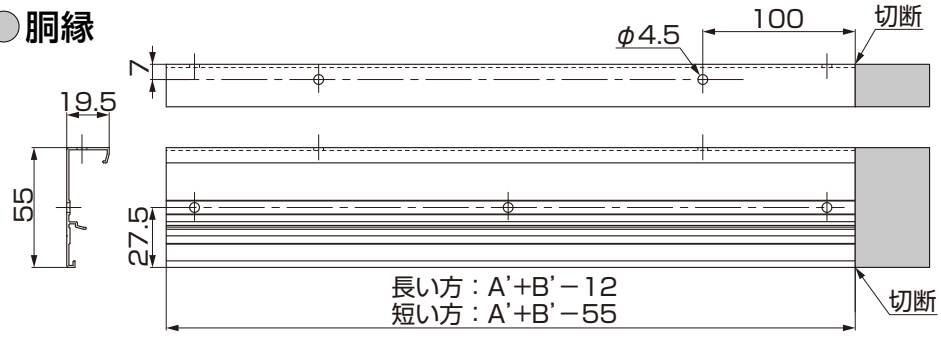
●縦化粧格子



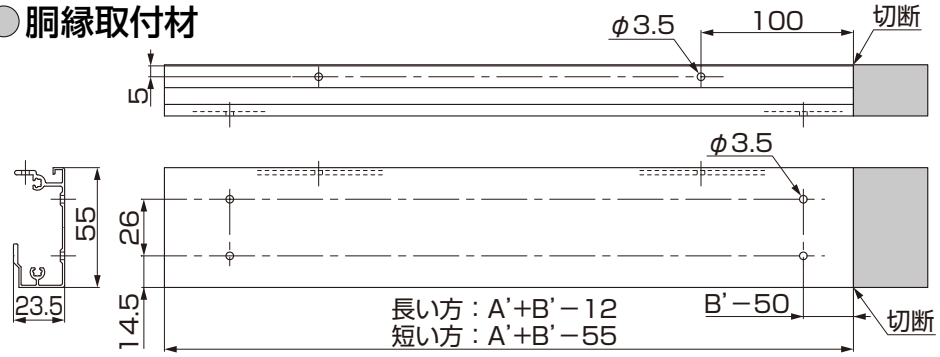


（入隅コーナー部）

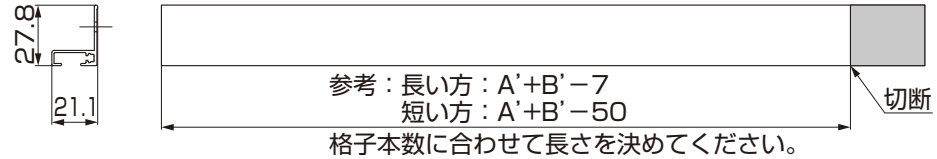
○胴縁



○胴縁取付材

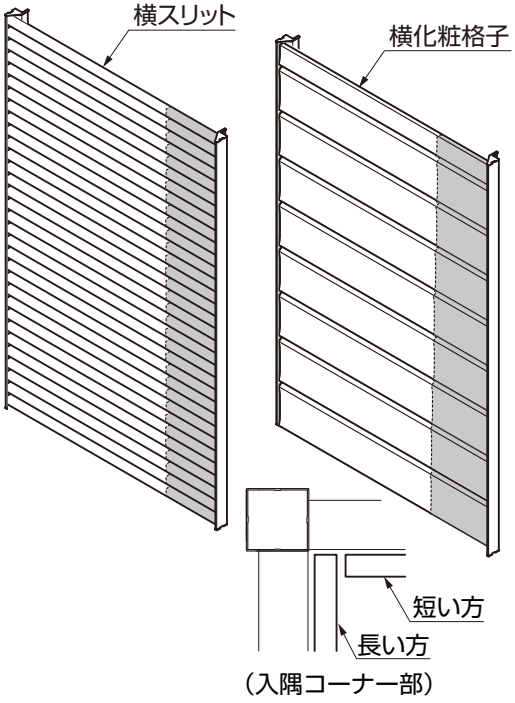


○端部材



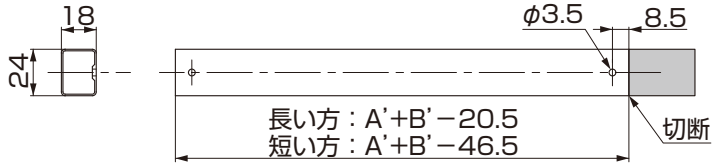
格子本数に合わせて長さを決めてください。

●横スリット・横化粧格子

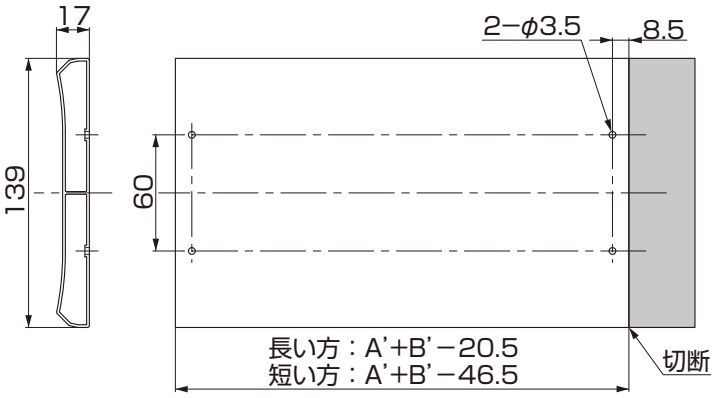


（入隅コーナー部）

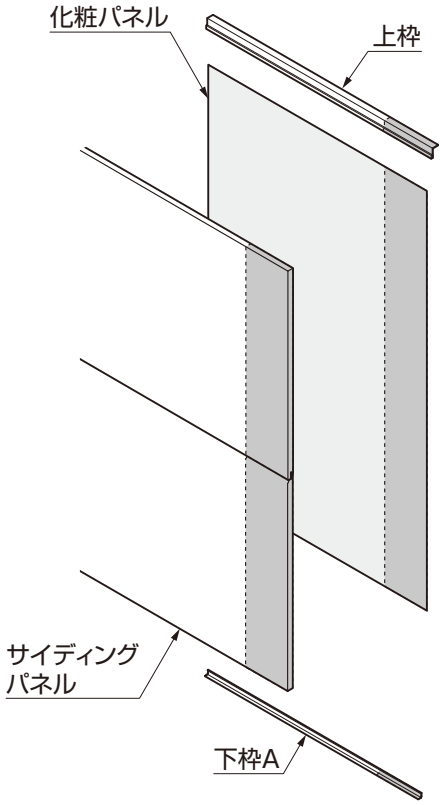
○横スリット



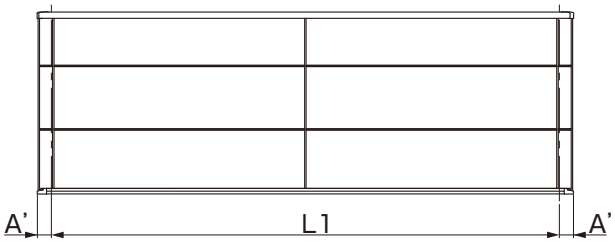
○横化粧格子



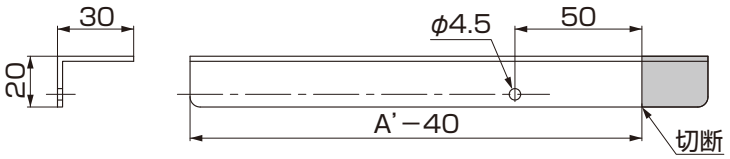
●サイディング



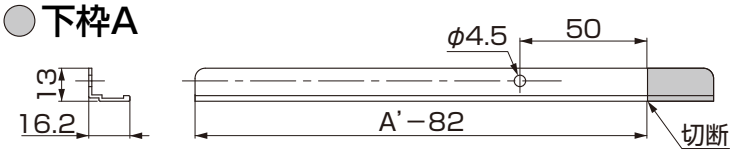
○サイディングパネル



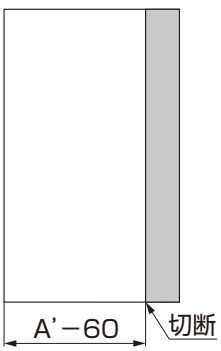
○上枠



○下枠A



○化粧パネル

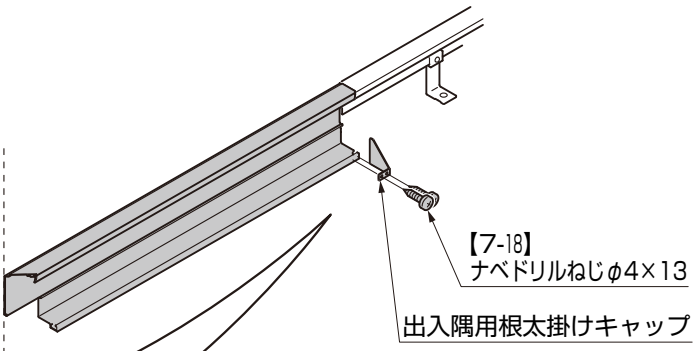


MAM-66C_201407
M004_201407C

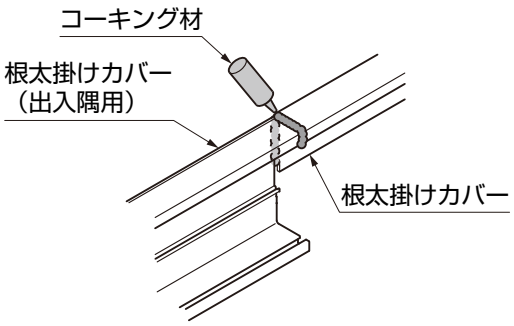
3 本体の取付け

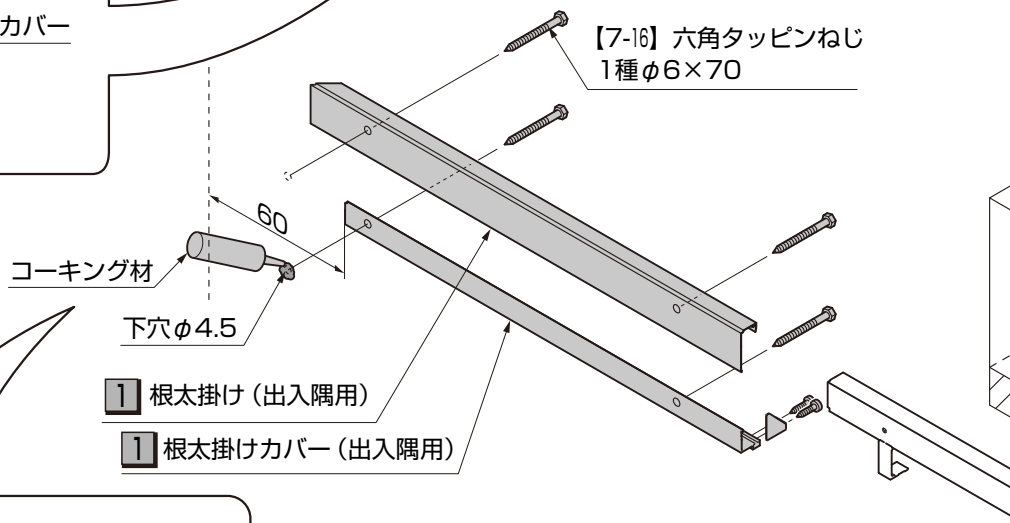
ポイント

●指定の個所にシーリングしてください。

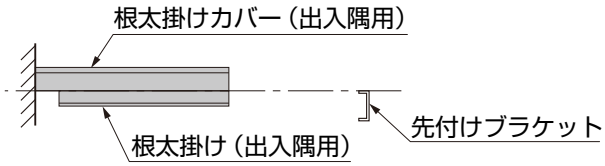


2 根太掛けカバーの取付け





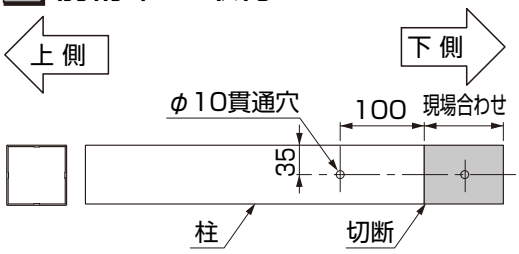
1 根太掛け（出入隅用） 根太掛けカバー（出入隅用）の取付け



ポイント

●水準器で水平を出してください。

4 前桁-柱の取付け



1 根太掛け（出入隅用） 根太掛けカバー（出入隅用）の取付け

①根太掛け（出入隅用）と根太掛けカバー（出入隅用）の取付け位置を確認してください。
②躯体にφ4.5の穴をあけてください。
③コーキング材を躯体の下穴に充てんしてください。
④根太掛け（出入隅用）と根太掛けカバー（出入隅用）を躯体に【7-16】で取付けてください。（600mmピッチ以下）

2 根太掛けカバーの取付け

ポイント

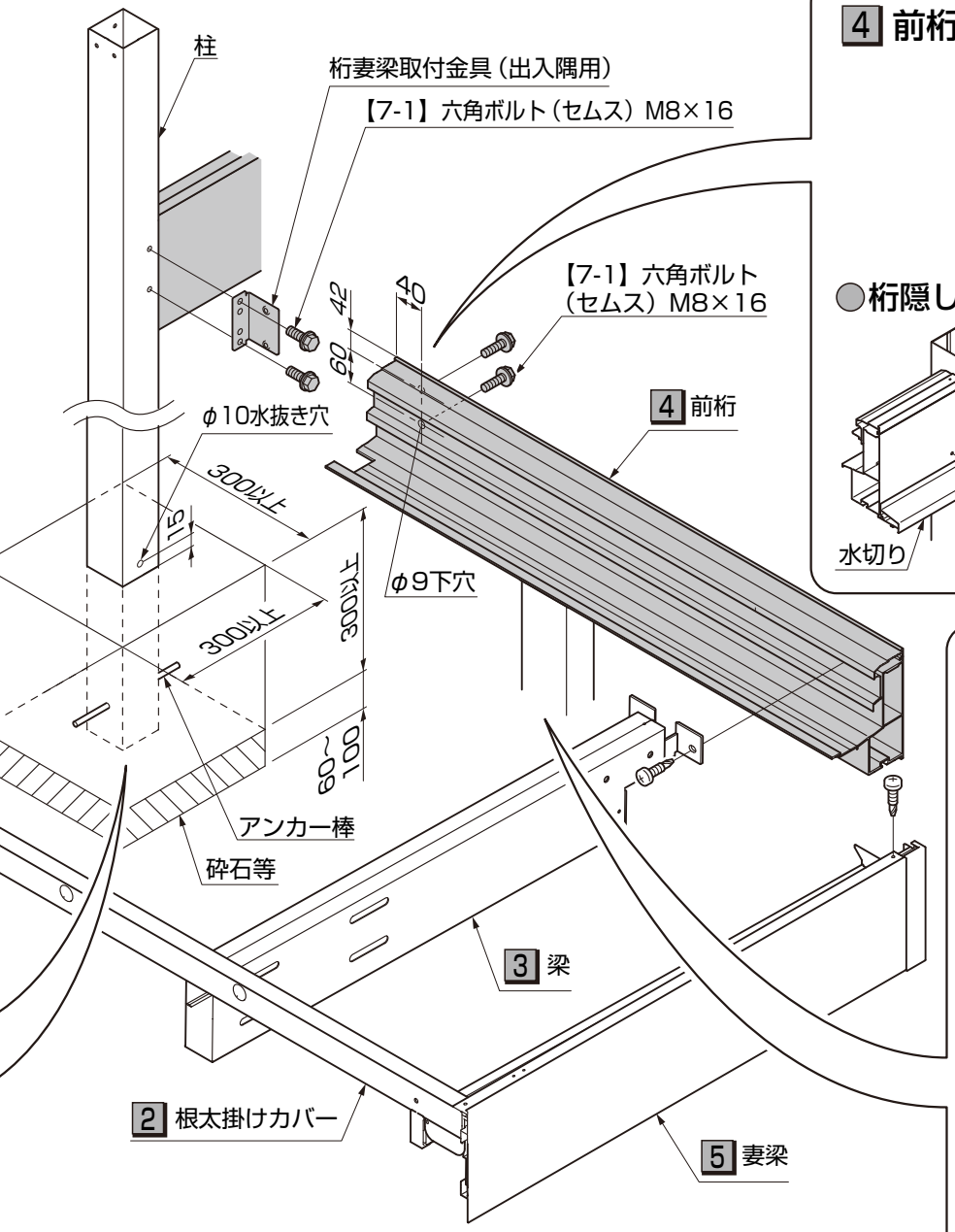
●根太掛けカバーの取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床 - 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

①根太掛けカバーと根太掛けカバー（出入隅用）の接合部にシーリングをしてください。
②出入隅用根太掛けキャップ（出入隅用）を根太掛け（出入隅用）に【7-18】で取付けてください。

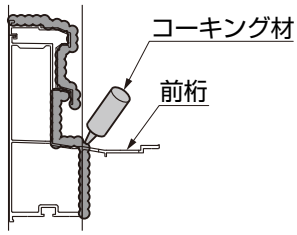
3 梁の取付け

ポイント

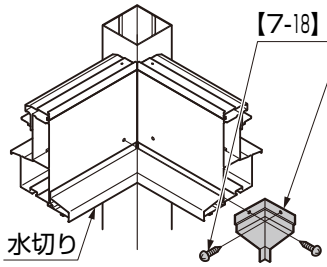
●梁の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。



4 前桁-柱の取付け



◯桁隠し仕様の場合

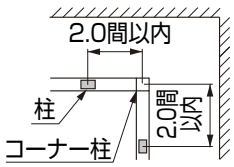


ポイント

●入隅用水切りコーナーカバーを取付けてください。

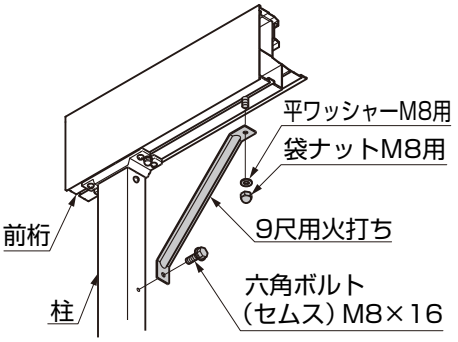
4 前桁-柱の取付け

◯柱建ての場合



ポイント

●コーナー柱から2.0間以内に柱を建ててください。



4 前桁-柱の取付け

①柱を現場に合わせて切断してください。

ポイント

●基礎の深さは300mm以上とってください。

②柱の根元にφ10の水抜き穴をあけてください。
③アンカー棒を柱に取付けてください。
④桁妻梁取付金具を柱に【7-1】で取付けてください。

ポイント

●前桁の組立てについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

⑤前桁にφ9の下穴をあけて取付金具に【7-1】で取付けてください。
⑥前桁と柱の接合部にシーリングをしてください。

ポイント

●前桁の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

◯柱建ての場合

⑦9尺用火打ちを前桁、柱に取付けてください。

5 妻梁の取付け

ポイント

●妻梁の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床-取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

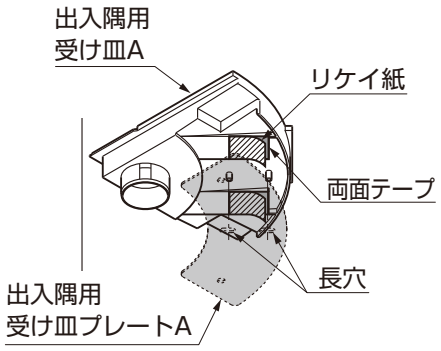
MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け（つづき）

ポイント

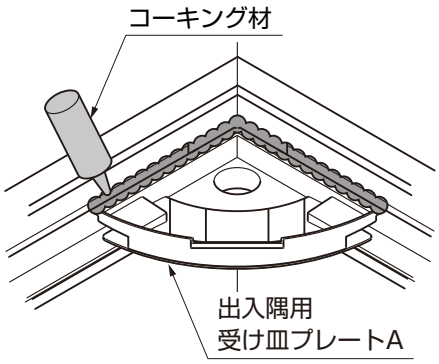
●指定の個所にシーリングしてください。

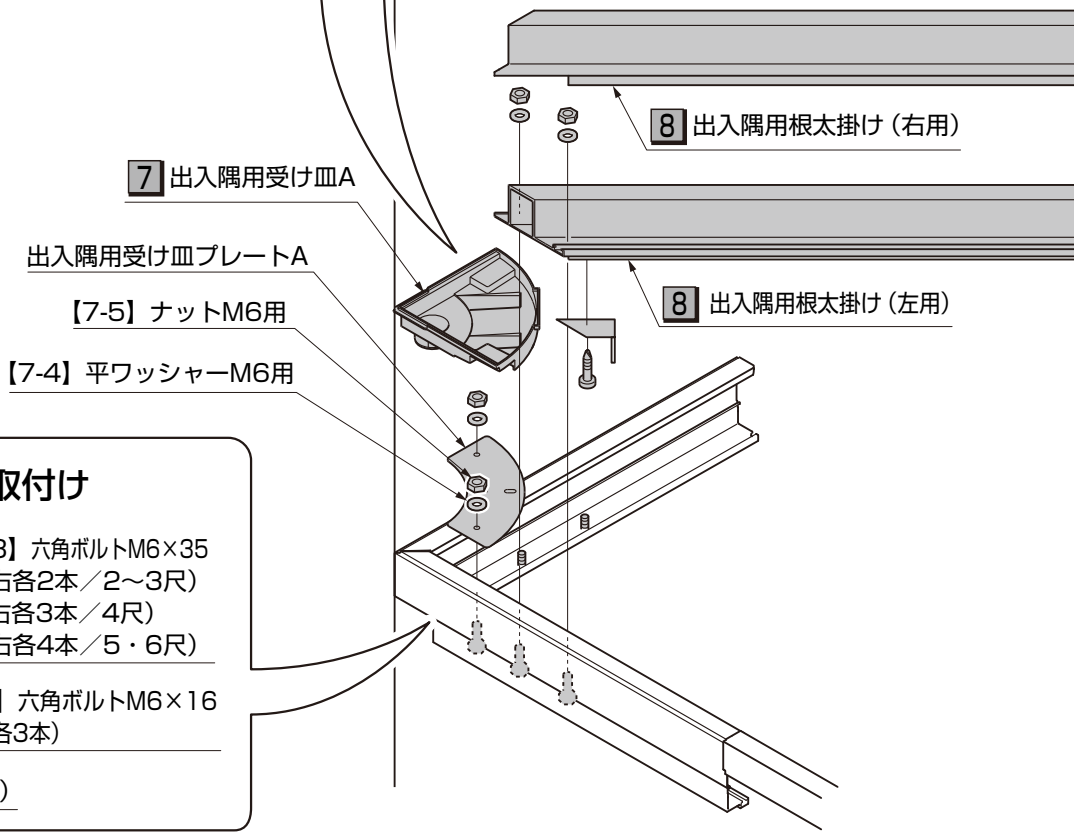
7 出入隅用受け皿Aの取付け



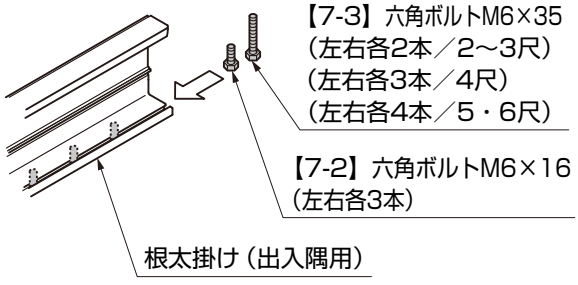
ポイント

●出入隅用受け皿Aの突起部と出入隅用受け皿プレートAの長穴を合わせ、躯体位置に合わせて位置出しをしてください。





7 出入隅用受け皿Aの取付け



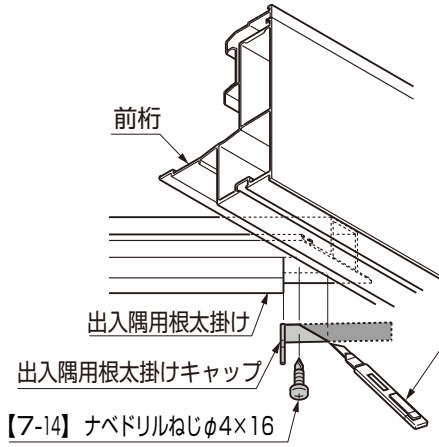
6 出入隅用受け皿Bの取付け

①出入隅用受け皿プレート連結金具を前桁に【7-3】、【7-4】、【7-5】で取付けてください。
②出入隅用受け皿プレートBを出入隅用受け皿プレート連結金具に【7-3】、【7-4】、【7-5】で取付けてください。
③出入隅用受け皿Bを出入隅用受け皿プレートBに両面テープで取付けてください。
④出入隅用受け皿Bと柱の接合部にシーリングをしてください。

7 出入隅用受け皿Aの取付け

①【7-2】【7-3】を根太掛け（出入隅用）に必要本数挿入してください。
②出入隅用受け皿プレートAを根太掛け（出入隅用）に【7-3】、【7-4】、【7-5】で仮止めしてください。
③出入隅用受け皿Aを出入隅用受け皿プレートAに両面テープで張付けてください。
④出入隅用受け皿プレートAを本締めしてください。
⑤出入隅用受け皿Aと根太掛けの接合部にシーリングをしてください。

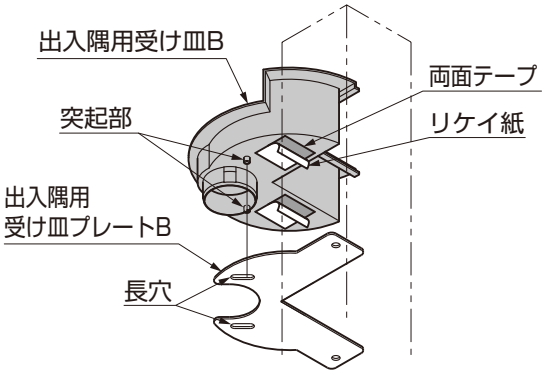
8 出入隅用根太掛けの取付け



ポイント

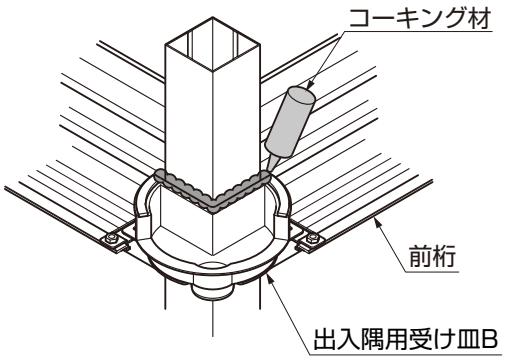
●切欠きに合わせて出入隅用根太掛けキャップを切断してください。

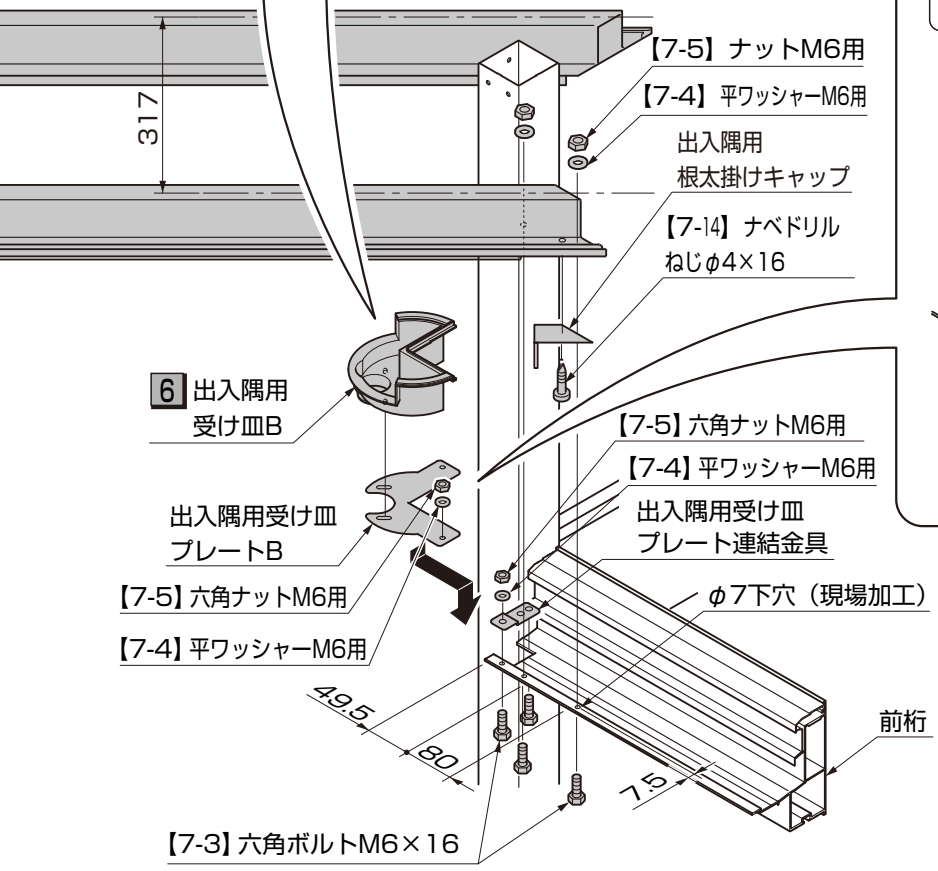
6 出入隅用受け皿Bの取付け



ポイント

●受け皿Bの突起部と受け皿プレートBの長穴を合わせ、柱に合わせて位置出しをしてください。





8 出入隅用根太掛けの取付け

①前桁にφ7の下穴をあけてください。
②出入隅用根太掛けを前桁と根太掛け（出入隅用）に【7-3】【7-4】【7-5】で取付けてください。
③出入隅用根太掛けキャップを前桁、根太掛け（出入隅用）に合わせて切断し、出入隅用根太掛けに【7-14】で取付けてください。

ポイント

●出入隅用根太掛けの取付けピッチは317mmになります。

MAM-66C_201407
M004_201407C

3 本体の取付け（つづき）

10 出入隅用水受け材の組立て

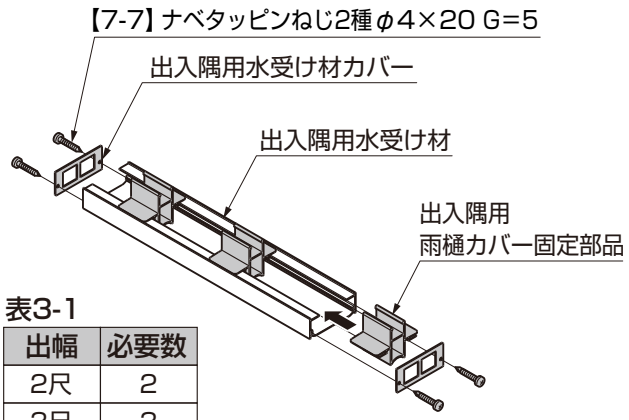
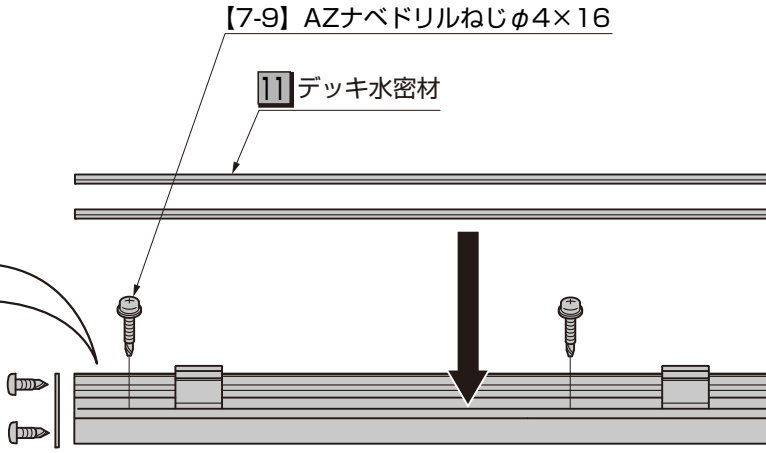
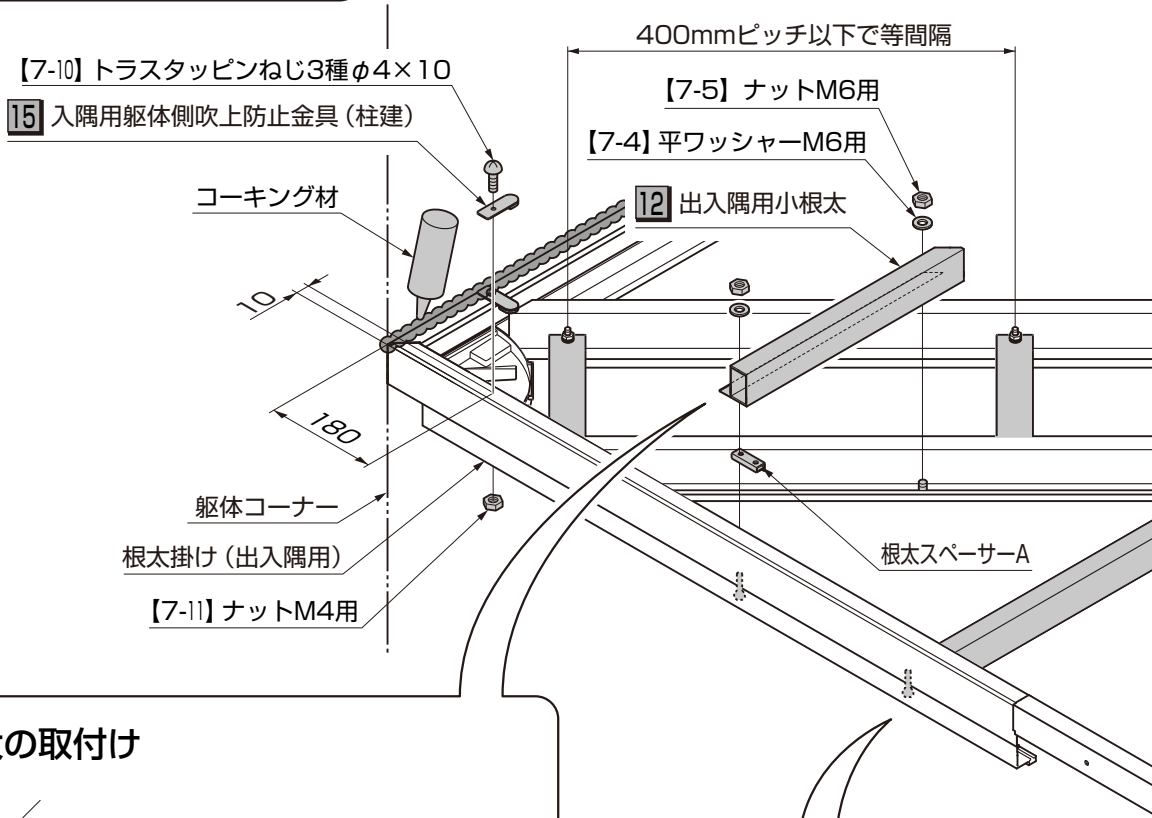


表3-1

出幅	必要数
2尺	2
3尺	3
4尺	4
5尺	5
6尺	6





12 出入隅用小根太の取付け

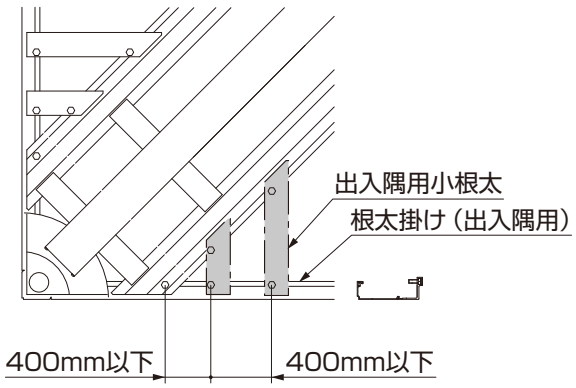
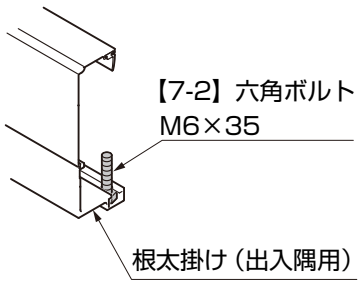
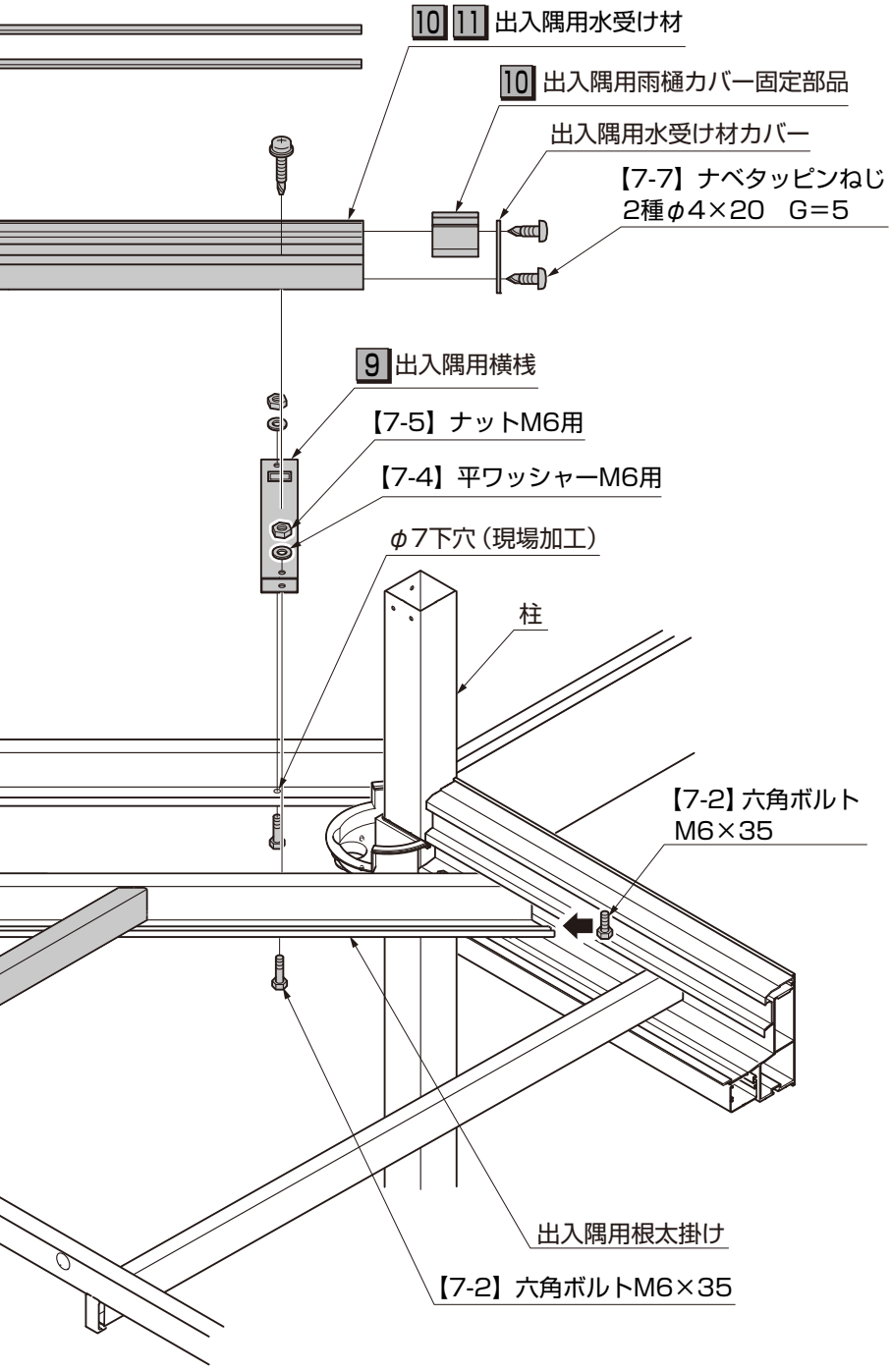


表3-2　片側本数

出幅	必要本数
2尺	2
3尺	2
4尺	3
5尺	4
6尺	4





9 出入隅横桟の取付け

①出入隅用根太掛けにφ7の下穴をあけてください。
②出入隅用横桟を出入隅用根太掛けに【7-2】【7-4】【7-5】で取付けてください。

10 出入隅用水受け材の組立て

①出入隅用水受け材に、出入隅用雨樋カバー固定部品を等間隔になるように差込んでください。
②出入隅用水受け材に、出入隅用水受け材カバーを【7-7】で取付けてください。

11 出入隅用水受け材の取付け

①出入隅用水受け材を出入隅用横桟の位置に合わせて【7-9】で取付けてください。

ポイント

●柱と躯体コーナーを結ぶ直線上に取付けてください。

②デッキ水密材を出入隅用水受け材に張付けてください。

12 出入隅用小根太の取付け

①出入隅用根太掛けのボルトホールに【7-2】を挿入してください。
②出入隅用小根太と根太スペーサーAを根太掛け（出入隅用）と出入隅用根太掛けに【7-4】【7-5】で取付けてください。

13 根太の取付け
14 横樋の取付け

ポイント

●根太の取付け、横樋の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床 - 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

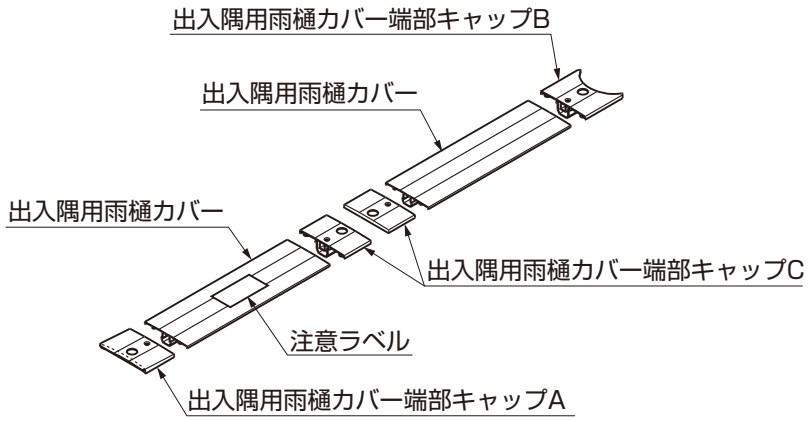
15 入隅用躯体側吹上防止金具（柱建）の取付け

①入隅用躯体側吹上防止金具（柱建）を根太掛けカバー（出入隅用）に【7-10】【7-11】で取付けてください。
②根太掛け（出入隅用）と躯体の接合部にシーリングをしてください。

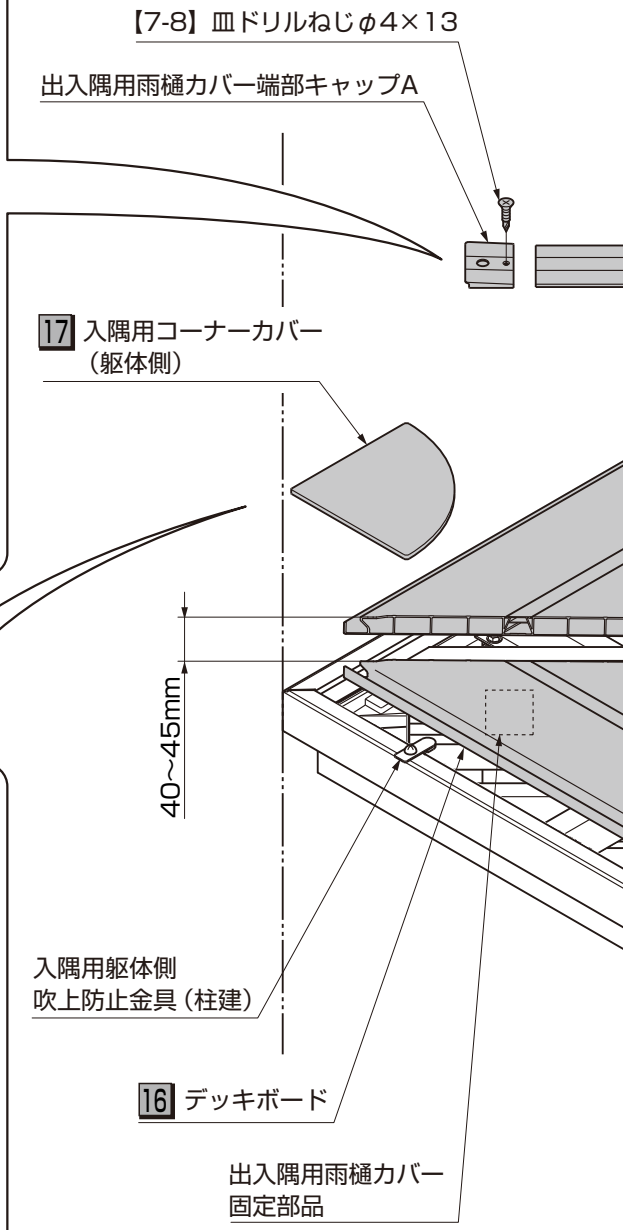
3 本体の取付け（つづき）

19 出入隅用雨樋カバーの取付け

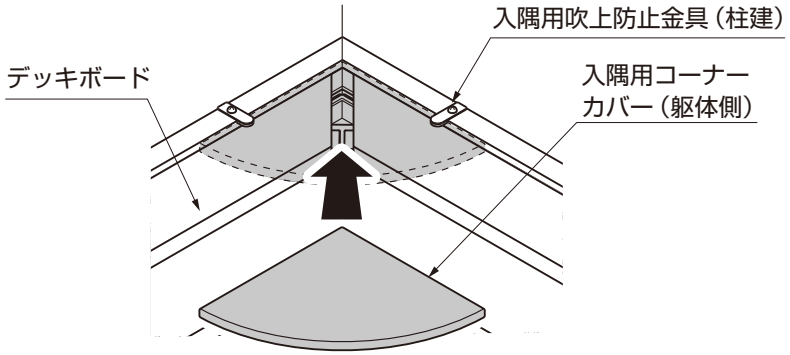
◯4・5・6尺時出入隅用雨樋カバー



※4・5・6尺用は、2分割されます。



17 入隅用コーナーカバー（躯体側）の取付け



16 デッキボードの取付け

①デッキボードを45°方向に切断してください。
②デッキボードの柱に干渉する部分を切断してください。

ポイント

- ●デッキボードの取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。
- ●デッキボードのすき間は40～45mm確保してください。

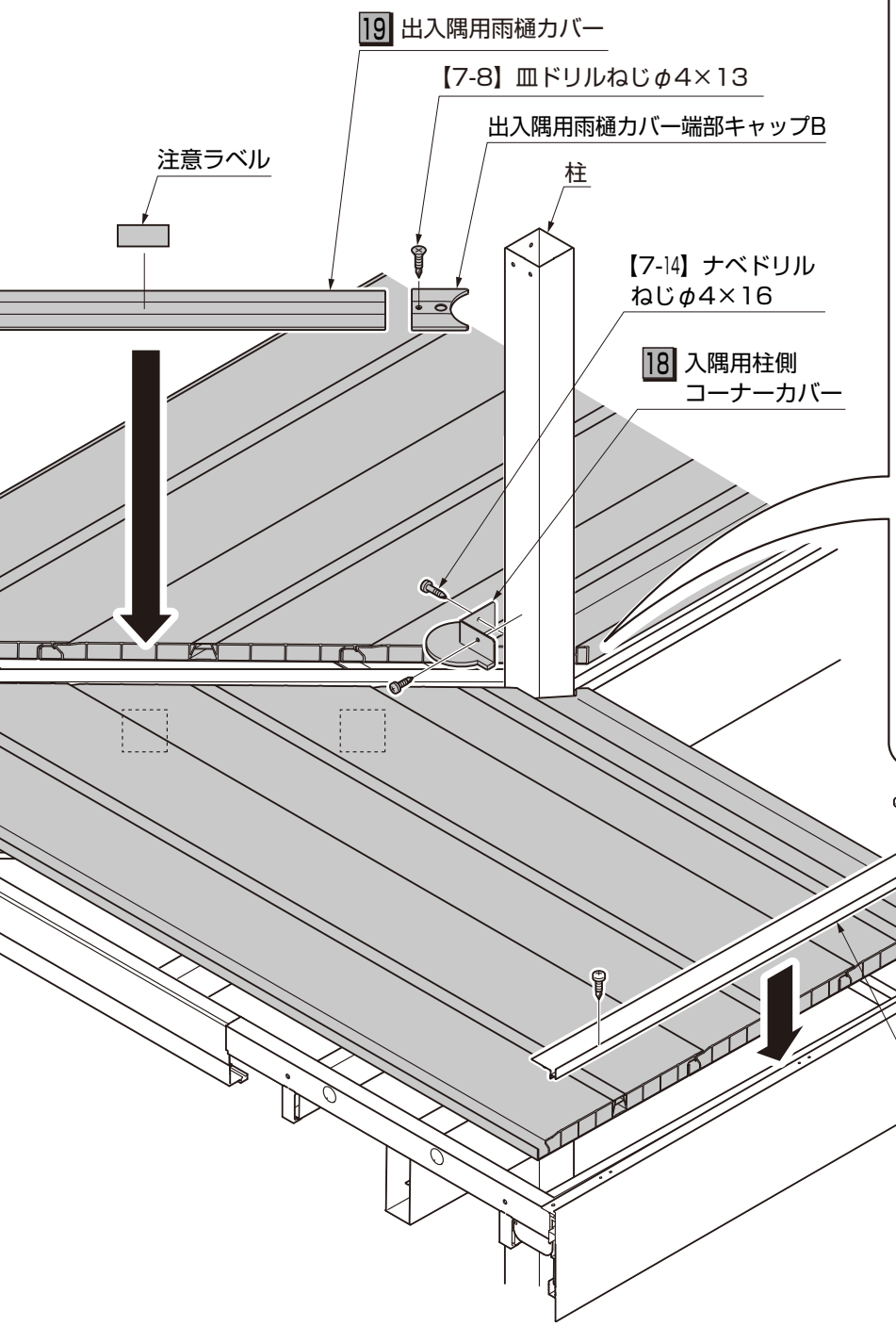
③柱とデッキボードの接合部分にシーリングをしてください。

17 入隅用コーナーカバー（躯体側）の取付け

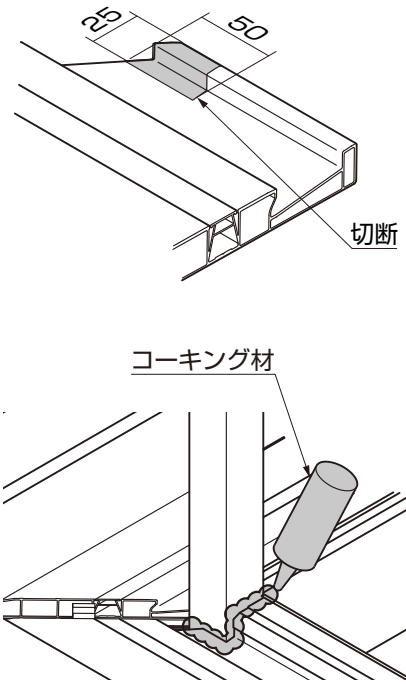
①入隅用コーナーカバー（躯体側）をデッキボードと入隅用吹上防止金具（柱建）の間に差込んでください。

18 入隅用柱側コーナーカバーの取付け

①入隅用柱側コーナーカバーを柱に【7-14】で取付けてください。



16 デッキボードの取付け



19 出入隅用雨樋カバーの取付け

①出入隅用雨樋カバーの両端に出入隅用雨樋カバー端部キャップを【7-8】で取付けてください。

ポイント

●各コーナーカバーと出入隅用雨樋カバー端部キャップA・Bとの間にすき間ができないように調整してください。

②注意ラベルを出入隅用雨樋カバーに張付けてください。
③出入隅用雨樋カバーを出入隅用雨樋カバー固定部品にはめ込んでください。

20 雨樋カバーの取付け

ポイント

●雨樋カバーの取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体 床- 取付け説明書（MAM-64）」を参照してください。

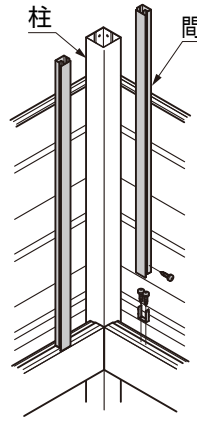
MAM-66C_201407
M004_201407C

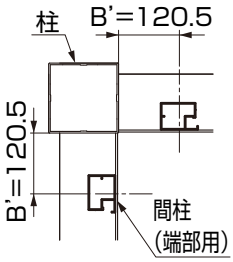
3 本体の取付け（つづき）

21 面材の取付け

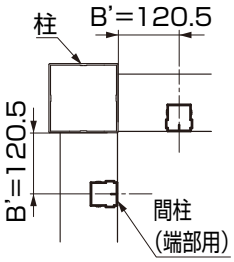
1 端部柱の取付け

○パンチング・パネル・パネルマット・フレームレス・横格子ルーバー・横格子面材

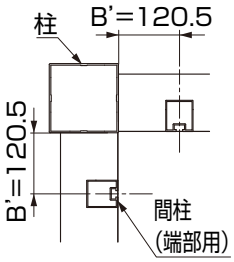




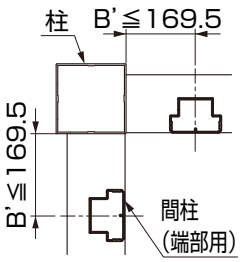
パンチング



パネル
パネルマット

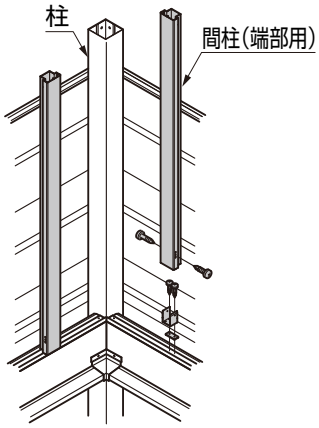


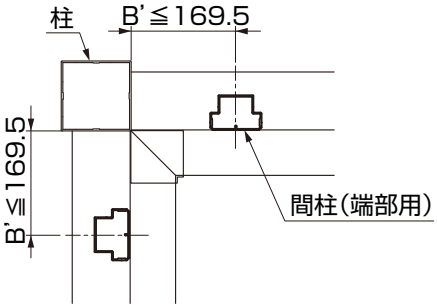
フレームレス



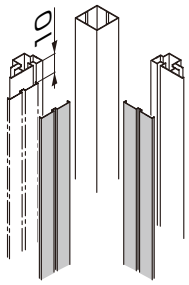
横格子ルーバー
横格子面材

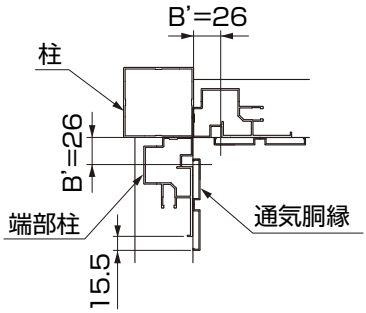
○縦スリット・縦化粧格子・横スリット・横化粧格子

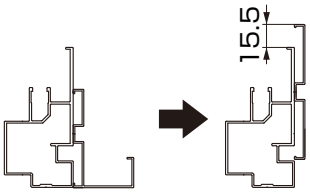




○サイディング





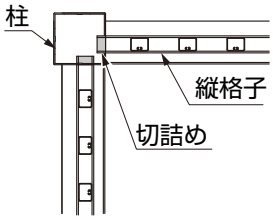


ポイント

●端部柱についている見切材を取外し、通気胴縁を取付けてください。

2 面材の切断

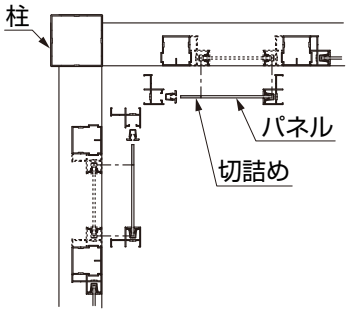
○縦格子



ポイント

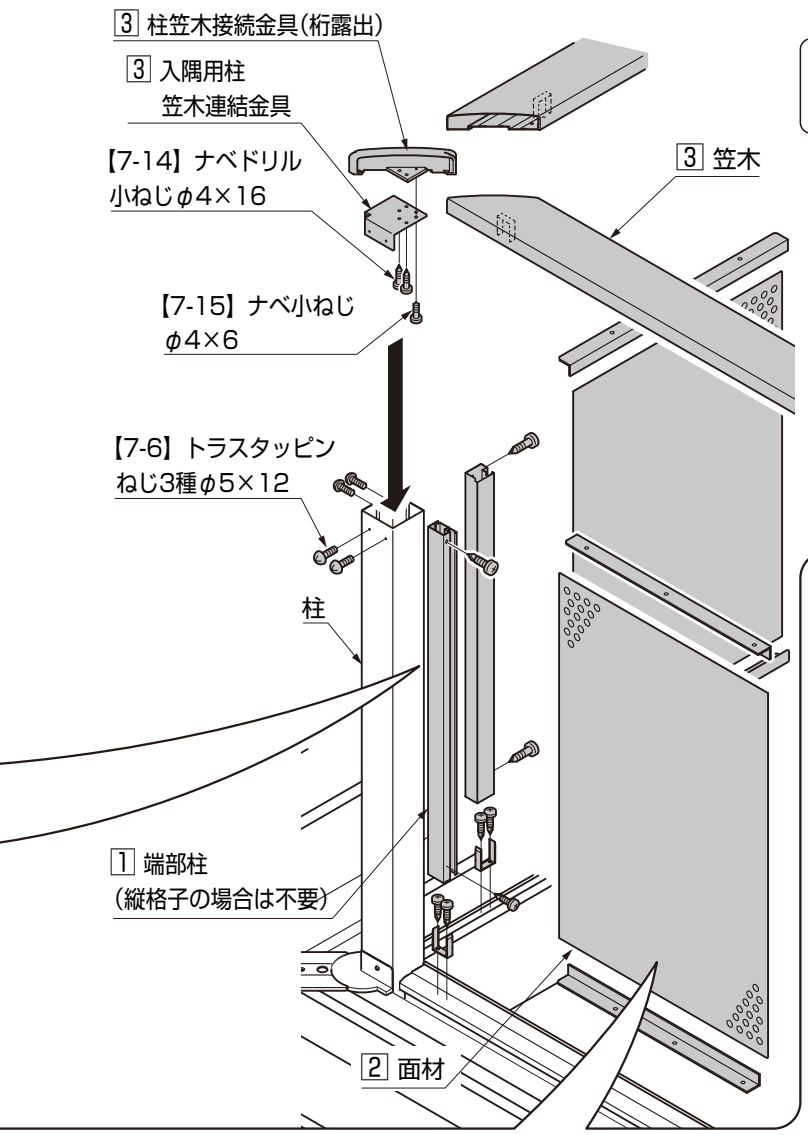
●柱に干渉する縦格子を切詰めてください。

○パネル・パネルマット



ポイント

●出入隅側のパネルを一度分解して、パネルを切詰めてください。



ポイント

●面材の取付けについては「ビューステージ Sstyle -本体面材- 取付け説明書（MAM-65）」を参照してください。

1 端部柱の取付け

①端部柱、間柱（端部用）を柱の直近に取付けてください。

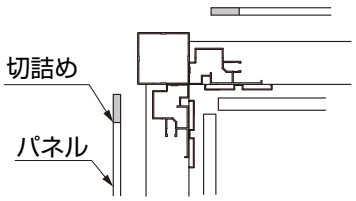
2 端面材の切断

①各面材を加工してください。

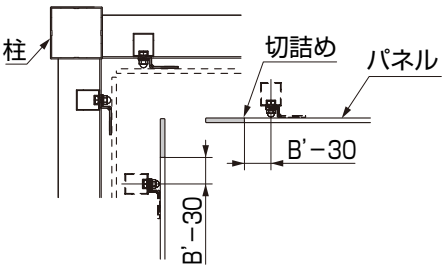
3 笠木の取付け

①柱笠木接続部品（桁露出）と入隅用柱笠木連結金具を【7-15】で取付けてください。
②笠木を柱笠木接続部品（桁露出）に【7-14】で取付けてください。
③笠木を柱に【7-6】で取付けてください。

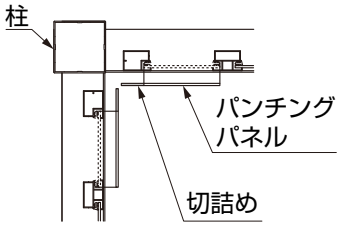
○サイディング



○フレームレス



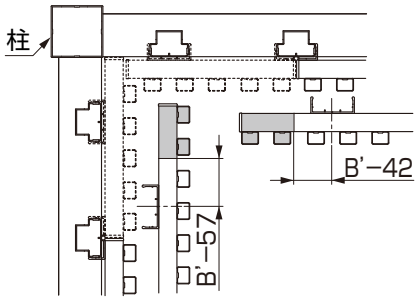
○パンチング



ポイント

●出入隅側のパンチングパネルを切詰めてください。

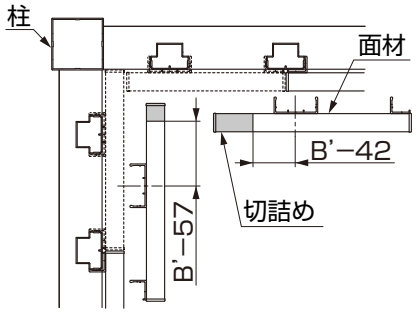
○縦スリット・縦化粧格子



ポイント

●出入隅側の面材を一度分解して、切詰めてください。

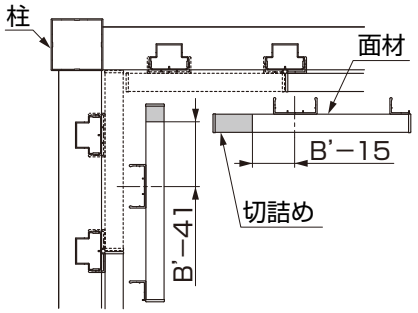
○横スリット・横化粧格子



ポイント

●出入隅側の面材を一度分解して、切詰めてください。

○横格子ルーバー・横格子面材



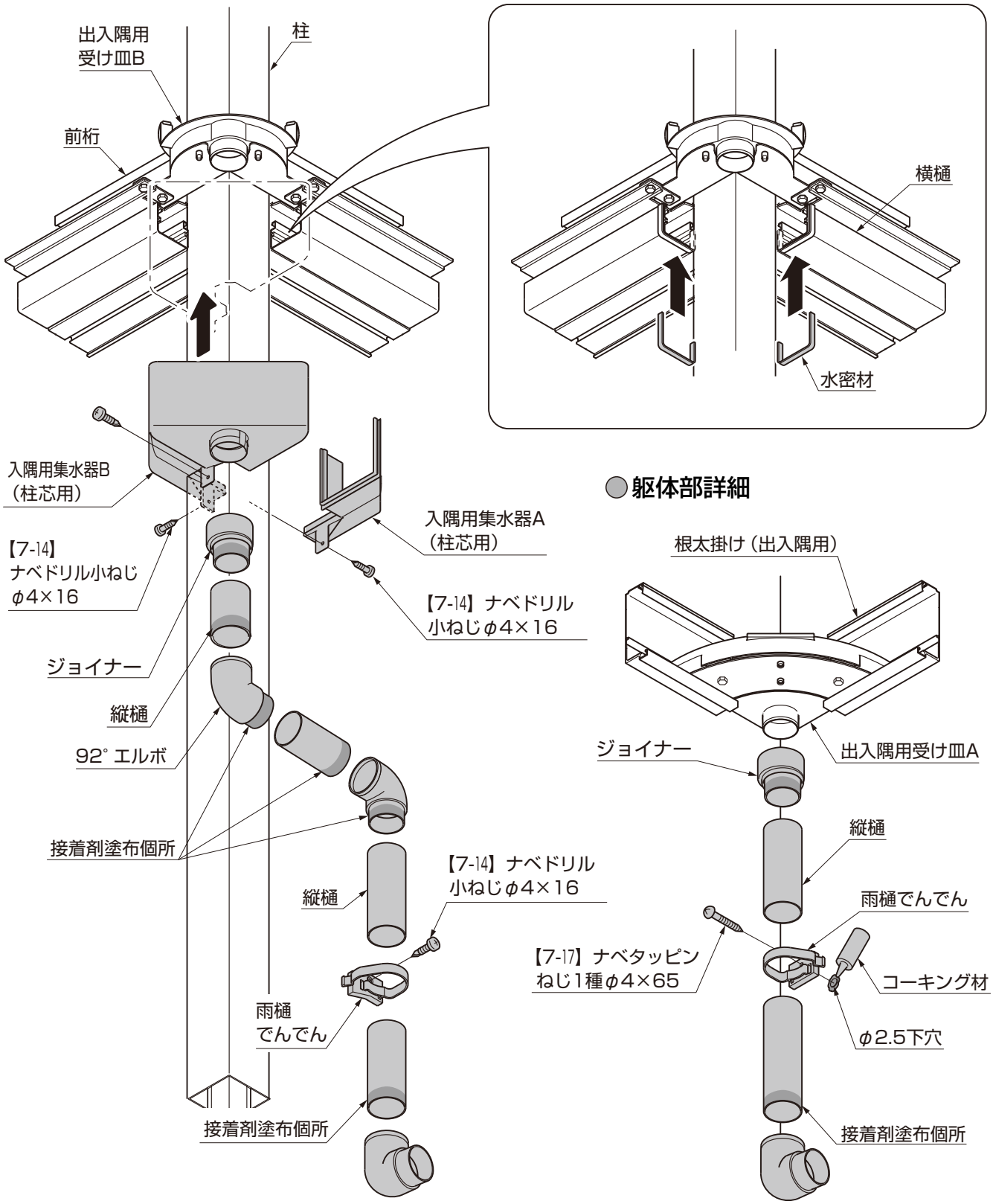
ポイント

●出入隅側の面材を一度分解して、切詰めてください。

3 本体の取付け（つづき）

22 雨樋の取付け

◯柱部詳細



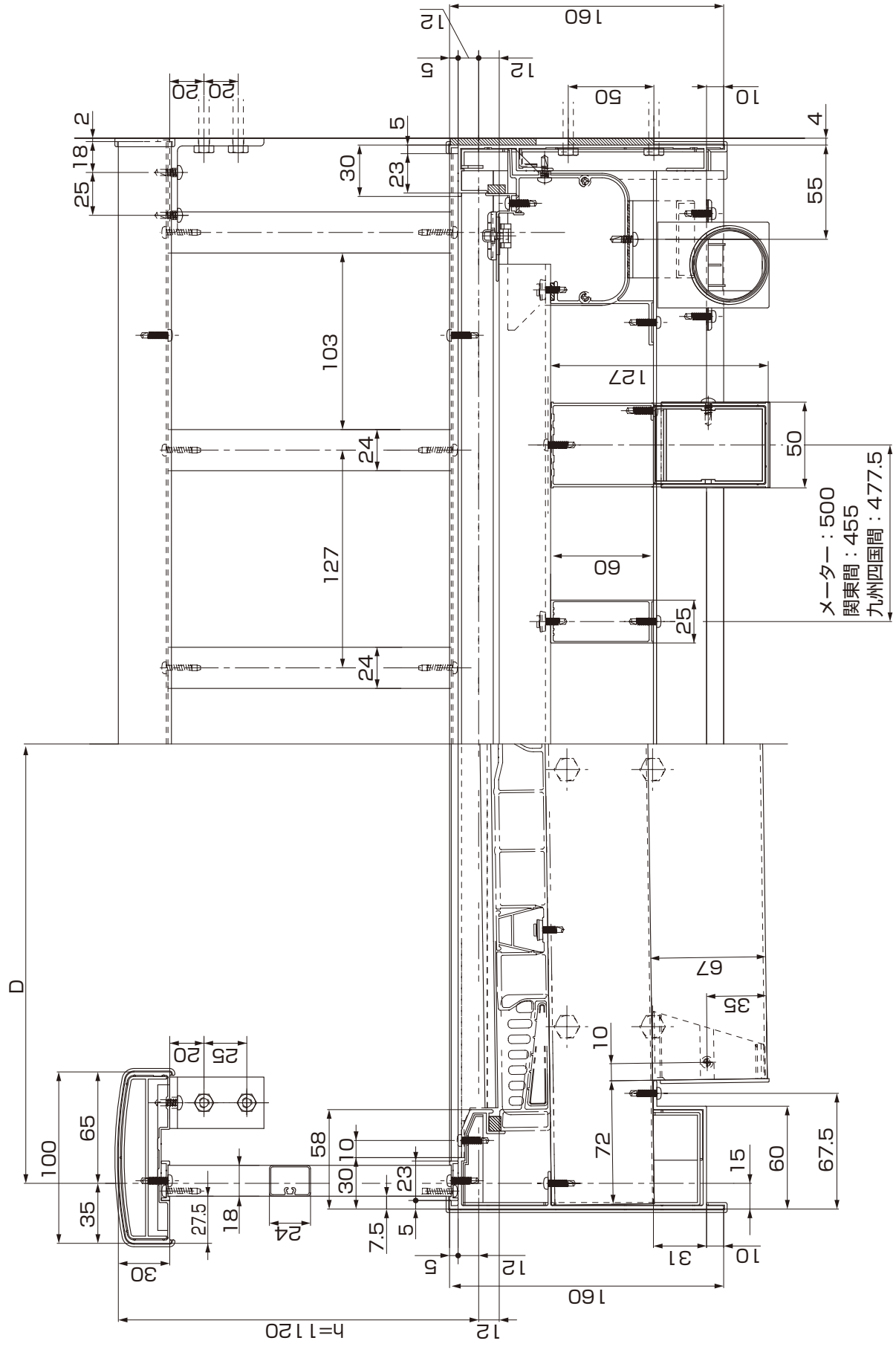
◯躯体部詳細

①横樋に水密材を張付けてください。
②入隅用集水器A・Bを前桁と柱に【7-14】で取付けてください。
③躯体にφ2.5の下穴をあけてシーリングしてください。
④雨樋でんでん・縦樋を【7-14】【7-17】で取付けてください。

MAM-66C_201407
M004_201407C

7 納まり図

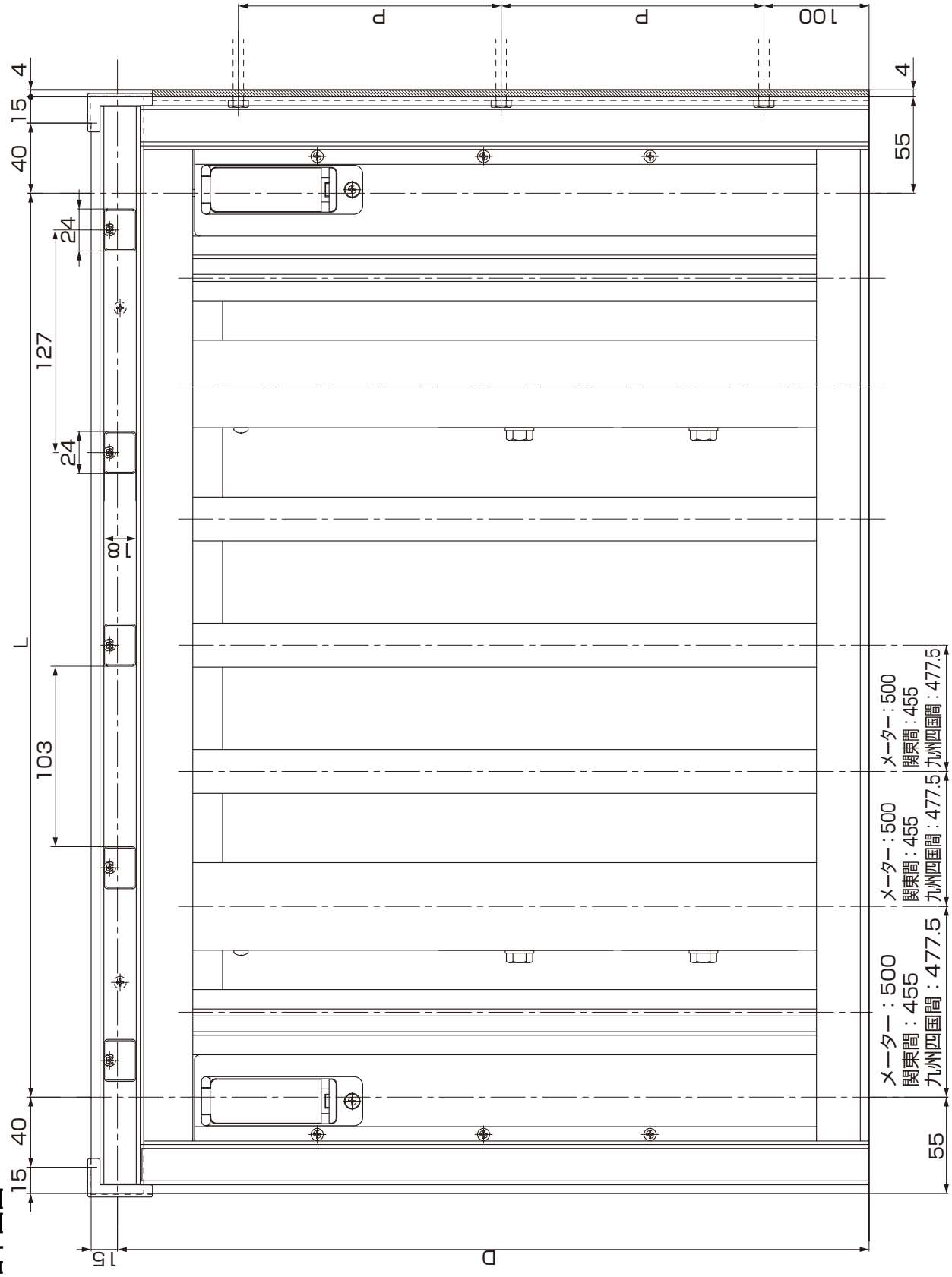
1 片袖・両袖納まり



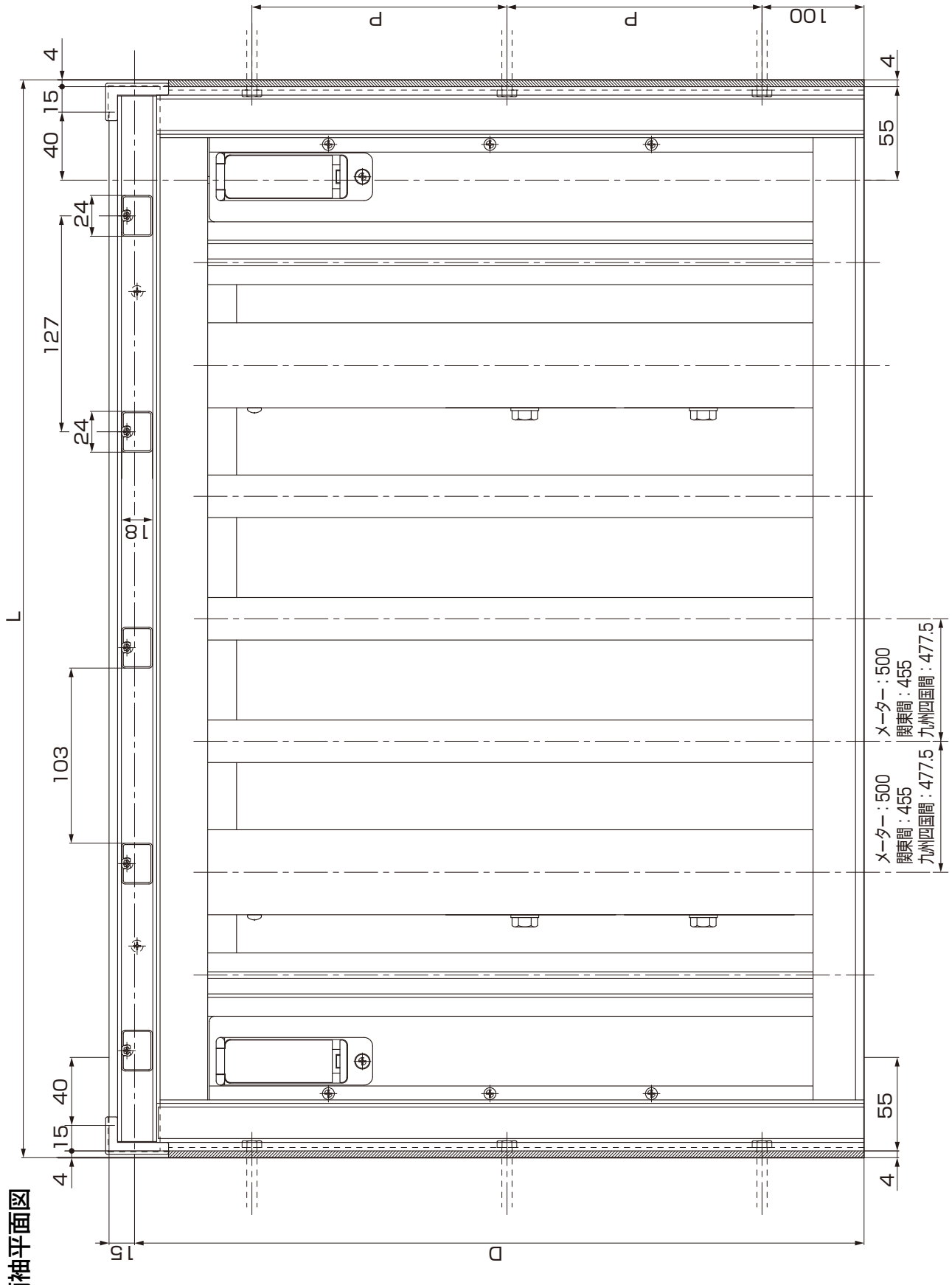
1 胴差し納まり
● 側面・正面図

1 胴差し納まり（つづき）

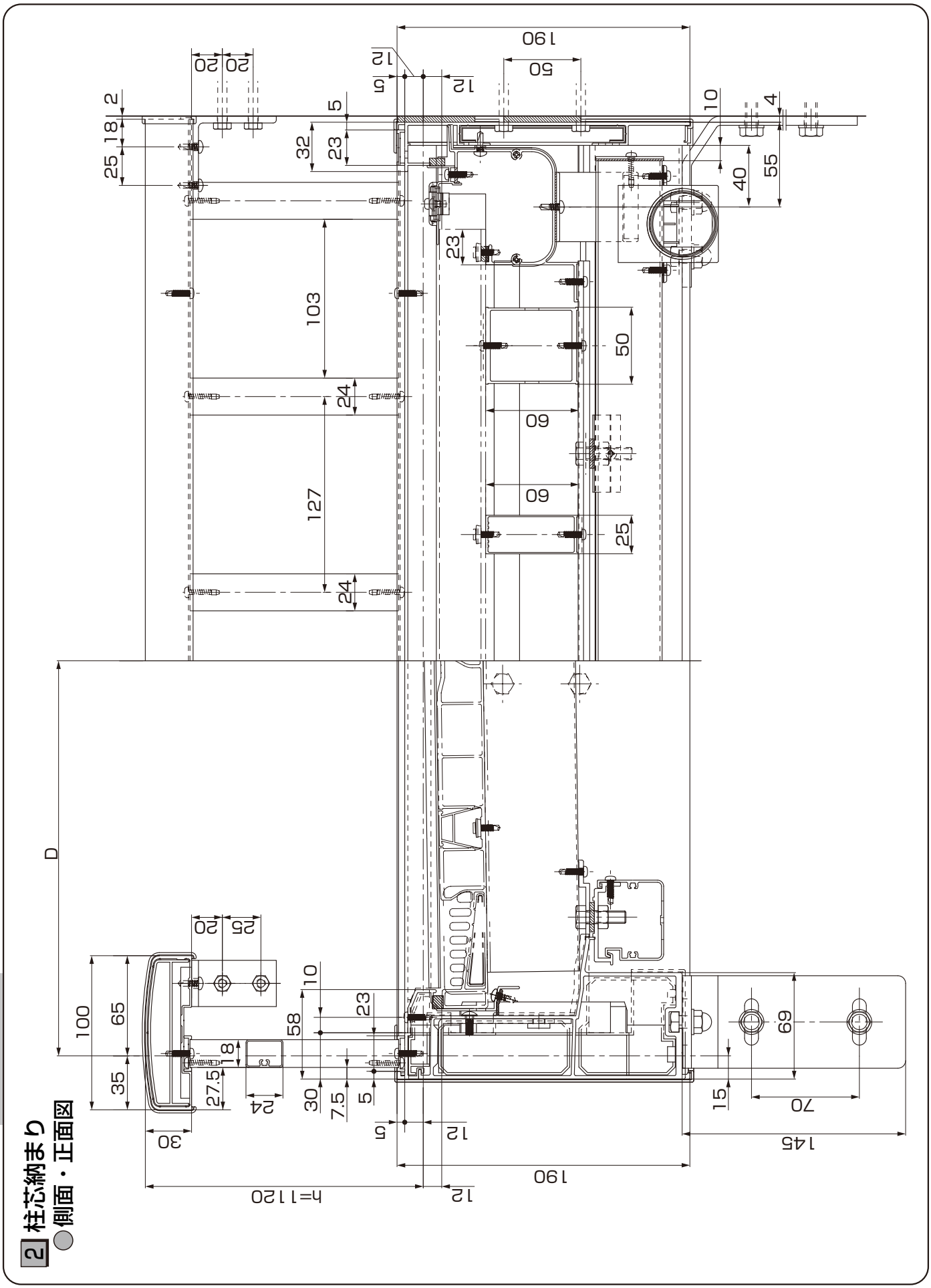
●片袖平面図



●両袖平面図


P
P
100
4
15
40
55
24
127
24
18
L
103
メーター：500
関東間：455
九州四国間：477.5
メーター：500
関東間：455
九州四国間：477.5
40
15
4
55
4
15
D

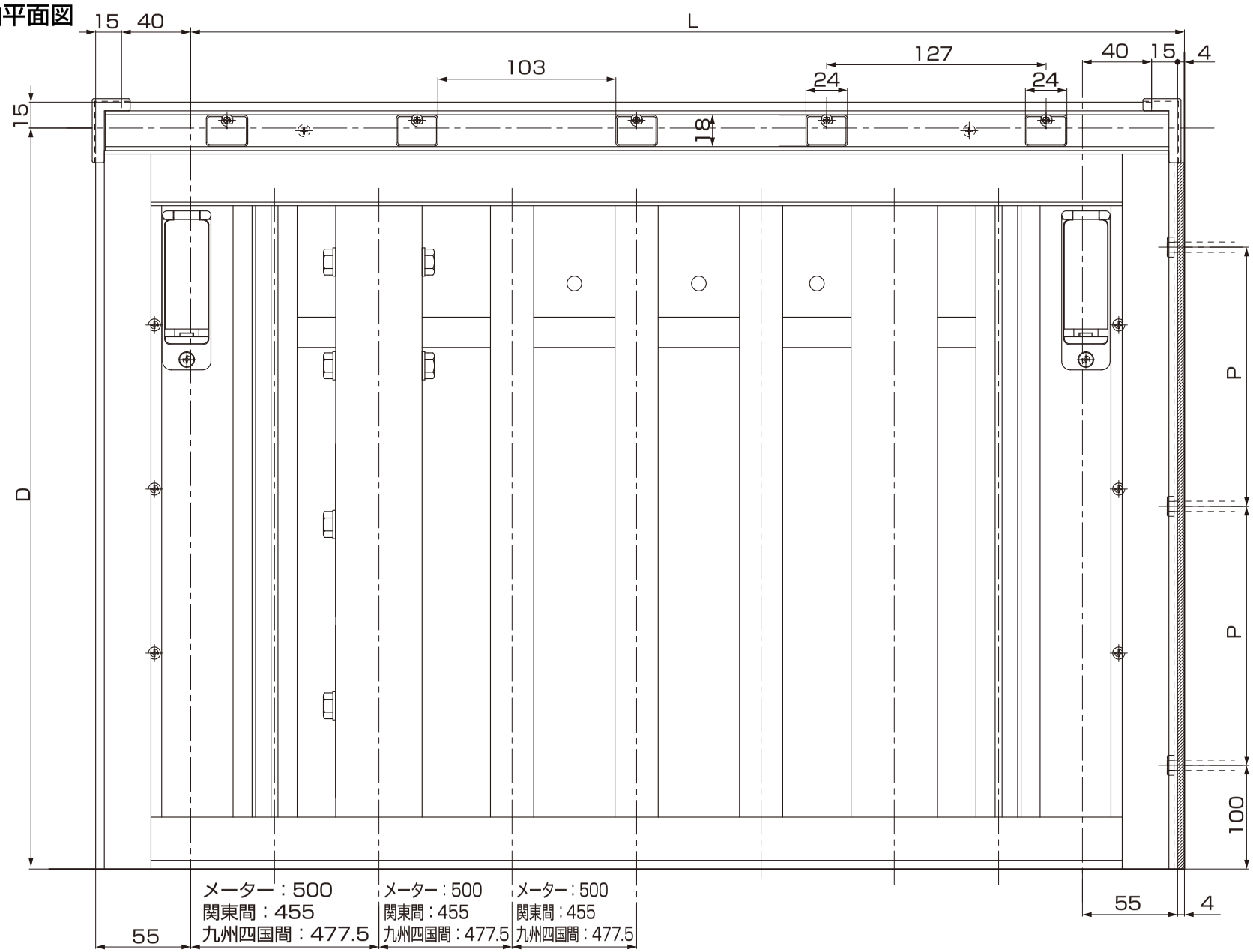
1 片袖・両袖納まり（つづき）



2 柱芯納まり
●側面・正面図

MAM-66C_201407
M004_201407C

●片袖平面図

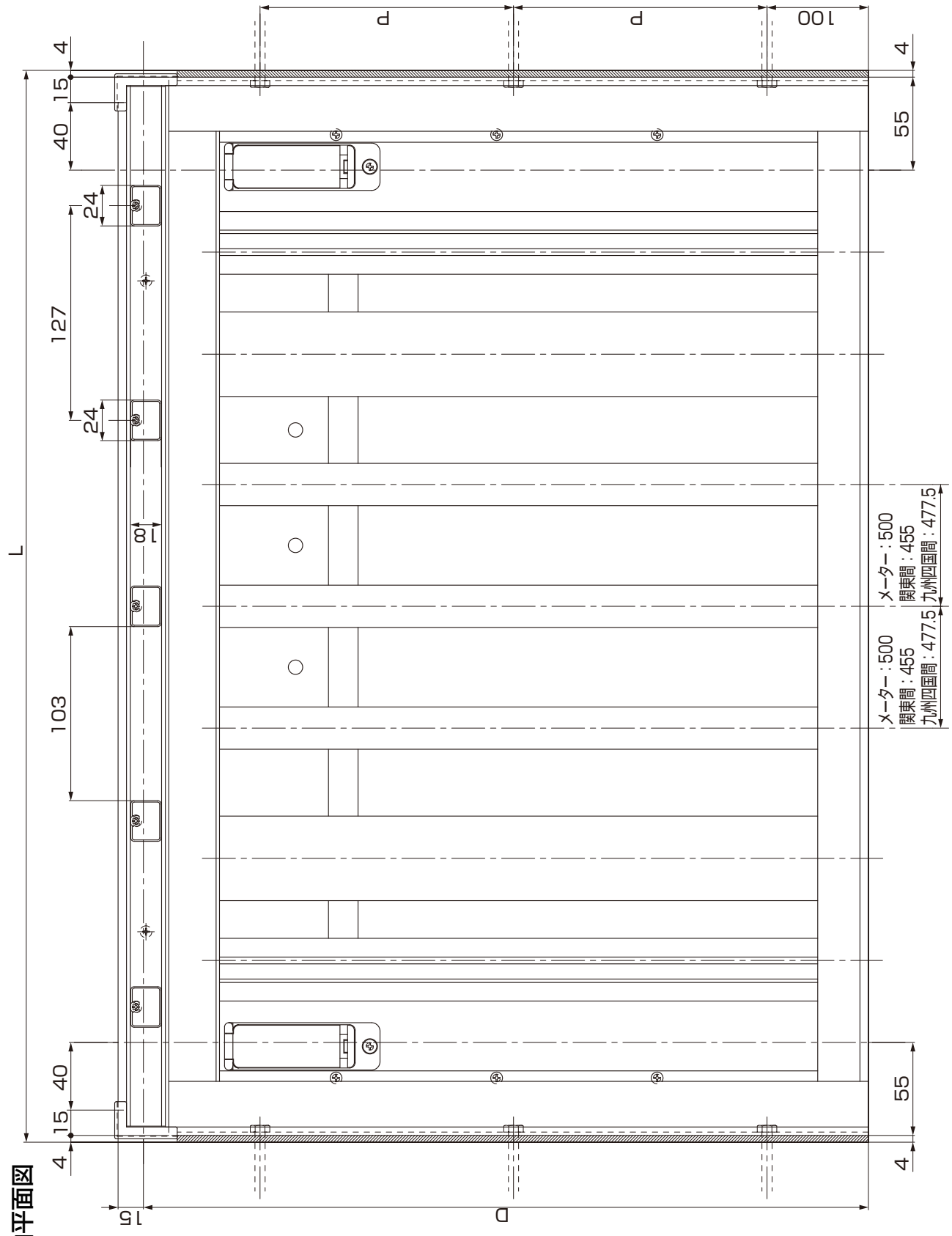


15
40
L
103
127
24
24
40
15
4
15
18
D
P
P
100
55
4
55
メーター：500
関東間：455
九州四国間：477.5
メーター：500
関東間：455
九州四国間：477.5
メーター：500
関東間：455
九州四国間：477.5

1 片袖・両袖納まり（つづき）

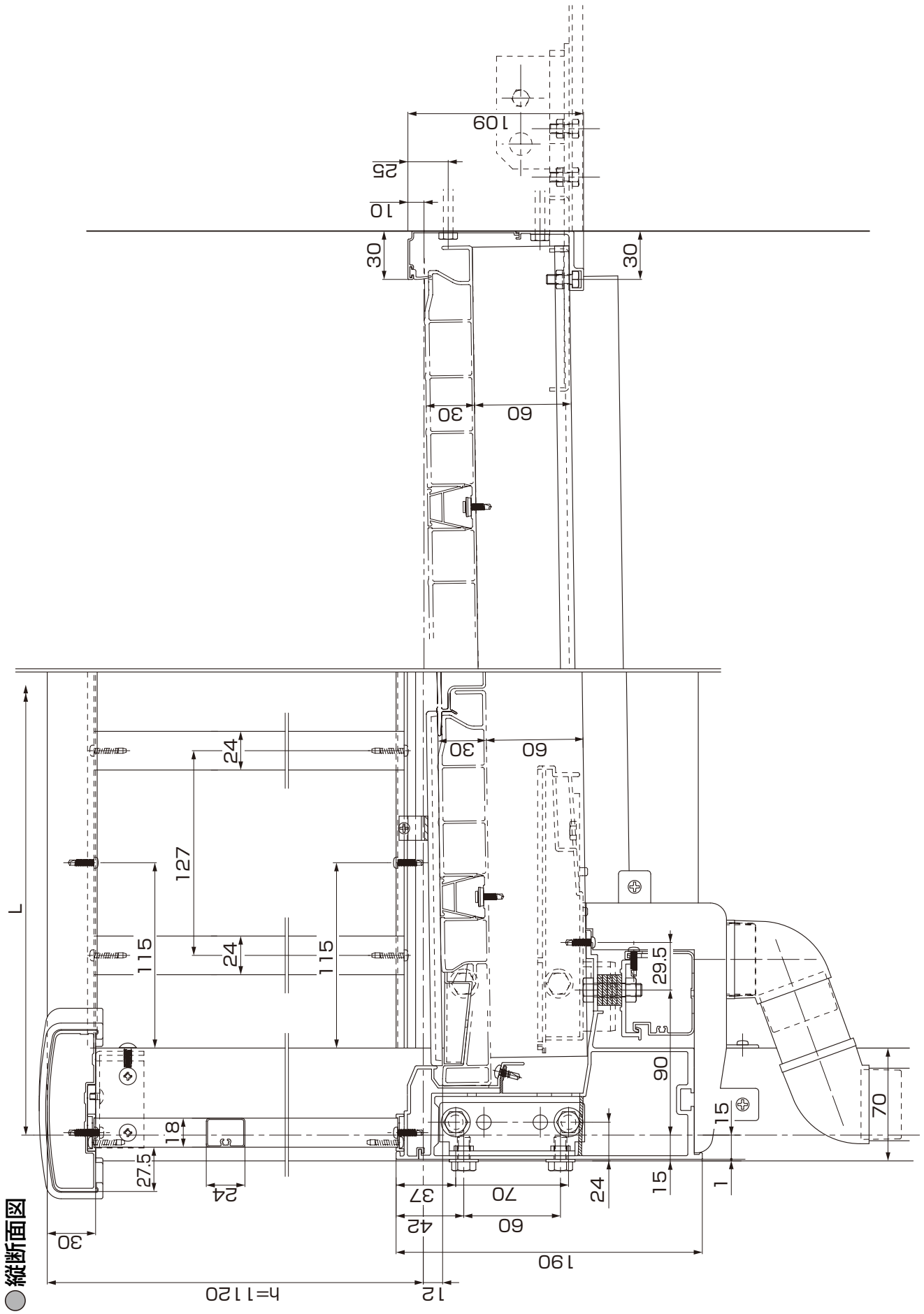
2 柱芯納まり（つづき）

● 両袖平面図



MAM-66C_201407
M004_201407C

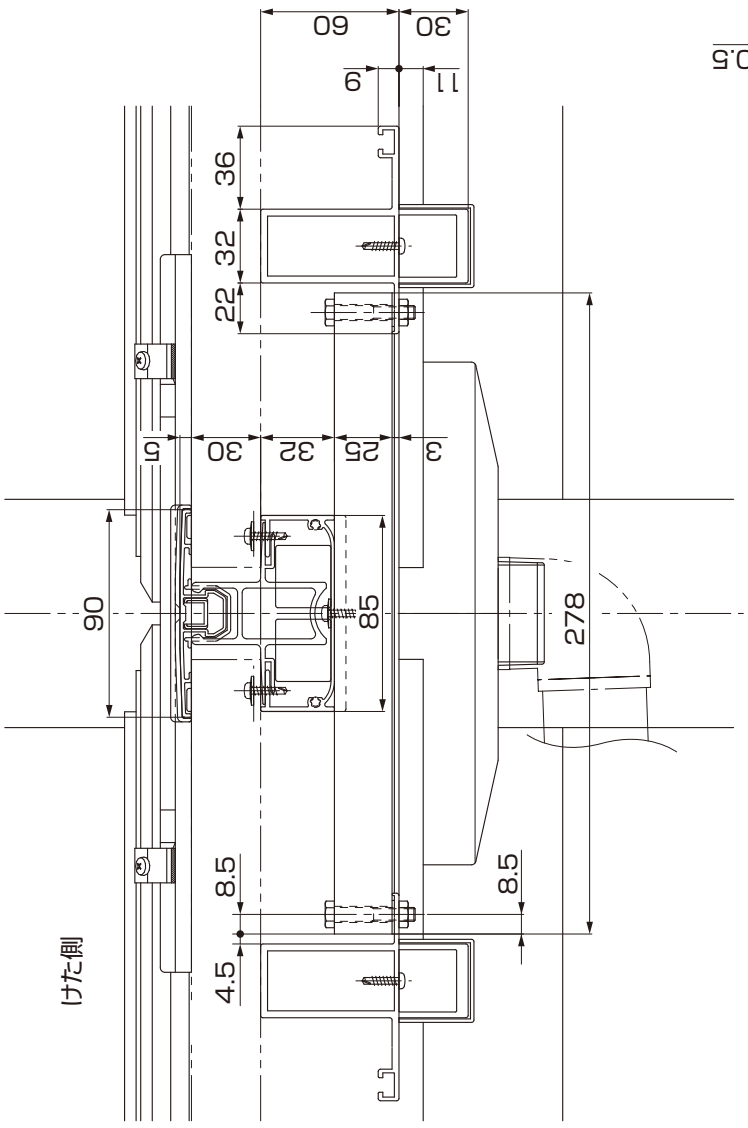
2 出隅納まり

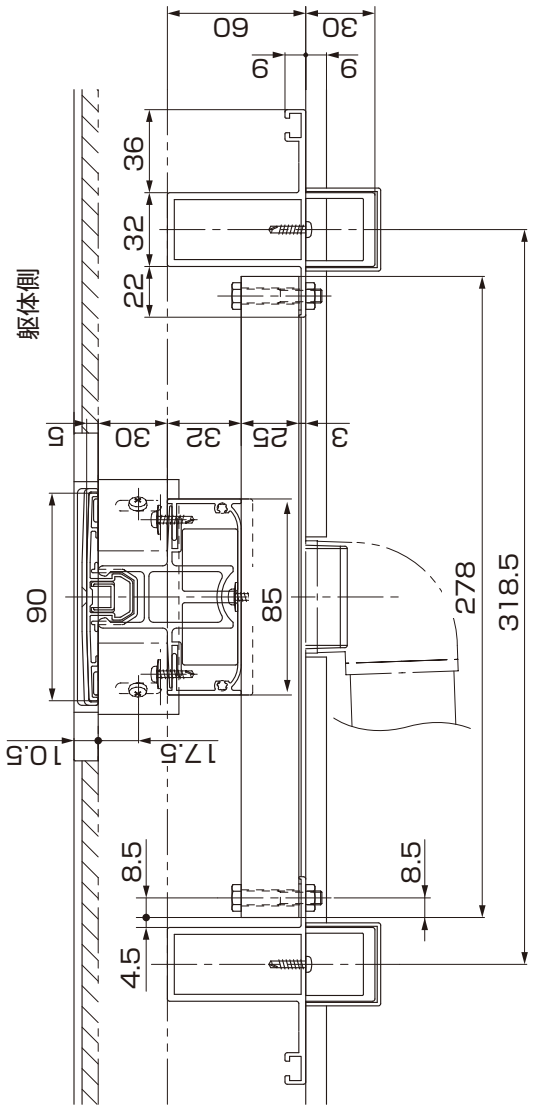

109
25
10
30
30
30
60
30
60
24
127
115
24
115
L
29.5
90
15
70
18
27.5
24
37
70
42
60
24
15
1
190
30
h=1120
12

縦断面図

2 出隅納まり（つづき）

●縦断面図（45°）





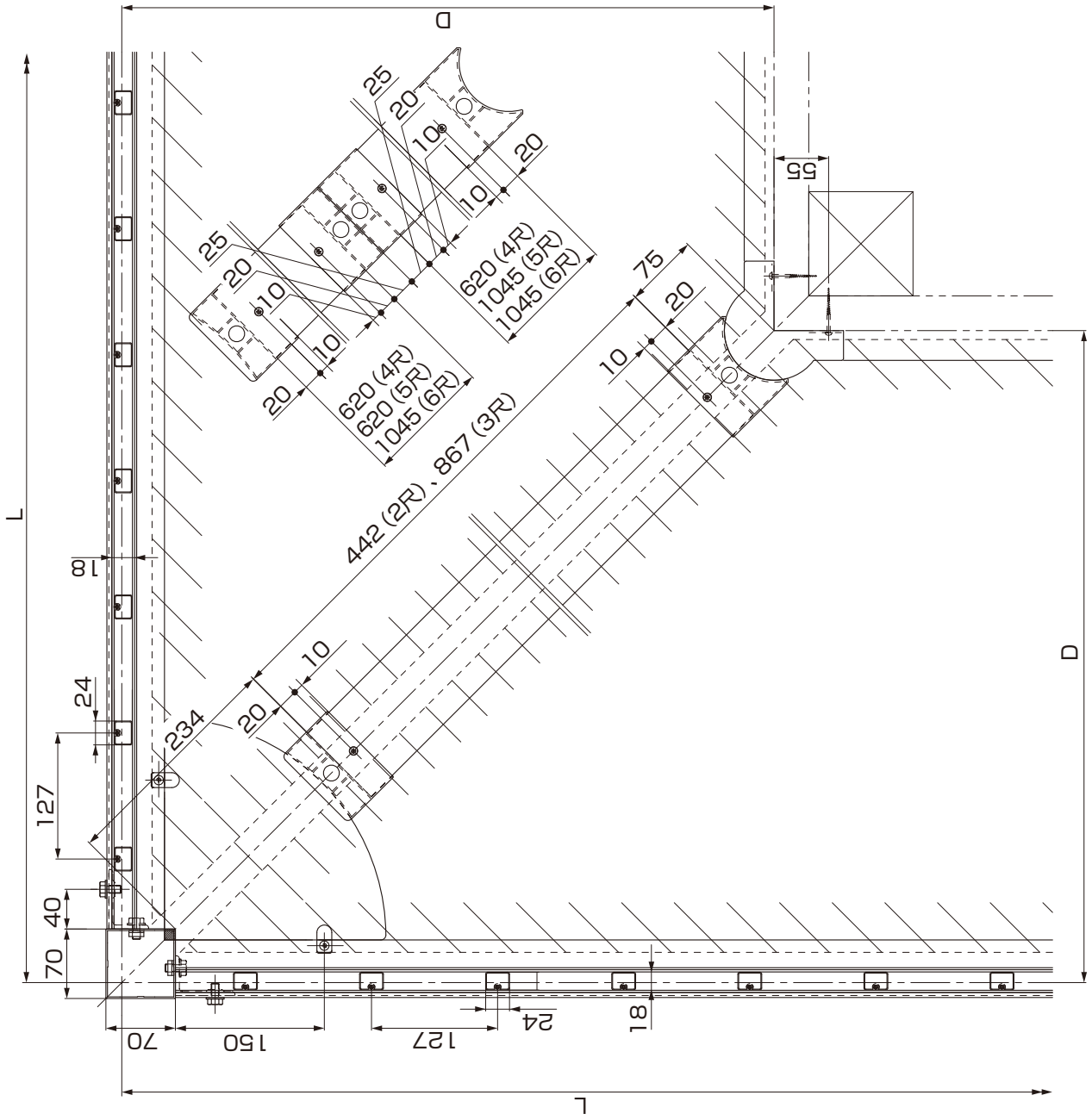
MAM-66C_201407
M004_201407C

●平面図

MAM-66C_201407
M004_201407C

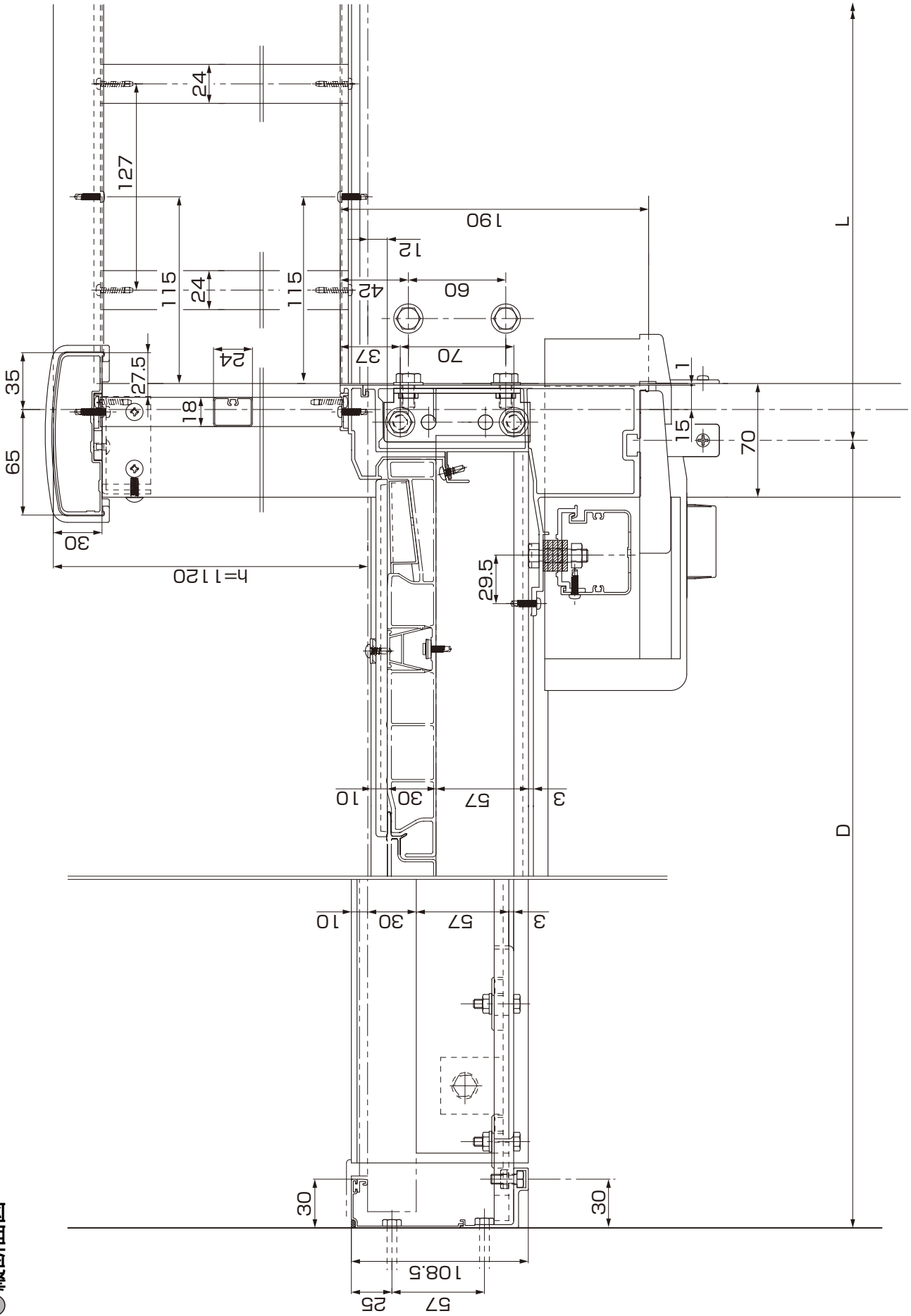
2 出隅納まり（つづき）

●平面図（デッキ上）



MAM-66C_201407
M004_201407C

3 入隅納まり

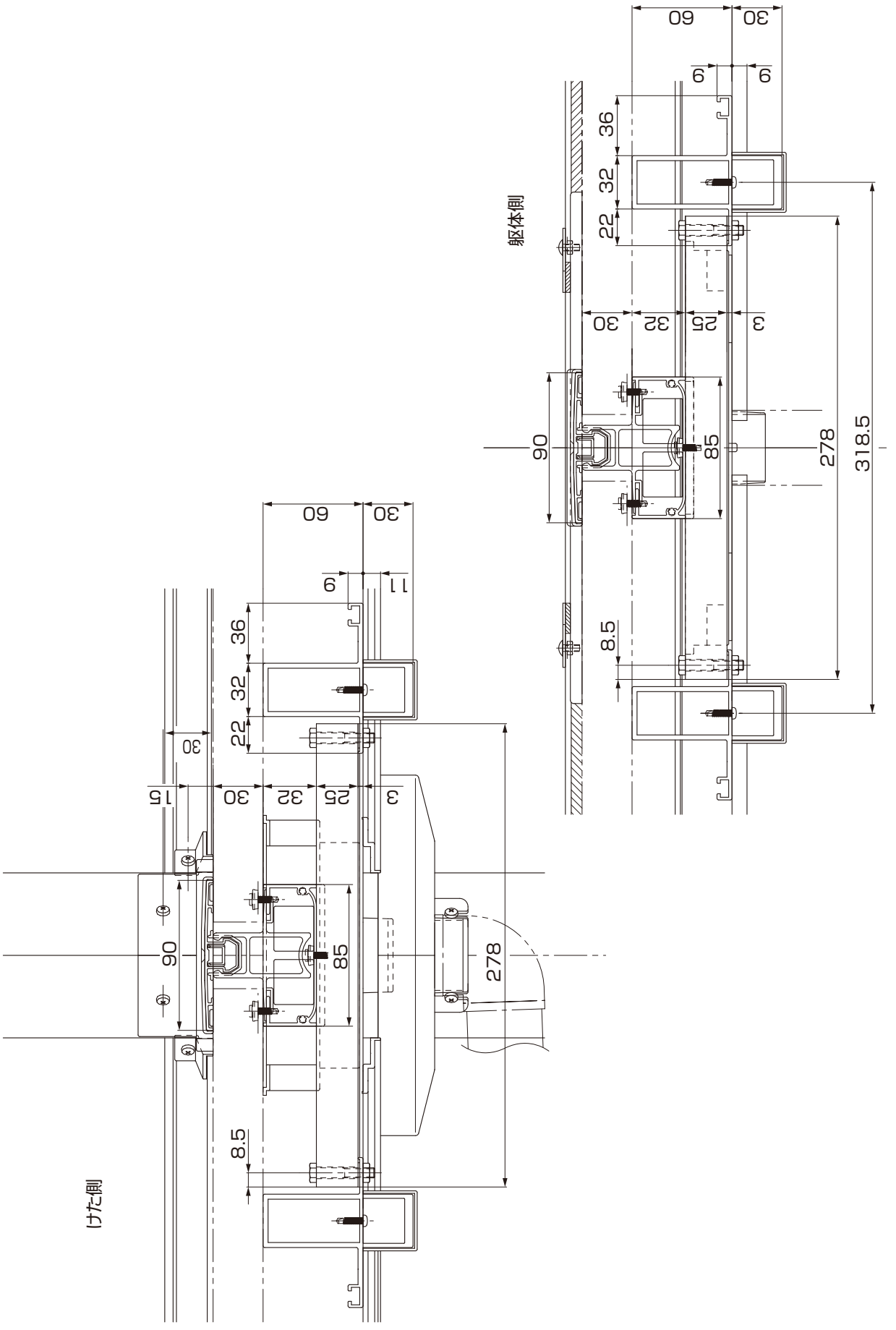


24
127
115
24
115
190
12
42
60
37
70
24
27.5
35
18
65
30
h=1120
1
15
70
29.5
10
30
57
3
10
30
57
3
30
30
108.5
25
57
L
D

縦断面図

3 入隅納まり（つづき）

●縦断面図（45°）

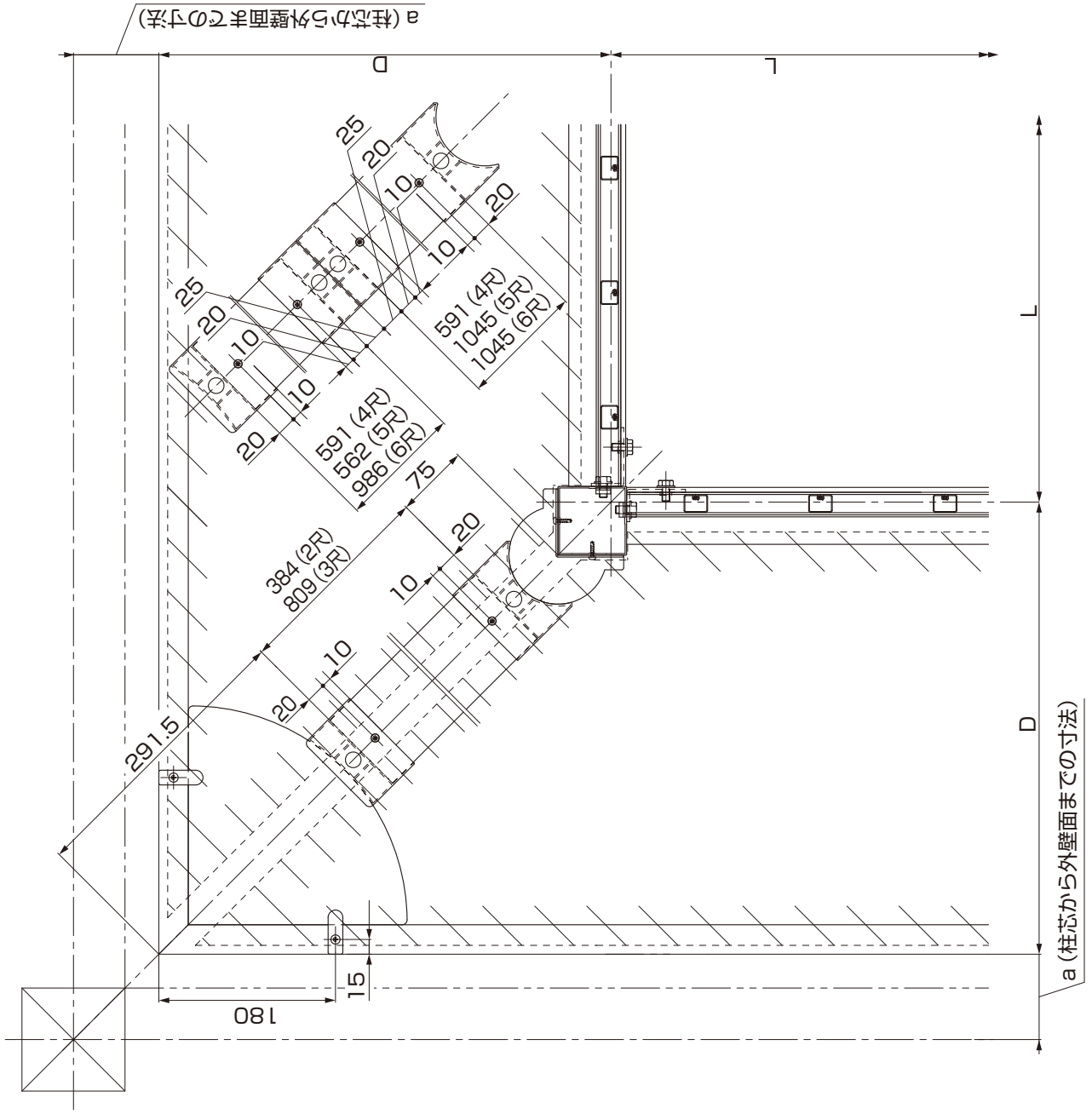


MAM-66C_201407
M004_201407C

●平面図

MAM-66C_201407
M004_201407C

3 入隅納まり（つづき）



●平面図（デッキ上）